



2019年度 後期
学生による授業改善アンケート集計結果

日本赤十字看護大学 看護学部

目次

1. 授業改善アンケート質問項目一覧	【講義】		3
2.	【演習】		4
3.	【実習】		5
4. 授業改善アンケート結果	【講義－全体・科目別】		6
5. 教員からのコメント一覧	【講義】		92
6. 授業改善アンケート結果	【演習－全体・科目別】		103
7. 教員からのコメント一覧	【演習】		112
8. 授業改善アンケート結果	【実習－全体・科目別】		114
9. 教員からのコメント一覧	【実習】		124

アンケート質問項目一覧【講義】（マークシート利用）匿名式

1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
3	教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
4	授業の内容はわかりやすかった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
6	この授業は自分にとって価値があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
8	シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
9	授業の進行速度は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
10	教員の熱意が伝わってきた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
13	私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1：3割以下）だった。	5(9割以上)、4(8～7割程度)、3(6～5割程度)、2(4割程度)、1(3割以下)
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
15	私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に協力した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
16	この授業で良いと思った点があれば聞かせてください。	(自由記載)
17	この授業で改善したほうが良いと思った点について建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

アンケート質問項目一覧【演習】（マークシート利用）匿名式

1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
9	演習の時間配分は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
10	教員の熱意が伝わってきた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
16	この授業で良いと思った点があれば聞かせてください。	(自由記載)
17	この授業で改善したほうが良いと思った点について建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

アンケート質問項目一覧【実習】（マークシート利用）匿名式

1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
16	学生は、体調管理に努めた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらとも言えない)、2(そうは思わない)、1(全くそうは思わない)
-	良いと思った点や改善してほしいことなどについて、具体的あるいは建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

全体集計結果	科目区分	講義	履修登録者数	4363	提出者数	3770
	科目数	50	未提出者数	593	提出率	86%

*集計について

平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。

全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について

5:強く思う

4:そう思う

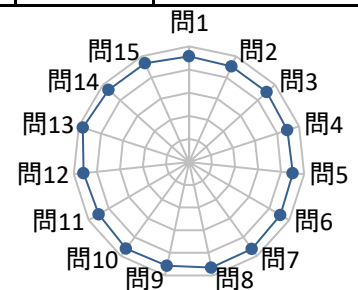
3:どちらともいえない

2:そうは思わない

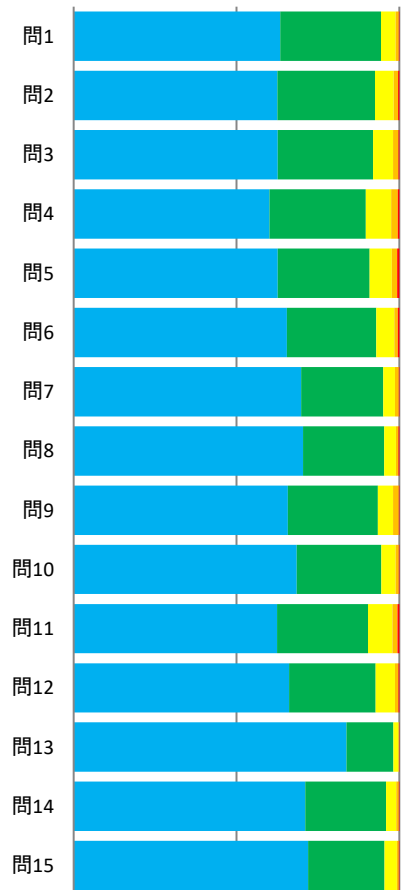
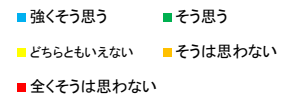
1:全くそうは思わない

全体平均

青色:全体平均



問	設問文	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
			5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.57	2384(63%)	1166(31%)	167(4%)	37(1%)	6(0%)	10	3760
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.53	2357(63%)	1129(30%)	217(6%)	53(1%)	13(0%)	1	3769
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.52	2361(63%)	1100(29%)	233(6%)	60(2%)	12(0%)	4	3766
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.47	2264(60%)	1114(30%)	296(8%)	74(2%)	19(1%)	3	3767
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.51	2357(63%)	1066(28%)	255(7%)	62(2%)	25(1%)	5	3765
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.56	2462(65%)	1035(28%)	209(6%)	41(1%)	16(0%)	7	3763
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.63	2628(70%)	951(25%)	135(4%)	43(1%)	7(0%)	6	3764
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.65	2651(70%)	937(25%)	137(4%)	29(1%)	9(0%)	7	3763
9	授業の進行速度は適切だった。	4.57	2475(66%)	1041(28%)	176(5%)	65(2%)	7(0%)	6	3764
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.62	2580(68%)	980(26%)	163(4%)	36(1%)	8(0%)	3	3767
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.50	2353(62%)	1051(28%)	281(7%)	59(2%)	22(1%)	4	3766
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.57	2489(66%)	1000(27%)	225(6%)	40(1%)	9(0%)	7	3763
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.82	3151(84%)	543(14%)	58(2%)	9(0%)	2(0%)	7	3763
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.66	2675(71%)	935(25%)	119(3%)	30(1%)	5(0%)	6	3764
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.67	2703(72%)	879(23%)	144(4%)	19(1%)	8(0%)	17	3753



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

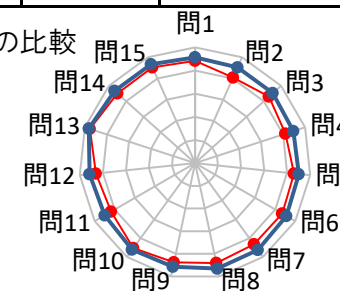
日本赤十字看護大学

科目コード	1B0201	科目名	生命倫理	担当教員	榊原 哲也	履修登録者数	80	提出者数	73
						未提出者数	7	提出率	91%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

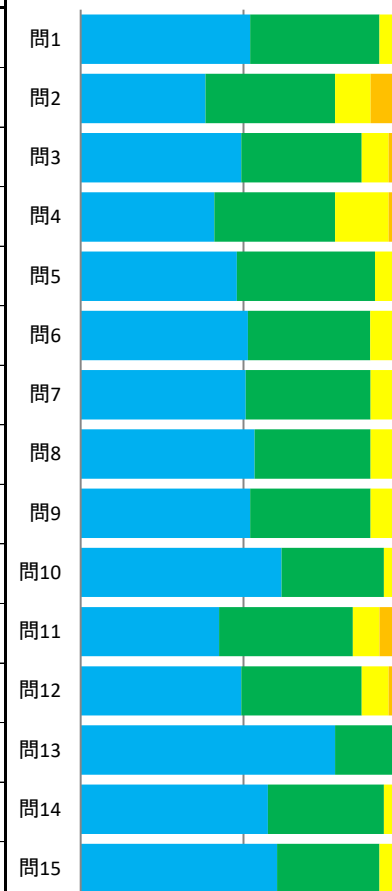
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.36
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.42	4.57	38(52%)	29(40%)	5(7%)	1(1%)	0(0%)	0	73
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.04	4.53	28(38%)	29(40%)	8(11%)	7(10%)	1(1%)	0	73
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.30	4.52	36(49%)	27(37%)	6(8%)	4(5%)	0(0%)	0	73
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.11	4.47	30(41%)	27(37%)	12(16%)	2(3%)	2(3%)	0	73
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.30	4.51	35(48%)	31(42%)	4(5%)	0(0%)	3(4%)	0	73
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.35	4.56	37(51%)	27(38%)	6(8%)	0(0%)	2(3%)	1	72
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.33	4.63	37(51%)	28(38%)	5(7%)	1(1%)	2(3%)	0	73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.41	4.65	39(53%)	26(36%)	7(10%)	1(1%)	0(0%)	0	73
9	授業の進行速度は適切だった。	4.37	4.57	38(52%)	27(37%)	5(7%)	3(4%)	0(0%)	0	73
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.53	4.62	45(62%)	23(32%)	4(5%)	1(1%)	0(0%)	0	73
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.18	4.50	31(42%)	30(41%)	6(8%)	6(8%)	0(0%)	0	73
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.30	4.57	36(49%)	27(37%)	6(8%)	4(5%)	0(0%)	0	73
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.77	4.82	57(78%)	15(21%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	73
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.51	4.66	42(58%)	26(36%)	5(7%)	0(0%)	0(0%)	0	73
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.52	4.67	44(60%)	23(32%)	6(8%)	0(0%)	0(0%)	0	73

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

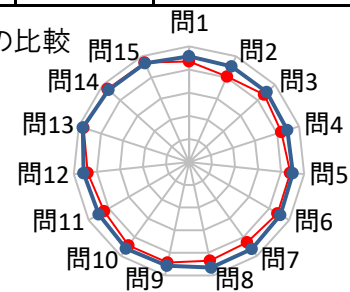
日本赤十字看護大学

科目コード	1B0202	科目名	生命倫理	担当教員	榊原 哲也	履修登録者数	72	提出者数	60
						未提出者数	12	提出率	83%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

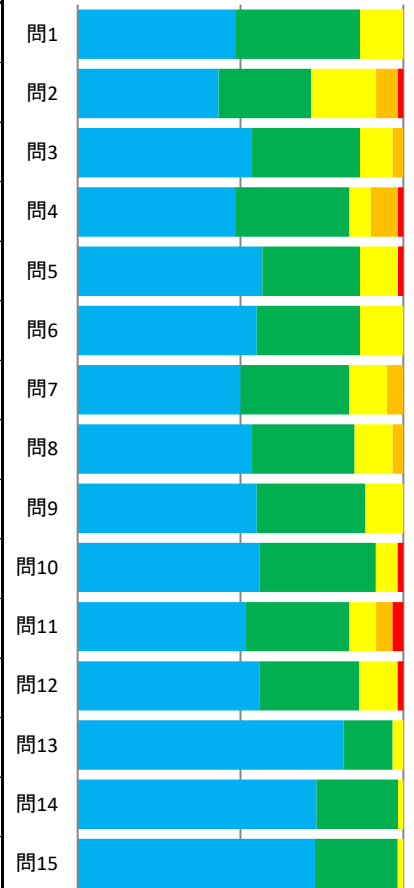
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.41
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.35	4.57	29(48%)	23(38%)	8(13%)	0(0%)	0(0%)	0	60
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.05	4.53	26(43%)	17(28%)	12(20%)	4(7%)	1(2%)	0	60
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.37	4.52	32(53%)	20(33%)	6(10%)	2(3%)	0(0%)	0	60
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.20	4.47	29(48%)	21(35%)	4(7%)	5(8%)	1(2%)	0	60
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.40	4.51	34(57%)	18(30%)	7(12%)	0(0%)	1(2%)	0	60
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.42	4.56	33(55%)	19(32%)	8(13%)	0(0%)	0(0%)	0	60
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.28	4.63	30(50%)	20(33%)	7(12%)	3(5%)	0(0%)	0	60
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.35	4.65	32(53%)	19(32%)	7(12%)	2(3%)	0(0%)	0	60
9	授業の進行速度は適切だった。	4.43	4.57	33(55%)	20(33%)	7(12%)	0(0%)	0(0%)	0	60
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.44	4.62	33(56%)	21(36%)	4(7%)	0(0%)	1(2%)	1	59
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.23	4.50	31(52%)	19(32%)	5(8%)	3(5%)	2(3%)	0	60
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.39	4.57	33(56%)	18(31%)	7(12%)	0(0%)	1(2%)	1	59
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.78	4.82	49(82%)	9(15%)	2(3%)	0(0%)	0(0%)	0	60
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.72	4.66	44(73%)	15(25%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	60
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.71	4.67	43(73%)	15(25%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	1	59

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

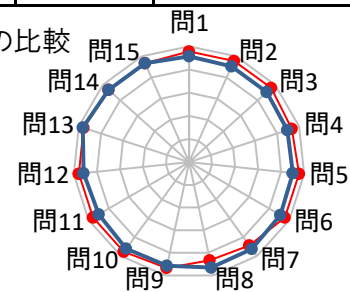
日本赤十字看護大学

科目コード	1B0400	科目名	心理学Ⅱ	担当教員	遠藤 公久	履修登録者数	12	提出者数	9
						未提出者数	3	提出率	75%

※集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

※選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

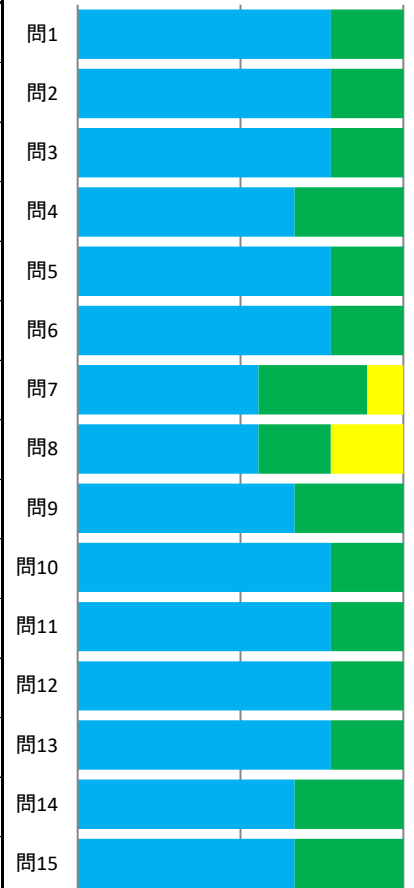
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.70
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.78	4.57	7(78%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.78	4.53	7(78%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.78	4.52	7(78%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.67	4.47	6(67%)	3(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.78	4.51	7(78%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.78	4.56	7(78%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.44	4.63	5(56%)	3(33%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.33	4.65	5(56%)	2(22%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0	9
9	授業の進行速度は適切だった。	4.67	4.57	6(67%)	3(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.78	4.62	7(78%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.78	4.50	7(78%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.78	4.57	7(78%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.78	4.82	7(78%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.67	4.66	6(67%)	3(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.67	4.67	6(67%)	3(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

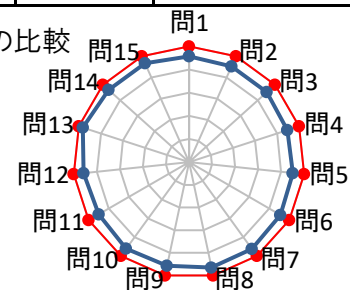
日本赤十字看護大学

科目コード	1B0403	科目名	心理学Ⅱ	担当教員	遠藤 公久	履修登録者数	2	提出者数	2
						未提出者数	0	提出率	100%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

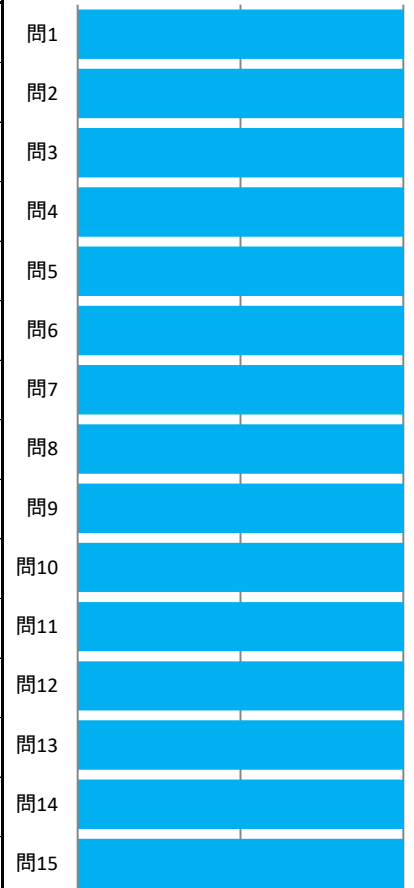
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	5.00
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5.00	4.57	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5.00	4.53	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5.00	4.52	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
4	授業の内容はわかりやすかった。	5.00	4.47	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5.00	4.51	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.56	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	5.00	4.63	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	5.00	4.65	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
9	授業の進行速度は適切だった。	5.00	4.57	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.62	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	5.00	4.50	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.57	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.82	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.66	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	5.00	4.67	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

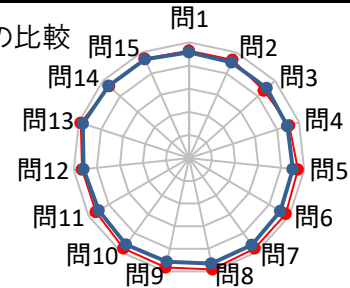
日本赤十字看護大学

科目コード	1B0600	科目名	現代教育論	担当教員	信田 理奈	履修登録者数	12	提出者数	11
						未提出者数	1	提出率	92%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

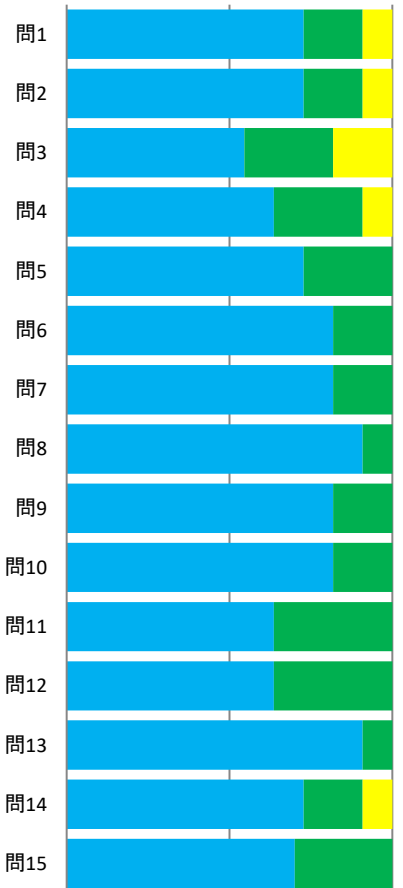
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.71
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.64	4.57	8(73%)	2(18%)	1(9%)	0(0%)	0(0%)	0	11
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.64	4.53	8(73%)	2(18%)	1(9%)	0(0%)	0(0%)	0	11
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.36	4.52	6(55%)	3(27%)	2(18%)	0(0%)	0(0%)	0	11
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.55	4.47	7(64%)	3(27%)	1(9%)	0(0%)	0(0%)	0	11
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.73	4.51	8(73%)	3(27%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.82	4.56	9(82%)	2(18%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.82	4.63	9(82%)	2(18%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.91	4.65	10(91%)	1(9%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
9	授業の進行速度は適切だった。	4.82	4.57	9(82%)	2(18%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.82	4.62	9(82%)	2(18%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.64	4.50	7(64%)	4(36%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.64	4.57	7(64%)	4(36%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.91	4.82	10(91%)	1(9%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.64	4.66	8(73%)	2(18%)	1(9%)	0(0%)	0(0%)	0	11
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.70	4.67	7(70%)	3(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1	10

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

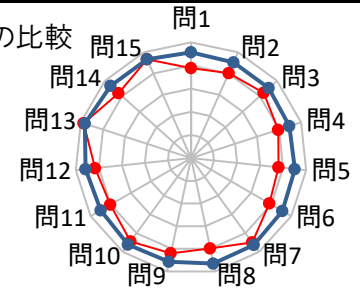
日本赤十字看護大学

科目コード	1B0700	科目名	身体運動論 I (理論)	担当教員	梅澤 佳子	履修登録者数	49	提出者数	45
						未提出者数	4	提出率	92%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

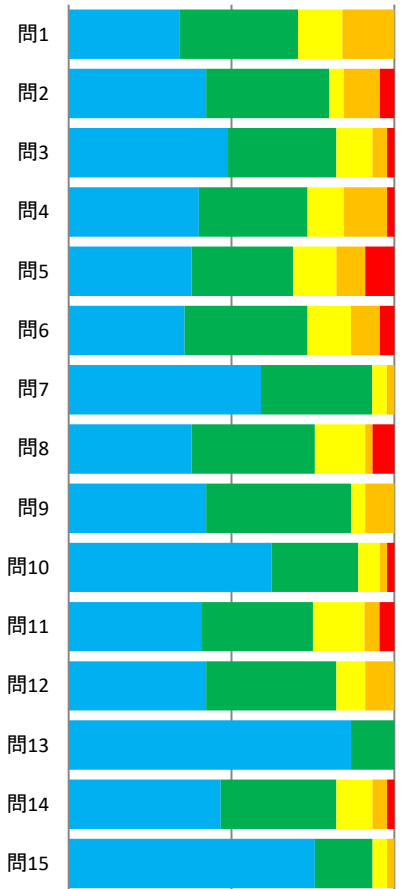
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.19
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	3.89	4.57	15(34%)	16(36%)	6(14%)	7(16%)	0(0%)	1	44
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.02	4.53	19(42%)	17(38%)	2(4%)	5(11%)	2(4%)	0	45
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.22	4.52	22(49%)	15(33%)	5(11%)	2(4%)	1(2%)	0	45
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.96	4.47	18(40%)	15(33%)	5(11%)	6(13%)	1(2%)	0	45
5	授業の内容は興味のあるものだった。	3.80	4.51	17(38%)	14(31%)	6(13%)	4(9%)	4(9%)	0	45
6	この授業は自分にとって価値があった。	3.91	4.56	16(36%)	17(38%)	6(13%)	4(9%)	2(4%)	0	45
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.50	4.63	26(59%)	15(34%)	2(5%)	1(2%)	0(0%)	1	44
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	3.98	4.65	17(38%)	17(38%)	7(16%)	1(2%)	3(7%)	0	45
9	授業の進行速度は適切だった。	4.20	4.57	19(42%)	20(44%)	2(4%)	4(9%)	0(0%)	0	45
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.44	4.62	28(62%)	12(27%)	3(7%)	1(2%)	1(2%)	0	45
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.02	4.50	18(41%)	15(34%)	7(16%)	2(5%)	2(5%)	1	44
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.16	4.57	19(42%)	18(40%)	4(9%)	4(9%)	0(0%)	0	45
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.87	4.82	39(87%)	6(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	45
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.20	4.66	21(47%)	16(36%)	5(11%)	2(4%)	1(2%)	0	45
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.67	4.67	34(76%)	8(18%)	2(4%)	1(2%)	0(0%)	0	45

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

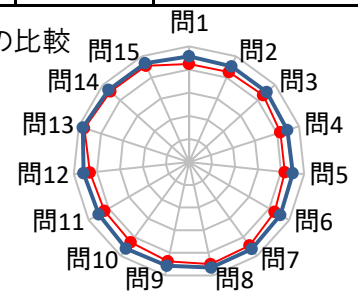
日本赤十字看護大学

科目コード	1B0900	科目名	生活環境論	担当教員	石田 千絵	履修登録者数	153	提出者数	141
						未提出者数	12	提出率	92%

※集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

※選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

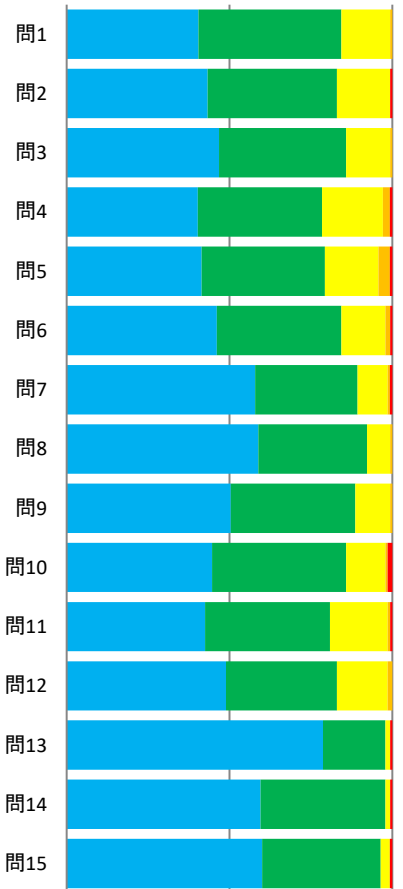
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.36
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.24	4.57	57(40%)	62(44%)	21(15%)	1(1%)	0(0%)	0	141
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.25	4.53	61(43%)	56(40%)	23(16%)	0(0%)	1(1%)	0	141
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.32	4.52	66(47%)	55(39%)	19(13%)	1(1%)	0(0%)	0	141
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.15	4.47	56(40%)	53(38%)	26(19%)	3(2%)	1(1%)	2	139
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.16	4.51	58(41%)	53(38%)	23(16%)	5(4%)	1(1%)	1	140
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.28	4.56	65(46%)	54(38%)	19(13%)	2(1%)	1(1%)	0	141
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.45	4.63	81(58%)	44(31%)	13(9%)	1(1%)	1(1%)	1	140
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.50	4.65	83(59%)	47(33%)	10(7%)	1(1%)	0(0%)	0	141
9	授業の進行速度は適切だった。	4.38	4.57	71(50%)	54(38%)	15(11%)	1(1%)	0(0%)	0	141
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.27	4.62	63(45%)	58(41%)	17(12%)	1(1%)	2(1%)	0	141
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.21	4.50	60(43%)	54(38%)	25(18%)	1(1%)	1(1%)	0	141
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.30	4.57	69(49%)	48(34%)	22(16%)	2(1%)	0(0%)	0	141
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.75	4.82	111(79%)	27(19%)	2(1%)	0(0%)	1(1%)	0	141
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.56	4.66	84(60%)	54(38%)	2(1%)	0(0%)	1(1%)	0	141
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.55	4.67	84(60%)	51(36%)	4(3%)	0(0%)	1(1%)	1	140

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

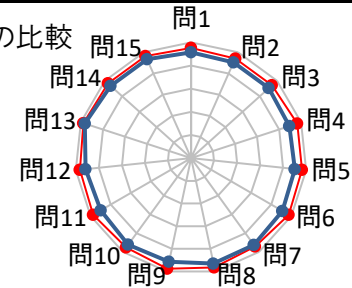
日本赤十字看護大学

科目コード	1B1000	科目名	障がい論	担当教員	坂口 千鶴	履修登録者数	17	提出者数	17
						未提出者数	0	提出率	100%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

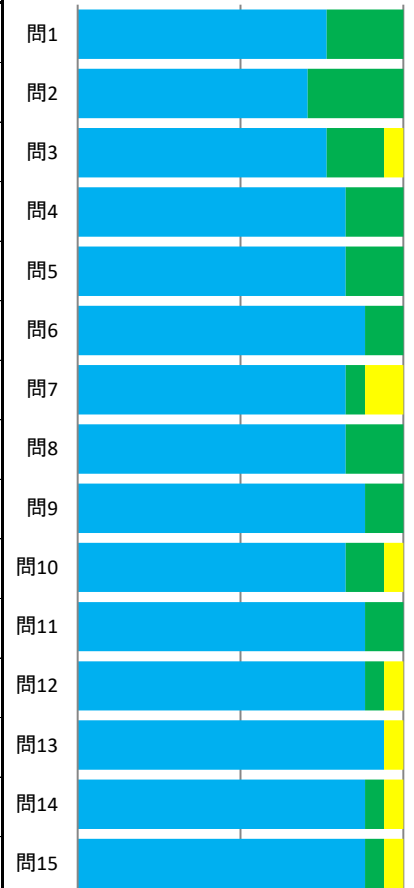
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.81
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.76	4.57	13(76%)	4(24%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.71	4.53	12(71%)	5(29%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.71	4.52	13(76%)	3(18%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	17
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.82	4.47	14(82%)	3(18%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.82	4.51	14(82%)	3(18%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.88	4.56	15(88%)	2(12%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.71	4.63	14(82%)	1(6%)	2(12%)	0(0%)	0(0%)	0	17
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.82	4.65	14(82%)	3(18%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17
9	授業の進行速度は適切だった。	4.88	4.57	15(88%)	2(12%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.76	4.62	14(82%)	2(12%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	17
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.88	4.50	15(88%)	2(12%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.82	4.57	15(88%)	1(6%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	17
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.88	4.82	16(94%)	0(0%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	17
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.82	4.66	15(88%)	1(6%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	17
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.82	4.67	15(88%)	1(6%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	17

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

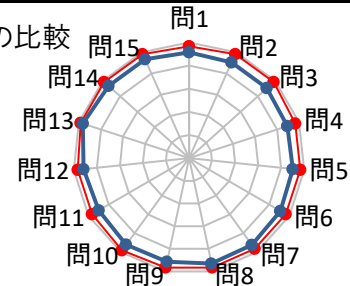
日本赤十字看護大学

科目コード	1C0200	科目名	社会学Ⅱ	担当教員	鷹田 佳典	履修登録者数	12	提出者数	12
						未提出者数	0	提出率	100%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

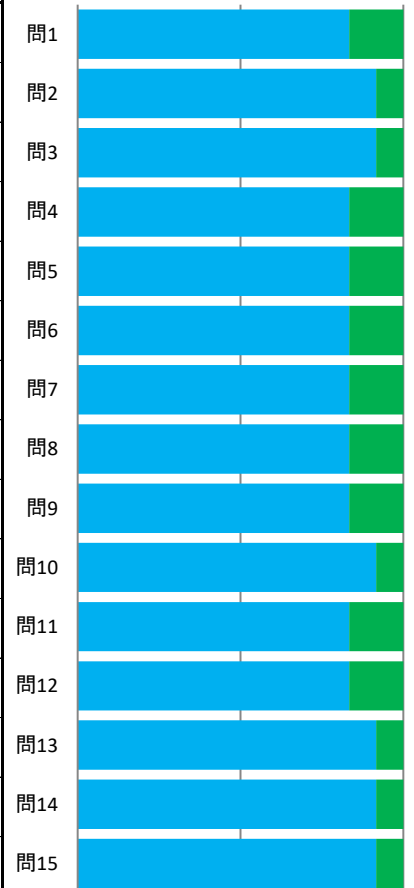
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.87
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.83	4.57	10(83%)	2(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.92	4.53	11(92%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.92	4.52	11(92%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.83	4.47	10(83%)	2(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.83	4.51	10(83%)	2(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.83	4.56	10(83%)	2(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.83	4.63	10(83%)	2(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.83	4.65	10(83%)	2(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
9	授業の進行速度は適切だった。	4.83	4.57	10(83%)	2(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.92	4.62	11(92%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.83	4.50	10(83%)	2(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.83	4.57	10(83%)	2(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.92	4.82	11(92%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.92	4.66	11(92%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.92	4.67	11(92%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

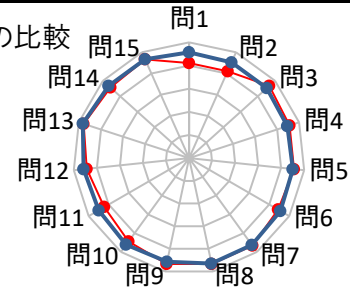
日本赤十字看護大学

科目コード	1C0400	科目名	家族社会学	担当教員	三具 淳子	履修登録者数	9	提出者数	9
						未提出者数	0	提出率	100%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

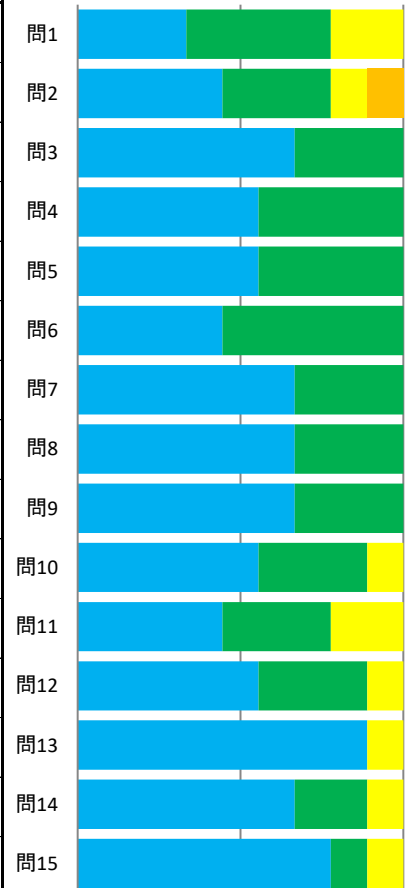
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.50
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.11	4.57	3(33%)	4(44%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0	9
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.11	4.53	4(44%)	3(33%)	1(11%)	1(11%)	0(0%)	0	9
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.67	4.52	6(67%)	3(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.56	4.47	5(56%)	4(44%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.56	4.51	5(56%)	4(44%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.44	4.56	4(44%)	5(56%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.67	4.63	6(67%)	3(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.67	4.65	6(67%)	3(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
9	授業の進行速度は適切だった。	4.67	4.57	6(67%)	3(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.44	4.62	5(56%)	3(33%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.22	4.50	4(44%)	3(33%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0	9
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.44	4.57	5(56%)	3(33%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.78	4.82	8(89%)	0(0%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.56	4.66	6(67%)	2(22%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.67	4.67	7(78%)	1(11%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

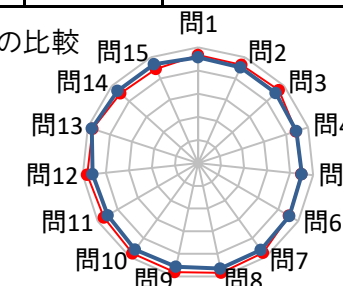
日本赤十字看護大学

科目コード	1C0600	科目名	国際関係論	担当教員	角田 敦彦	履修登録者数	79	提出者数	67
						未提出者数	12	提出率	85%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

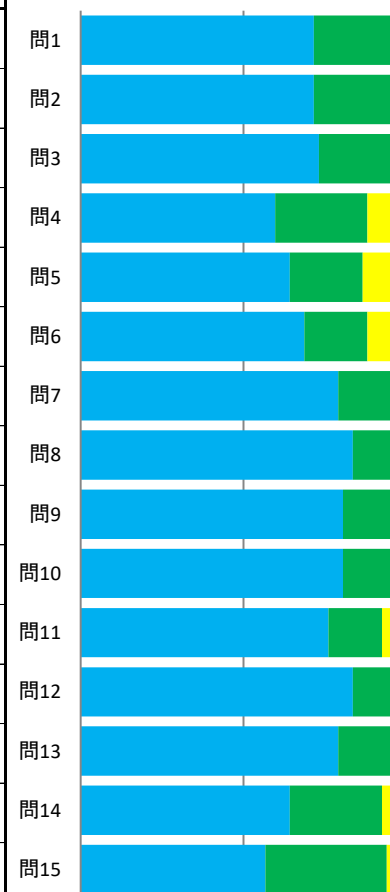
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.66
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.67	4.57	48(72%)	17(25%)	1(1%)	1(1%)	0(0%)	0	67
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.64	4.53	48(72%)	16(24%)	2(3%)	0(0%)	1(1%)	0	67
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.70	4.52	49(73%)	16(24%)	2(3%)	0(0%)	0(0%)	0	67
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.45	4.47	40(60%)	19(28%)	7(10%)	0(0%)	1(1%)	0	67
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.49	4.51	43(64%)	15(22%)	8(12%)	1(1%)	0(0%)	0	67
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.54	4.56	46(69%)	13(19%)	6(9%)	2(3%)	0(0%)	0	67
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.78	4.63	53(79%)	13(19%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	67
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.84	4.65	56(84%)	11(16%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	67
9	授業の進行速度は適切だった。	4.81	4.57	54(81%)	13(19%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	67
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.81	4.62	54(81%)	13(19%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	67
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.69	4.50	51(76%)	11(16%)	5(7%)	0(0%)	0(0%)	0	67
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.81	4.57	56(84%)	10(15%)	0(0%)	1(1%)	0(0%)	0	67
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.78	4.82	53(79%)	13(19%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.51	4.66	43(64%)	19(28%)	2(3%)	2(3%)	1(1%)	0	67
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.45	4.67	38(57%)	25(37%)	1(1%)	2(3%)	1(1%)	0	67

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

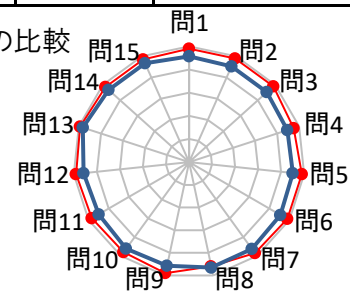
日本赤十字看護大学

科目コード	1C0800	科目名	医療と文化	担当教員	鈴木 勝己	履修登録者数	21	提出者数	20
						未提出者数	1	提出率	95%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

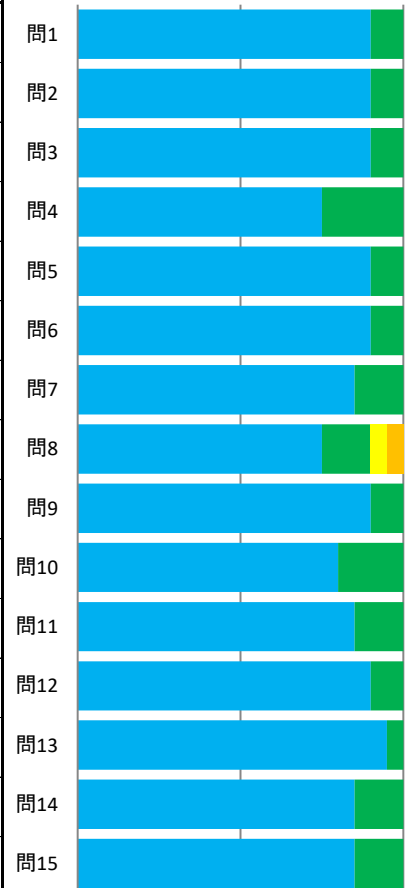
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.85
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.90	4.57	18(90%)	2(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.90	4.53	18(90%)	2(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.90	4.52	18(90%)	2(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.75	4.47	15(75%)	5(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.90	4.51	18(90%)	2(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.90	4.56	18(90%)	2(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.85	4.63	17(85%)	3(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.60	4.65	15(75%)	3(15%)	1(5%)	1(5%)	0(0%)	0	20
9	授業の進行速度は適切だった。	4.90	4.57	18(90%)	2(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.80	4.62	16(80%)	4(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.85	4.50	17(85%)	3(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.90	4.57	18(90%)	2(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.95	4.82	19(95%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.85	4.66	17(85%)	3(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.85	4.67	17(85%)	3(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

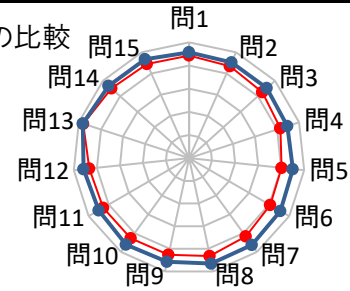
日本赤十字看護大学

科目コード	1D0200	科目名	数学Ⅱ	担当教員	松田 聡平	履修登録者数	130	提出者数	123
						未提出者数	7	提出率	95%

※集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

※選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

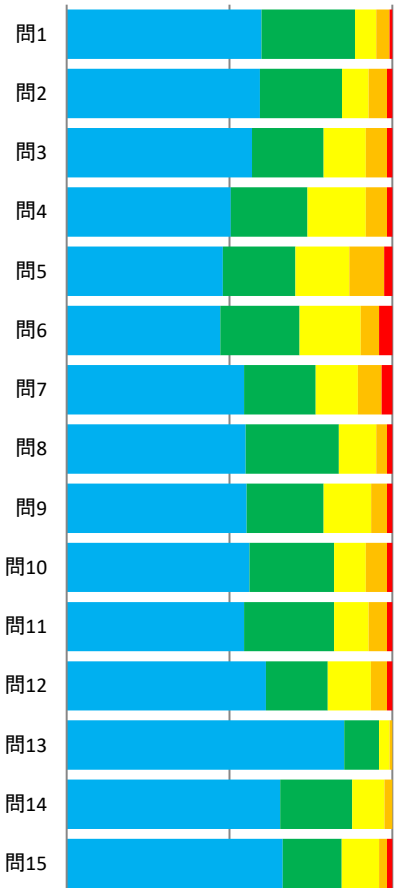
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.31
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.43	4.57	73(60%)	35(29%)	8(7%)	5(4%)	1(1%)	1	122
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.35	4.53	73(59%)	31(25%)	10(8%)	7(6%)	2(2%)	0	123
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.26	4.52	70(57%)	27(22%)	16(13%)	8(7%)	2(2%)	0	123
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.15	4.47	62(50%)	29(24%)	22(18%)	8(7%)	2(2%)	0	123
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.02	4.51	58(48%)	27(22%)	20(17%)	13(11%)	3(2%)	2	121
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.05	4.56	58(47%)	30(24%)	23(19%)	7(6%)	5(4%)	0	123
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.17	4.63	67(54%)	27(22%)	16(13%)	9(7%)	4(3%)	0	123
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.32	4.65	67(55%)	35(29%)	14(11%)	4(3%)	2(2%)	1	122
9	授業の進行速度は適切だった。	4.26	4.57	68(55%)	29(24%)	18(15%)	6(5%)	2(2%)	0	123
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.28	4.62	69(56%)	32(26%)	12(10%)	8(7%)	2(2%)	0	123
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.28	4.50	67(54%)	34(28%)	13(11%)	7(6%)	2(2%)	0	123
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.33	4.57	74(61%)	23(19%)	16(13%)	6(5%)	2(2%)	2	121
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.80	4.82	104(85%)	13(11%)	4(3%)	1(1%)	0(0%)	1	122
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.51	4.66	80(66%)	27(22%)	12(10%)	3(2%)	0(0%)	1	122
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.45	4.67	81(66%)	22(18%)	14(11%)	3(2%)	2(2%)	1	122

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

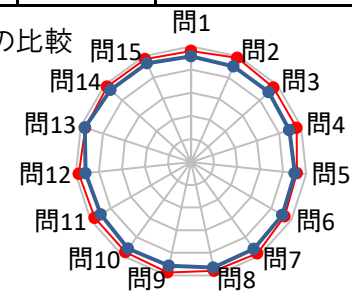
日本赤十字看護大学

科目コード	1D0400	科目名	生物学Ⅱ	担当教員	宮崎 正峰	履修登録者数	16	提出者数	15
						未提出者数	1	提出率	94%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

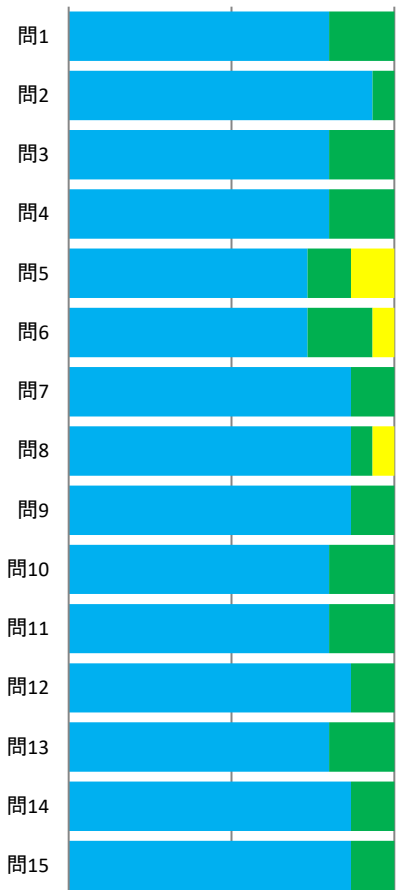
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.81
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.80	4.57	12(80%)	3(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.93	4.53	14(93%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.80	4.52	12(80%)	3(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.80	4.47	12(80%)	3(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.60	4.51	11(73%)	2(13%)	2(13%)	0(0%)	0(0%)	0	15
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.67	4.56	11(73%)	3(20%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0	15
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.87	4.63	13(87%)	2(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.80	4.65	13(87%)	1(7%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0	15
9	授業の進行速度は適切だった。	4.87	4.57	13(87%)	2(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.80	4.62	12(80%)	3(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.80	4.50	12(80%)	3(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.87	4.57	13(87%)	2(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.80	4.82	12(80%)	3(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.87	4.66	13(87%)	2(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.87	4.67	13(87%)	2(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

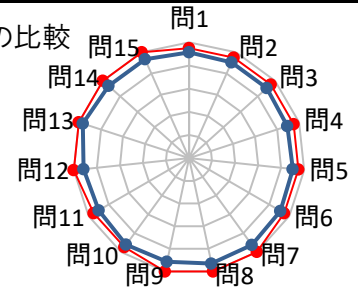
日本赤十字看護大学

科目コード	1D0600	科目名	化学Ⅱ	担当教員	三好 洋	履修登録者数	4	提出者数	4
						未提出者数	0	提出率	100%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

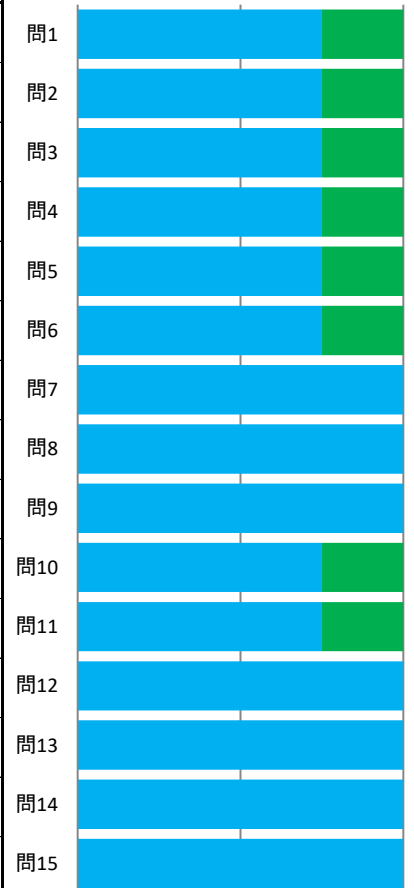
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.87
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.75	4.57	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.75	4.53	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.75	4.52	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.75	4.47	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.75	4.51	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.75	4.56	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	5.00	4.63	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	5.00	4.65	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
9	授業の進行速度は適切だった。	5.00	4.57	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.75	4.62	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.75	4.50	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.57	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.82	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.66	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	5.00	4.67	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

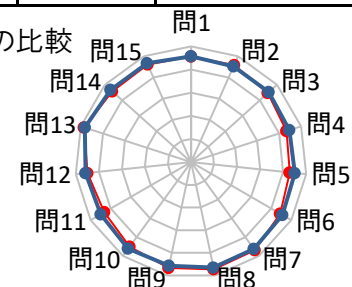
日本赤十字看護大学

科目コード	1E0100	科目名	情報学概論	担当教員	逸見 功	履修登録者数	138	提出者数	119
						未提出者数	19	提出率	86%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

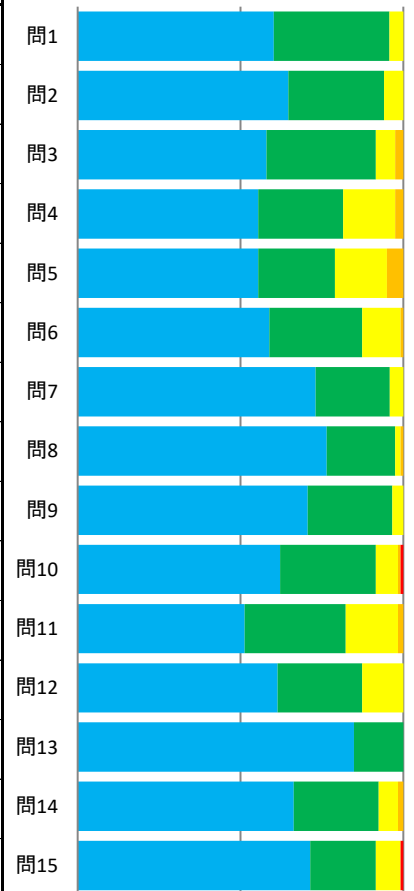
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.54
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.56	4.57	71(60%)	42(36%)	5(4%)	0(0%)	0(0%)	1	118
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.59	4.53	77(65%)	35(29%)	7(6%)	0(0%)	0(0%)	0	119
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.47	4.52	69(58%)	40(34%)	7(6%)	3(3%)	0(0%)	0	119
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.34	4.47	66(55%)	31(26%)	19(16%)	3(3%)	0(0%)	0	119
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.29	4.51	66(55%)	28(24%)	19(16%)	6(5%)	0(0%)	0	119
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.45	4.56	70(59%)	34(29%)	14(12%)	1(1%)	0(0%)	0	119
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.69	4.63	87(73%)	27(23%)	5(4%)	0(0%)	0(0%)	0	119
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.73	4.65	91(76%)	25(21%)	2(2%)	1(1%)	0(0%)	0	119
9	授業の進行速度は適切だった。	4.67	4.57	84(71%)	31(26%)	4(3%)	0(0%)	0(0%)	0	119
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.51	4.62	74(62%)	35(29%)	8(7%)	1(1%)	1(1%)	0	119
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.32	4.50	61(51%)	37(31%)	19(16%)	2(2%)	0(0%)	0	119
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.49	4.57	73(61%)	31(26%)	15(13%)	0(0%)	0(0%)	0	119
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.85	4.82	101(85%)	18(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	119
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.57	4.66	79(66%)	31(26%)	7(6%)	2(2%)	0(0%)	0	119
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.61	4.67	85(71%)	24(20%)	9(8%)	0(0%)	1(1%)	0	119

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

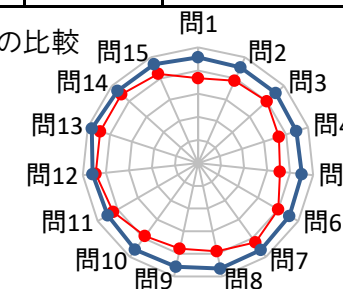
日本赤十字看護大学

科目コード	1E0201	科目名	情報科学	担当教員	逸見 功	履修登録者数	10	提出者数	9
						未提出者数	1	提出率	90%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

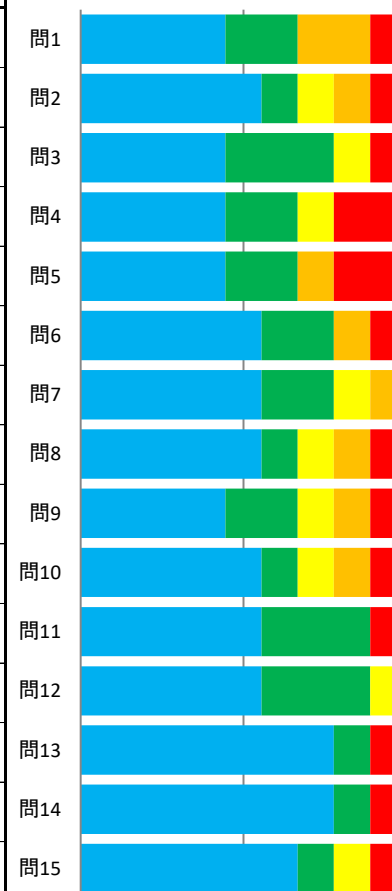
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.02
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	3.67	4.57	4(44%)	2(22%)	0(0%)	2(22%)	1(11%)	0	9
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.89	4.53	5(56%)	1(11%)	1(11%)	1(11%)	1(11%)	0	9
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.00	4.52	4(44%)	3(33%)	1(11%)	0(0%)	1(11%)	0	9
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.67	4.47	4(44%)	2(22%)	1(11%)	0(0%)	2(22%)	0	9
5	授業の内容は興味のあるものだった。	3.56	4.51	4(44%)	2(22%)	0(0%)	1(11%)	2(22%)	0	9
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.00	4.56	5(56%)	2(22%)	0(0%)	1(11%)	1(11%)	0	9
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.22	4.63	5(56%)	2(22%)	1(11%)	1(11%)	0(0%)	0	9
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	3.89	4.65	5(56%)	1(11%)	1(11%)	1(11%)	1(11%)	0	9
9	授業の進行速度は適切だった。	3.78	4.57	4(44%)	2(22%)	1(11%)	1(11%)	1(11%)	0	9
10	教員の熱意が伝わってきた。	3.89	4.62	5(56%)	1(11%)	1(11%)	1(11%)	1(11%)	0	9
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.22	4.50	5(56%)	3(33%)	0(0%)	0(0%)	1(11%)	0	9
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.44	4.57	5(56%)	3(33%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.44	4.82	7(78%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	1(11%)	0	9
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.44	4.66	7(78%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	1(11%)	0	9
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.22	4.67	6(67%)	1(11%)	1(11%)	0(0%)	1(11%)	0	9

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

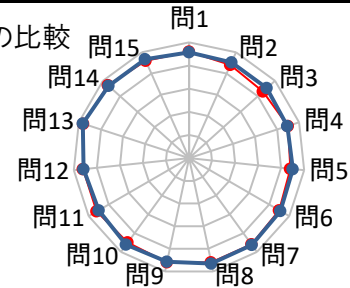
日本赤十字看護大学

科目コード	1E0202	科目名	情報科学	担当教員	逸見 功	履修登録者数	10	提出者数	10
						未提出者数	0	提出率	100%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

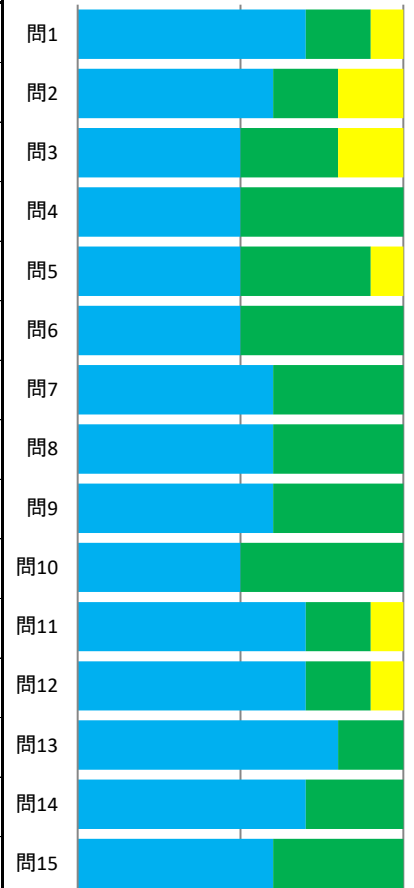
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.55
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.60	4.57	7(70%)	2(20%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0	10
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.40	4.53	6(60%)	2(20%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	0	10
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.30	4.52	5(50%)	3(30%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	0	10
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.50	4.47	5(50%)	5(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.40	4.51	5(50%)	4(40%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0	10
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.50	4.56	5(50%)	5(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.60	4.63	6(60%)	4(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.60	4.65	6(60%)	4(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
9	授業の進行速度は適切だった。	4.60	4.57	6(60%)	4(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.50	4.62	5(50%)	5(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.60	4.50	7(70%)	2(20%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0	10
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.60	4.57	7(70%)	2(20%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0	10
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.80	4.82	8(80%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.70	4.66	7(70%)	3(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.60	4.67	6(60%)	4(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

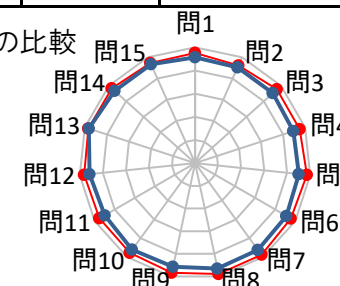
日本赤十字看護大学

科目コード	1F0301	科目名	英語R1-2	担当教員	遠藤 花子	履修登録者数	38	提出者数	37
						未提出者数	1	提出率	97%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

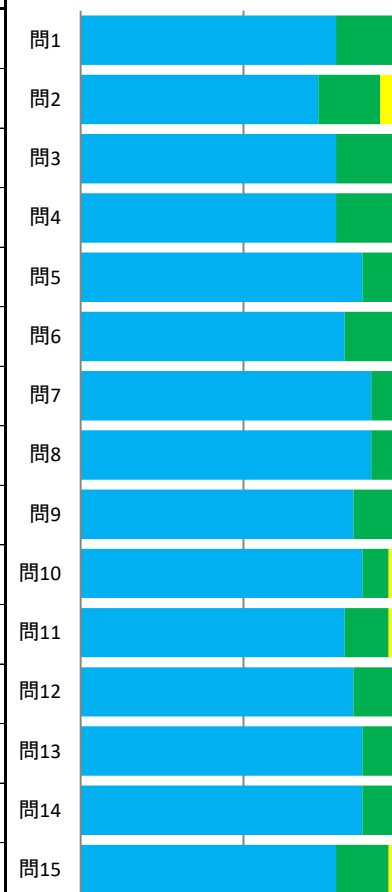
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.79
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.76	4.57	29(78%)	7(19%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	37
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.62	4.53	27(73%)	7(19%)	2(5%)	1(3%)	0(0%)	0	37
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.76	4.52	29(78%)	7(19%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	37
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.76	4.47	29(78%)	7(19%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	37
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.86	4.51	32(86%)	5(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	37
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.78	4.56	30(81%)	6(16%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	37
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.89	4.63	33(89%)	4(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	37
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.89	4.65	33(89%)	4(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	37
9	授業の進行速度は適切だった。	4.84	4.57	31(84%)	6(16%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	37
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.78	4.62	32(86%)	3(8%)	1(3%)	1(3%)	0(0%)	0	37
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.76	4.50	30(81%)	5(14%)	2(5%)	0(0%)	0(0%)	0	37
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.81	4.57	31(84%)	5(14%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	37
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.84	4.82	32(86%)	4(11%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	37
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.84	4.66	32(86%)	4(11%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	37
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.73	4.67	29(78%)	6(16%)	2(5%)	0(0%)	0(0%)	0	37

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

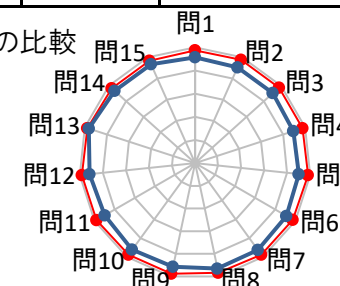
日本赤十字看護大学

科目コード	1F0302	科目名	英語R1-2	担当教員	川崎 修一	履修登録者数	33	提出者数	32
						未提出者数	1	提出率	97%

＊集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

＊選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

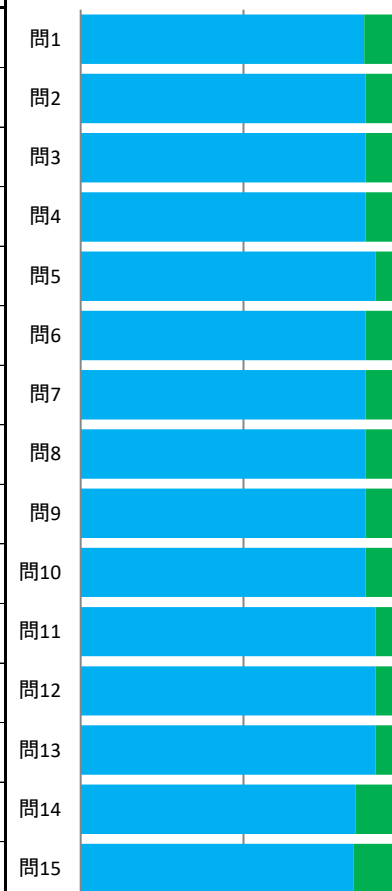
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.87
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.87	4.57	27(87%)	4(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1	31
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.88	4.53	28(88%)	4(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	32
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.88	4.52	28(88%)	4(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	32
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.88	4.47	28(88%)	4(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	32
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.91	4.51	29(91%)	3(9%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	32
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.88	4.56	28(88%)	4(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	32
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.88	4.63	28(88%)	4(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	32
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.84	4.65	28(88%)	3(9%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	32
9	授業の進行速度は適切だった。	4.88	4.57	28(88%)	4(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	32
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.88	4.62	28(88%)	4(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	32
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.91	4.50	29(91%)	3(9%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	32
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.91	4.57	29(91%)	3(9%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	32
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.88	4.82	29(91%)	2(6%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	32
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.84	4.66	27(84%)	5(16%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	32
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.84	4.67	26(84%)	5(16%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1	31

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

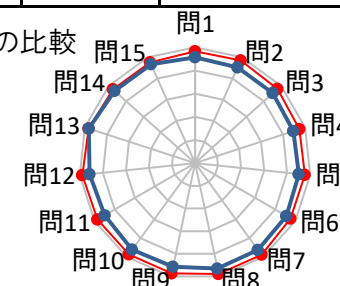
日本赤十字看護大学

科目コード	1F0303	科目名	英語R1-2	担当教員	遠藤 花子	履修登録者数	35	提出者数	35
						未提出者数	0	提出率	100%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

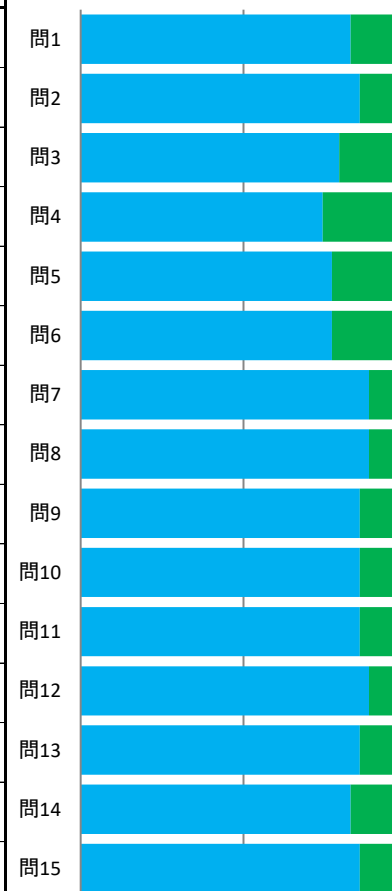
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.82
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.83	4.57	29(83%)	6(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.86	4.53	30(86%)	5(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.79	4.52	27(79%)	7(21%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1	34
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.74	4.47	26(74%)	9(26%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.77	4.51	27(77%)	8(23%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.77	4.56	27(77%)	8(23%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.89	4.63	31(89%)	4(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.89	4.65	31(89%)	4(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
9	授業の進行速度は適切だった。	4.86	4.57	30(86%)	5(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.86	4.62	30(86%)	5(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.86	4.50	30(86%)	5(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.89	4.57	31(89%)	4(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.83	4.82	30(86%)	4(11%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	35
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.77	4.66	29(83%)	5(14%)	0(0%)	1(3%)	0(0%)	0	35
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.77	4.67	30(86%)	4(11%)	0(0%)	0(0%)	1(3%)	0	35

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

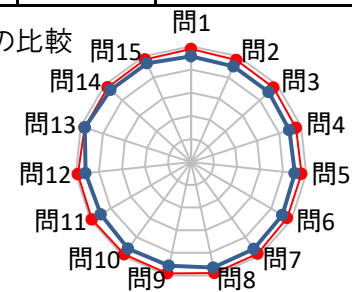
日本赤十字看護大学

科目コード	1F0304	科目名	英語R1-2	担当教員	川崎 修一	履修登録者数	36	提出者数	35
						未提出者数	1	提出率	97%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

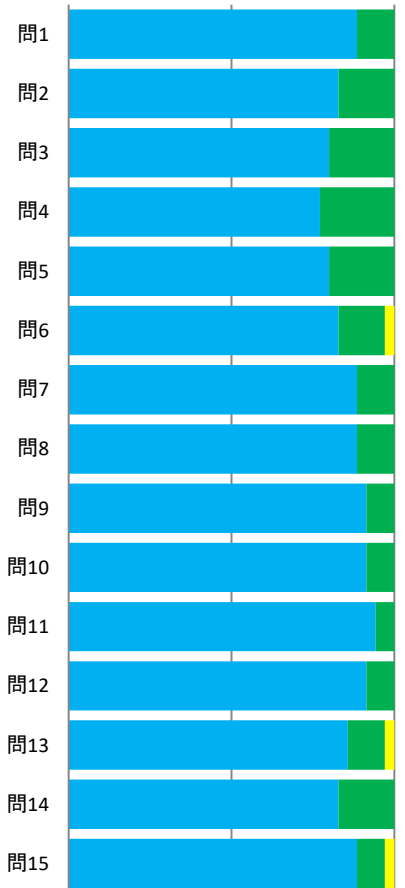
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.86
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.89	4.57	31(89%)	4(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.83	4.53	29(83%)	6(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.80	4.52	28(80%)	7(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.77	4.47	27(77%)	8(23%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.80	4.51	28(80%)	7(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.80	4.56	29(83%)	5(14%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	35
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.89	4.63	31(89%)	4(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.89	4.65	31(89%)	4(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
9	授業の進行速度は適切だった。	4.91	4.57	32(91%)	3(9%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.91	4.62	32(91%)	3(9%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.94	4.50	33(94%)	2(6%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.91	4.57	32(91%)	3(9%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.83	4.82	30(86%)	4(11%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	35
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.83	4.66	29(83%)	6(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.86	4.67	31(89%)	3(9%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	35

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

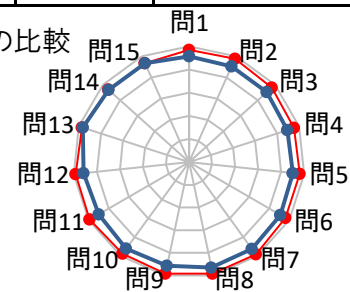
日本赤十字看護大学

科目コード	1F0501	科目名	英語W1-2	担当教員	佐藤 真	履修登録者数	27	提出者数	26
						未提出者数	1	提出率	96%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

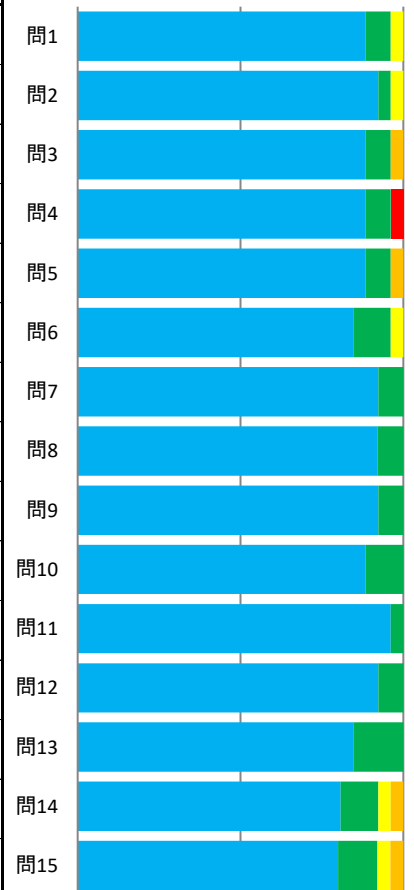
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.85
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.85	4.57	23(88%)	2(8%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	26
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.88	4.53	24(92%)	1(4%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	26
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.81	4.52	23(88%)	2(8%)	0(0%)	1(4%)	0(0%)	0	26
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.77	4.47	23(88%)	2(8%)	0(0%)	0(0%)	1(4%)	0	26
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.81	4.51	23(88%)	2(8%)	0(0%)	1(4%)	0(0%)	0	26
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.81	4.56	22(85%)	3(12%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	26
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.92	4.63	24(92%)	2(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.92	4.65	23(92%)	2(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1	25
9	授業の進行速度は適切だった。	4.92	4.57	24(92%)	2(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.88	4.62	23(88%)	3(12%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.96	4.50	25(96%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.92	4.57	24(92%)	2(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.85	4.82	22(85%)	4(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.69	4.66	21(81%)	3(12%)	1(4%)	1(4%)	0(0%)	0	26
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.68	4.67	20(80%)	3(12%)	1(4%)	1(4%)	0(0%)	1	25

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

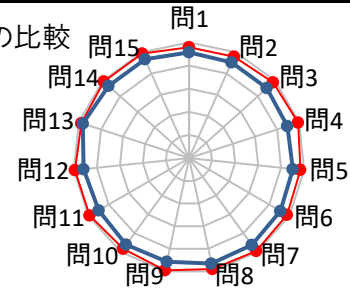
日本赤十字看護大学

科目コード	1F0502	科目名	英語W1-2	担当教員	David Baldwin	履修登録者数	28	提出者数	19
						未提出者数	9	提出率	68%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

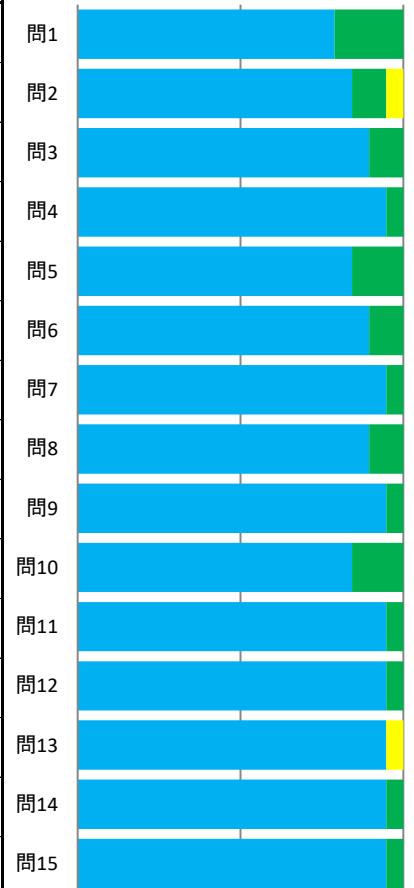
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.90
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.79	4.57	15(79%)	4(21%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	19
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.79	4.53	16(84%)	2(11%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0	19
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.89	4.52	17(89%)	2(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	19
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.95	4.47	18(95%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	19
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.84	4.51	16(84%)	3(16%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	19
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.89	4.56	17(89%)	2(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	19
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.95	4.63	18(95%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	19
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.89	4.65	17(89%)	2(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	19
9	授業の進行速度は適切だった。	4.95	4.57	18(95%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	19
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.84	4.62	16(84%)	3(16%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	19
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.95	4.50	18(95%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	19
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.95	4.57	18(95%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	19
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.89	4.82	18(95%)	0(0%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0	19
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.95	4.66	18(95%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	19
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.95	4.67	18(95%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	19

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

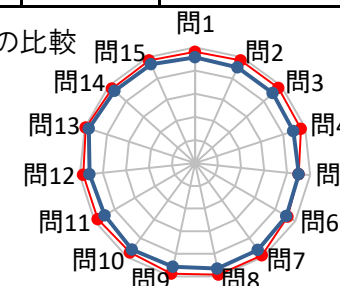
日本赤十字看護大学

科目コード	1F0503	科目名	英語W1-2	担当教員	佐藤 真	履修登録者数	29	提出者数	26
						未提出者数	3	提出率	90%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

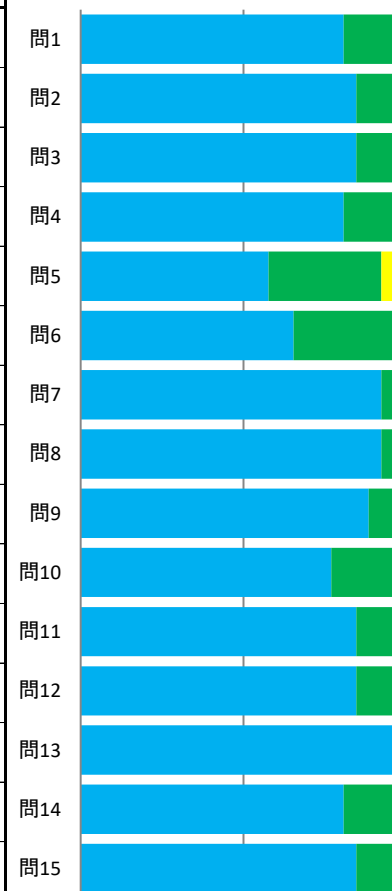
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.82
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.81	4.57	21(81%)	5(19%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.85	4.53	22(85%)	4(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.85	4.52	22(85%)	4(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.81	4.47	21(81%)	5(19%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.50	4.51	15(58%)	9(35%)	2(8%)	0(0%)	0(0%)	0	26
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.62	4.56	17(65%)	8(31%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	26
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.92	4.63	24(92%)	2(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.92	4.65	24(92%)	2(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26
9	授業の進行速度は適切だった。	4.88	4.57	23(88%)	3(12%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.77	4.62	20(77%)	6(23%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.85	4.50	22(85%)	4(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.85	4.57	22(85%)	4(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.96	4.82	25(96%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.81	4.66	21(81%)	5(19%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.85	4.67	22(85%)	4(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

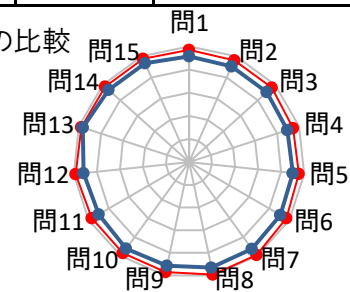
日本赤十字看護大学

科目コード	1F0504	科目名	英語W1-2	担当教員	David Baldwin	履修登録者数	32	提出者数	26
						未提出者数	6	提出率	81%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

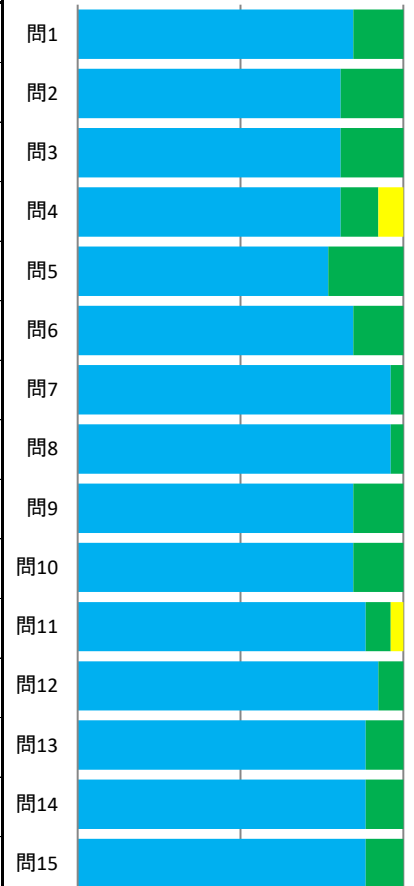
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.86
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.85	4.57	22(85%)	4(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.81	4.53	21(81%)	5(19%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.81	4.52	21(81%)	5(19%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.73	4.47	21(81%)	3(12%)	2(8%)	0(0%)	0(0%)	0	26
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.77	4.51	20(77%)	6(23%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.85	4.56	22(85%)	4(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.96	4.63	25(96%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.96	4.65	25(96%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26
9	授業の進行速度は適切だった。	4.85	4.57	22(85%)	4(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.85	4.62	22(85%)	4(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.85	4.50	23(88%)	2(8%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	26
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.92	4.57	24(92%)	2(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.88	4.82	23(88%)	3(12%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.88	4.66	23(88%)	3(12%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.88	4.67	23(88%)	3(12%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

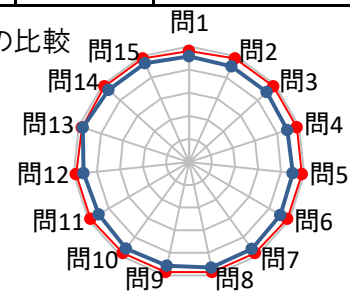
日本赤十字看護大学

科目コード	1F0701	科目名	英語LS1-2	担当教員	Benjamin Tutcher	履修登録者数	20	提出者数	20
						未提出者数	0	提出率	100%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

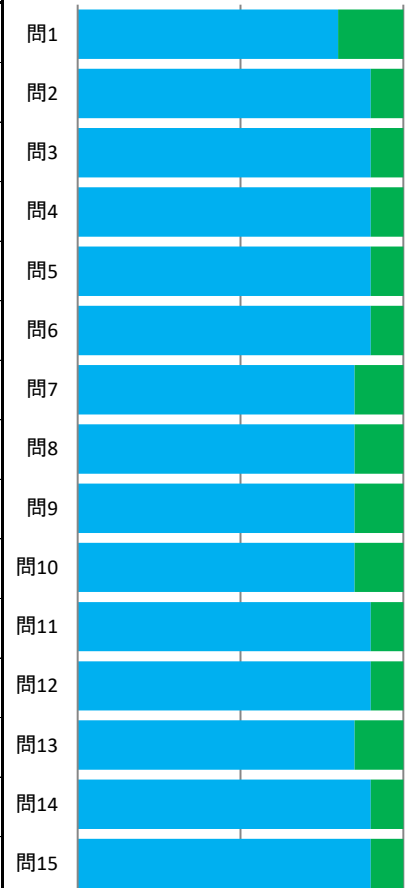
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.88
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.80	4.57	16(80%)	4(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.90	4.53	18(90%)	2(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.90	4.52	18(90%)	2(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.90	4.47	18(90%)	2(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.90	4.51	18(90%)	2(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.90	4.56	18(90%)	2(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.85	4.63	17(85%)	3(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.85	4.65	17(85%)	3(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
9	授業の進行速度は適切だった。	4.85	4.57	17(85%)	3(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.85	4.62	17(85%)	3(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.90	4.50	18(90%)	2(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.90	4.57	18(90%)	2(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.85	4.82	17(85%)	3(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.90	4.66	18(90%)	2(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.90	4.67	18(90%)	2(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

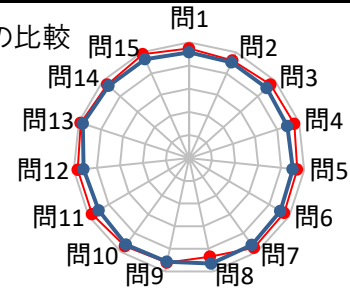
日本赤十字看護大学

科目コード	1F0702	科目名	英語LS1-2	担当教員	Rosalind Jane Fielding	履修登録者数	23	提出者数	23
						未提出者数	0	提出率	100%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

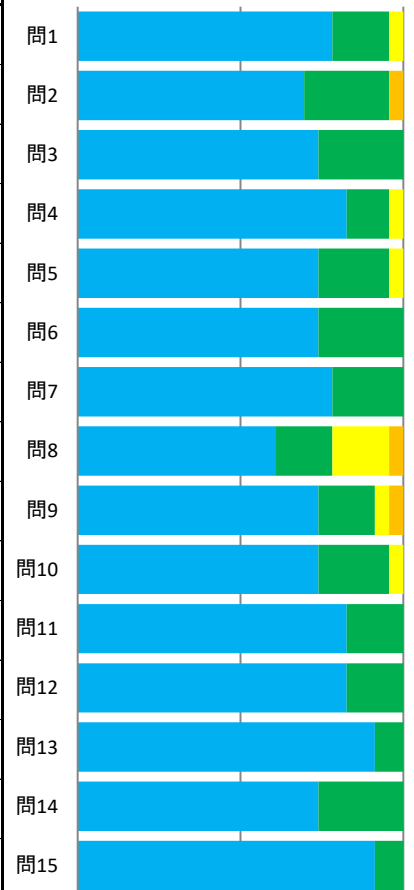
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.73
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.74	4.57	18(78%)	4(17%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	23
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.61	4.53	16(70%)	6(26%)	0(0%)	1(4%)	0(0%)	0	23
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.74	4.52	17(74%)	6(26%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.78	4.47	19(83%)	3(13%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	23
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.70	4.51	17(74%)	5(22%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	23
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.74	4.56	17(74%)	6(26%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.78	4.63	18(78%)	5(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.35	4.65	14(61%)	4(17%)	4(17%)	1(4%)	0(0%)	0	23
9	授業の進行速度は適切だった。	4.61	4.57	17(74%)	4(17%)	1(4%)	1(4%)	0(0%)	0	23
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.70	4.62	17(74%)	5(22%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	23
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.83	4.50	19(83%)	4(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.83	4.57	19(83%)	4(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.91	4.82	21(91%)	2(9%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.74	4.66	17(74%)	6(26%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.91	4.67	21(91%)	2(9%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

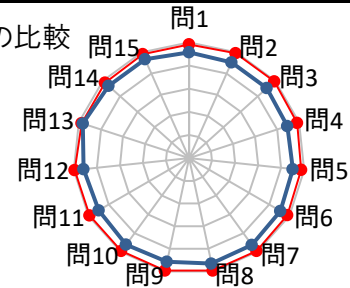
日本赤十字看護大学

科目コード	1F0703	科目名	英語LS1-2	担当教員	David Baldwin	履修登録者数	24	提出者数	23
						未提出者数	1	提出率	96%

※集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

※選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

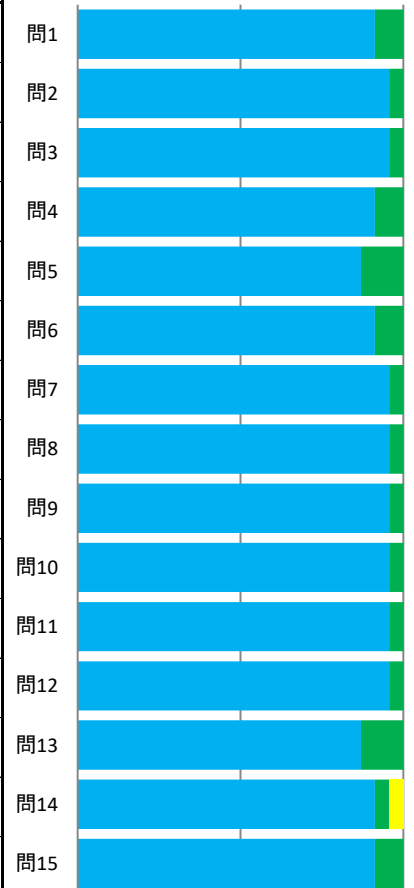
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.93
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.91	4.57	21(91%)	2(9%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.96	4.53	22(96%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.96	4.52	22(96%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.91	4.47	21(91%)	2(9%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.87	4.51	20(87%)	3(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.91	4.56	21(91%)	2(9%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.96	4.63	22(96%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.96	4.65	22(96%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
9	授業の進行速度は適切だった。	4.96	4.57	22(96%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.96	4.62	22(96%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.96	4.50	22(96%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.96	4.57	22(96%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.87	4.82	20(87%)	3(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.87	4.66	21(91%)	1(4%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	23
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.91	4.67	21(91%)	2(9%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

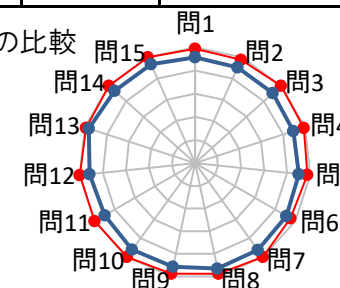
日本赤十字看護大学

科目コード	1F0704	科目名	英語LS1-2	担当教員	Benjamin Tutcher	履修登録者数	18	提出者数	17
						未提出者数	1	提出率	94%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

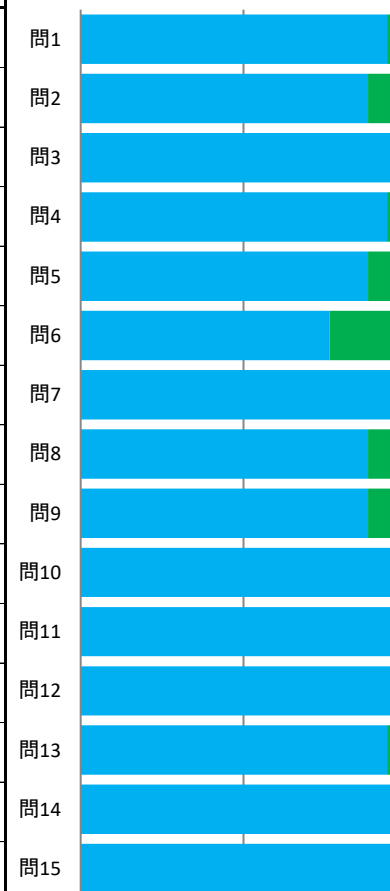
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.94
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.94	4.57	16(94%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.88	4.53	15(88%)	2(12%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5.00	4.52	17(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.94	4.47	16(94%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.88	4.51	15(88%)	2(12%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.76	4.56	13(76%)	4(24%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	5.00	4.63	17(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.88	4.65	15(88%)	2(12%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17
9	授業の進行速度は適切だった。	4.88	4.57	15(88%)	2(12%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.62	17(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	5.00	4.50	17(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.57	17(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.94	4.82	16(94%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.66	17(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	5.00	4.67	17(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

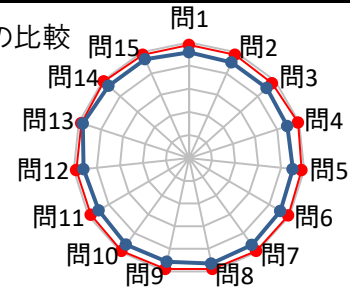
日本赤十字看護大学

科目コード	1F0705	科目名	英語LS1-2	担当教員	Rosalind Jane Fielding	履修登録者数	20	提出者数	19
						未提出者数	1	提出率	95%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

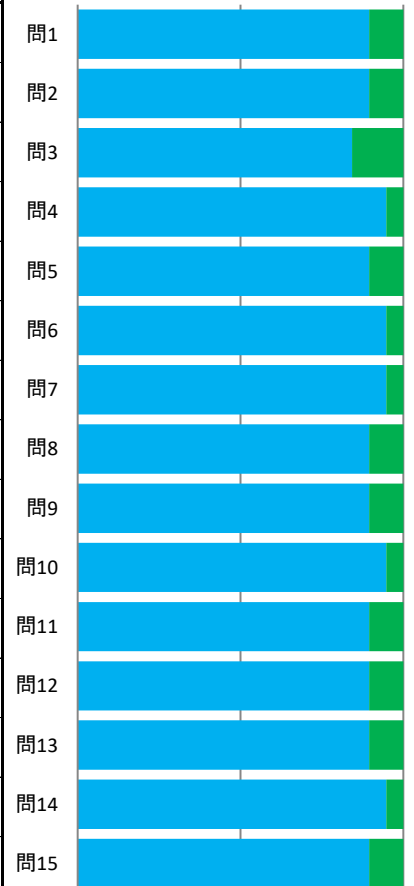
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.91
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.89	4.57	17(89%)	2(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	19
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.89	4.53	17(89%)	2(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	19
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.84	4.52	16(84%)	3(16%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	19
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.95	4.47	18(95%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	19
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.89	4.51	17(89%)	2(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	19
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.95	4.56	18(95%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	19
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.95	4.63	18(95%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	19
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.89	4.65	17(89%)	2(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	19
9	授業の進行速度は適切だった。	4.89	4.57	17(89%)	2(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	19
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.95	4.62	18(95%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	19
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.89	4.50	17(89%)	2(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	19
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.89	4.57	17(89%)	2(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	19
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.89	4.82	17(89%)	2(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	19
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.95	4.66	18(95%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	19
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.89	4.67	17(89%)	2(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	19

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

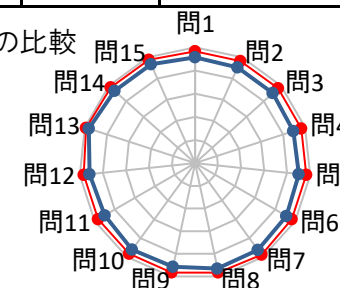
日本赤十字看護大学

科目コード	1F0706	科目名	英語LS1-2	担当教員	David Baldwin	履修登録者数	20	提出者数	18
						未提出者数	2	提出率	90%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

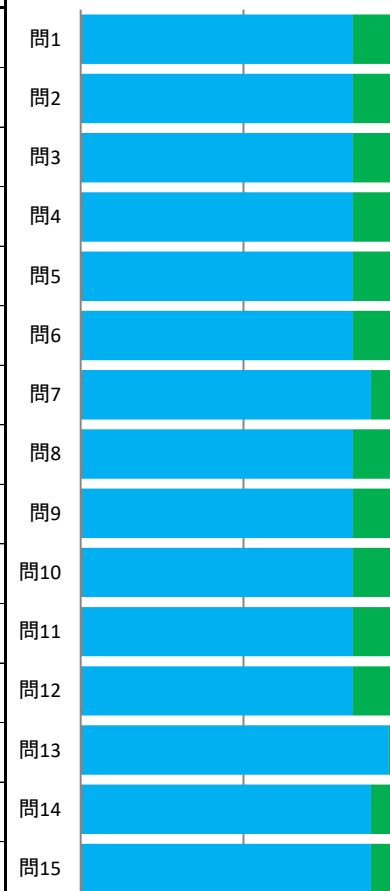
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.85
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.83	4.57	15(83%)	3(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.83	4.53	15(83%)	3(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.83	4.52	15(83%)	3(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.83	4.47	15(83%)	3(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.83	4.51	15(83%)	3(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.83	4.56	15(83%)	3(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.89	4.63	16(89%)	2(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.83	4.65	15(83%)	3(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
9	授業の進行速度は適切だった。	4.83	4.57	15(83%)	3(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.83	4.62	15(83%)	3(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.83	4.50	15(83%)	3(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.83	4.57	15(83%)	3(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.94	4.82	17(94%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.89	4.66	16(89%)	2(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.89	4.67	16(89%)	2(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

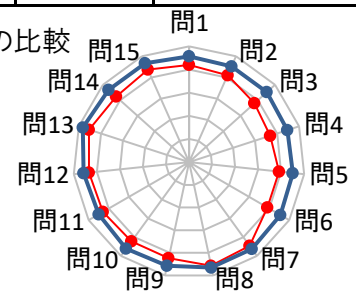
日本赤十字看護大学

科目コード	1F0901	科目名	英語R2-2	担当教員	野村 美由紀	履修登録者数	41	提出者数	35
						未提出者数	6	提出率	85%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

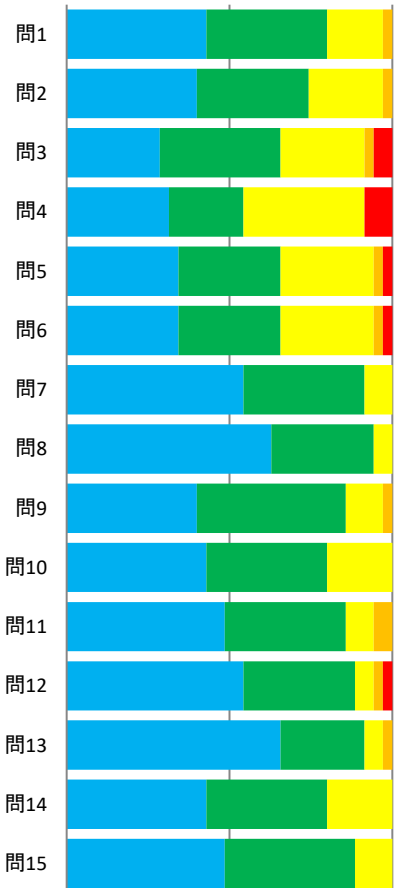
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.19
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.20	4.57	15(43%)	13(37%)	6(17%)	1(3%)	0(0%)	0	35
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.11	4.53	14(40%)	12(34%)	8(23%)	1(3%)	0(0%)	0	35
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.80	4.52	10(29%)	13(37%)	9(26%)	1(3%)	2(6%)	0	35
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.69	4.47	11(31%)	8(23%)	13(37%)	0(0%)	3(9%)	0	35
5	授業の内容は興味のあるものだった。	3.91	4.51	12(34%)	11(31%)	10(29%)	1(3%)	1(3%)	0	35
6	この授業は自分にとって価値があった。	3.91	4.56	12(34%)	11(31%)	10(29%)	1(3%)	1(3%)	0	35
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.46	4.63	19(54%)	13(37%)	3(9%)	0(0%)	0(0%)	0	35
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.57	4.65	22(63%)	11(31%)	2(6%)	0(0%)	0(0%)	0	35
9	授業の進行速度は適切だった。	4.23	4.57	14(40%)	16(46%)	4(11%)	1(3%)	0(0%)	0	35
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.23	4.62	15(43%)	13(37%)	7(20%)	0(0%)	0(0%)	0	35
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.29	4.50	17(49%)	13(37%)	3(9%)	2(6%)	0(0%)	0	35
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.34	4.57	19(54%)	12(34%)	2(6%)	1(3%)	1(3%)	0	35
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.54	4.82	23(66%)	9(26%)	2(6%)	1(3%)	0(0%)	0	35
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.23	4.66	15(43%)	13(37%)	7(20%)	0(0%)	0(0%)	0	35
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.37	4.67	17(49%)	14(40%)	4(11%)	0(0%)	0(0%)	0	35

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

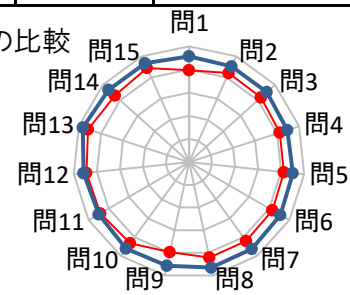
日本赤十字看護大学

科目コード	1F0902	科目名	英語R2-2	担当教員	皆川 健次郎	履修登録者数	40	提出者数	33
						未提出者数	7	提出率	83%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

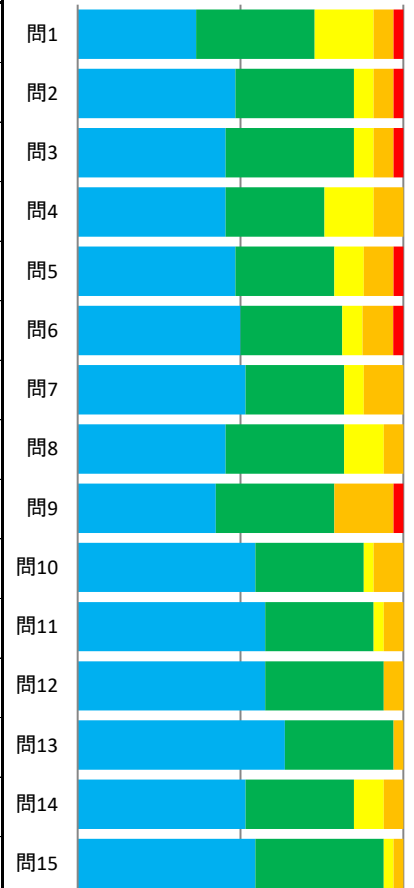
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.25
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	3.97	4.57	12(36%)	12(36%)	6(18%)	2(6%)	1(3%)	0	33
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.21	4.53	16(48%)	12(36%)	2(6%)	2(6%)	1(3%)	0	33
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.18	4.52	15(45%)	13(39%)	2(6%)	2(6%)	1(3%)	0	33
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.12	4.47	15(45%)	10(30%)	5(15%)	3(9%)	0(0%)	0	33
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.12	4.51	16(48%)	10(30%)	3(9%)	3(9%)	1(3%)	0	33
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.16	4.56	16(50%)	10(31%)	2(6%)	3(9%)	1(3%)	1	32
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.21	4.63	17(52%)	10(30%)	2(6%)	4(12%)	0(0%)	0	33
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.21	4.65	15(45%)	12(36%)	4(12%)	2(6%)	0(0%)	0	33
9	授業の進行速度は適切だった。	3.97	4.57	14(42%)	12(36%)	0(0%)	6(18%)	1(3%)	0	33
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.33	4.62	18(55%)	11(33%)	1(3%)	3(9%)	0(0%)	0	33
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.42	4.50	19(58%)	11(33%)	1(3%)	2(6%)	0(0%)	0	33
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.45	4.57	19(58%)	12(36%)	0(0%)	2(6%)	0(0%)	0	33
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.58	4.82	21(64%)	11(33%)	0(0%)	1(3%)	0(0%)	0	33
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.30	4.66	17(52%)	11(33%)	3(9%)	2(6%)	0(0%)	0	33
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.45	4.67	18(55%)	13(39%)	1(3%)	1(3%)	0(0%)	0	33

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

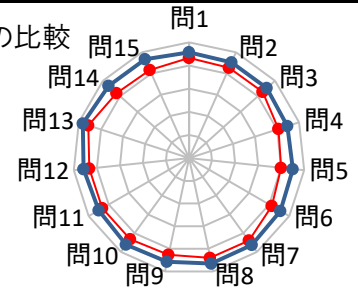
日本赤十字看護大学

科目コード	1F0903	科目名	英語R2-2	担当教員	野村 美由紀	履修登録者数	36	提出者数	30
						未提出者数	6	提出率	83%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

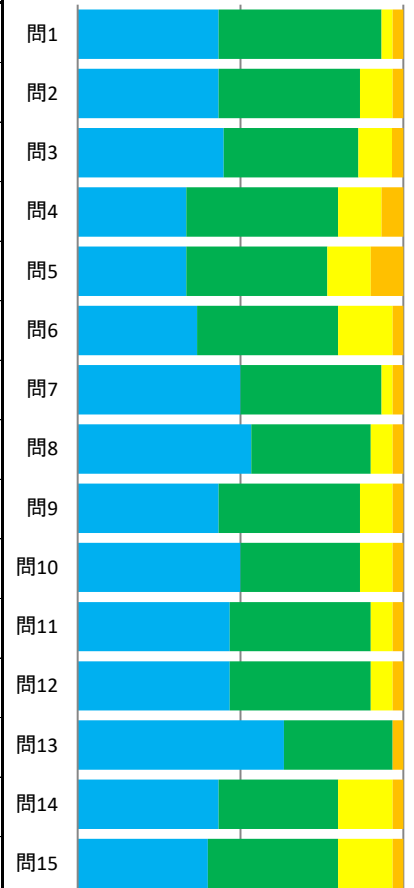
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.27
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.33	4.57	13(43%)	15(50%)	1(3%)	1(3%)	0(0%)	0	30
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.27	4.53	13(43%)	13(43%)	3(10%)	1(3%)	0(0%)	0	30
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.28	4.52	13(45%)	12(41%)	3(10%)	1(3%)	0(0%)	1	29
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.07	4.47	10(33%)	14(47%)	4(13%)	2(7%)	0(0%)	0	30
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.00	4.51	10(33%)	13(43%)	4(13%)	3(10%)	0(0%)	0	30
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.13	4.56	11(37%)	13(43%)	5(17%)	1(3%)	0(0%)	0	30
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.40	4.63	15(50%)	13(43%)	1(3%)	1(3%)	0(0%)	0	30
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.40	4.65	16(53%)	11(37%)	2(7%)	1(3%)	0(0%)	0	30
9	授業の進行速度は適切だった。	4.27	4.57	13(43%)	13(43%)	3(10%)	1(3%)	0(0%)	0	30
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.33	4.62	15(50%)	11(37%)	3(10%)	1(3%)	0(0%)	0	30
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.33	4.50	14(47%)	13(43%)	2(7%)	1(3%)	0(0%)	0	30
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.33	4.57	14(47%)	13(43%)	2(7%)	1(3%)	0(0%)	0	30
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.57	4.82	19(63%)	10(33%)	0(0%)	1(3%)	0(0%)	0	30
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.20	4.66	13(43%)	11(37%)	5(17%)	1(3%)	0(0%)	0	30
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.17	4.67	12(40%)	12(40%)	5(17%)	1(3%)	0(0%)	0	30

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

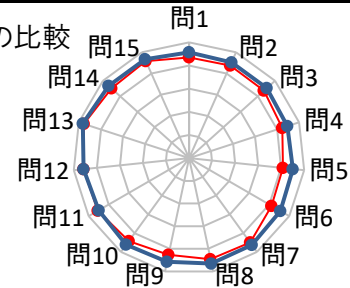
日本赤十字看護大学

科目コード	1F0904	科目名	英語R2-2	担当教員	皆川 健次郎	履修登録者数	36	提出者数	26
						未提出者数	10	提出率	72%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

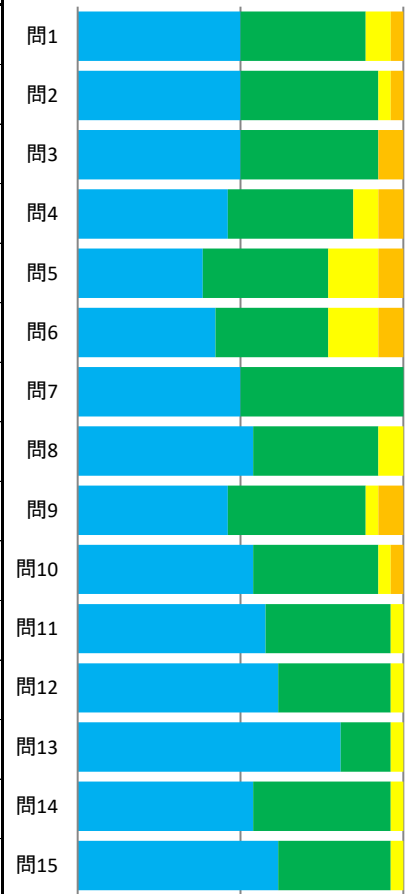
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.41
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.35	4.57	13(50%)	10(38%)	2(8%)	1(4%)	0(0%)	0	26
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.38	4.53	13(50%)	11(42%)	1(4%)	1(4%)	0(0%)	0	26
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.35	4.52	13(50%)	11(42%)	0(0%)	2(8%)	0(0%)	0	26
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.23	4.47	12(46%)	10(38%)	2(8%)	2(8%)	0(0%)	0	26
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.08	4.51	10(38%)	10(38%)	4(15%)	2(8%)	0(0%)	0	26
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.12	4.56	11(42%)	9(35%)	4(15%)	2(8%)	0(0%)	0	26
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.50	4.63	13(50%)	13(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.46	4.65	14(54%)	10(38%)	2(8%)	0(0%)	0(0%)	0	26
9	授業の進行速度は適切だった。	4.27	4.57	12(46%)	11(42%)	1(4%)	2(8%)	0(0%)	0	26
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.42	4.62	14(54%)	10(38%)	1(4%)	1(4%)	0(0%)	0	26
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.54	4.50	15(58%)	10(38%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	26
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.58	4.57	16(62%)	9(35%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	26
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.77	4.82	21(81%)	4(15%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	26
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.50	4.66	14(54%)	11(42%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	26
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.58	4.67	16(62%)	9(35%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	26

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

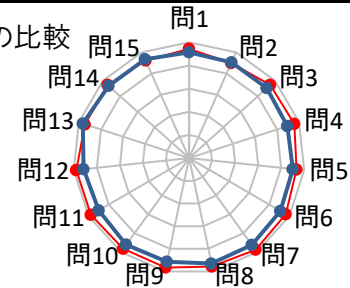
日本赤十字看護大学

科目コード	1F1100	科目名	英語W2-2	担当教員	遠藤 花子	履修登録者数	19	提出者数	18
						未提出者数	1	提出率	95%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

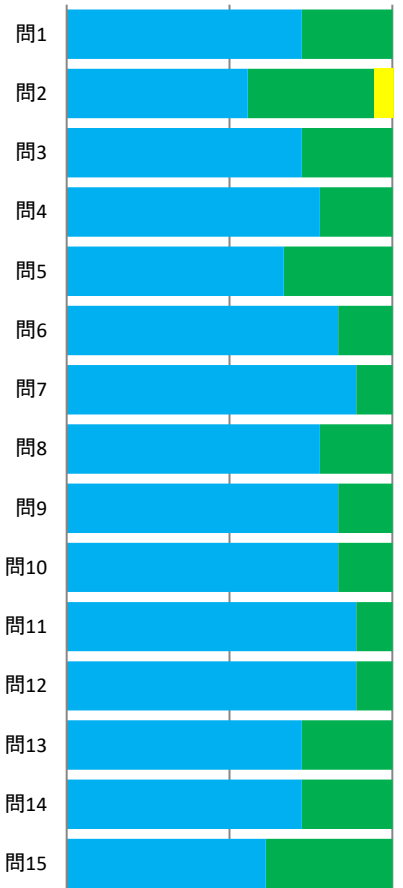
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.76
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.72	4.57	13(72%)	5(28%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.50	4.53	10(56%)	7(39%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	18
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.72	4.52	13(72%)	5(28%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.78	4.47	14(78%)	4(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.67	4.51	12(67%)	6(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.83	4.56	15(83%)	3(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.89	4.63	16(89%)	2(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.78	4.65	14(78%)	4(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
9	授業の進行速度は適切だった。	4.83	4.57	15(83%)	3(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.83	4.62	15(83%)	3(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.89	4.50	16(89%)	2(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.89	4.57	16(89%)	2(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.72	4.82	13(72%)	5(28%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.72	4.66	13(72%)	5(28%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.61	4.67	11(61%)	7(39%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

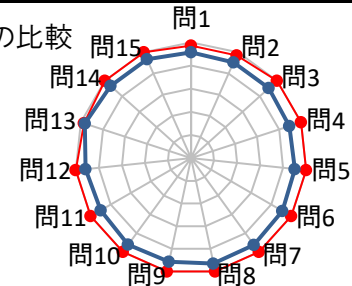
日本赤十字看護大学

科目コード	1F1103	科目名	英語W2-2	担当教員	遠藤 花子	履修登録者数	9	提出者数	7
						未提出者数	2	提出率	78%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

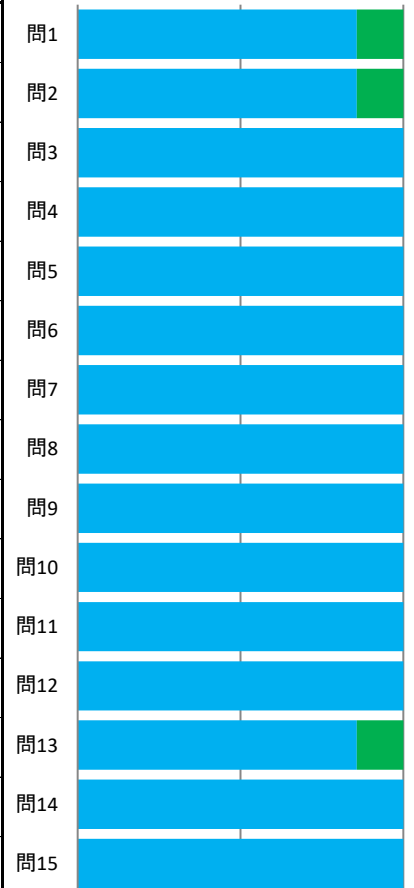
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.97
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.86	4.57	6(86%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.86	4.53	6(86%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5.00	4.52	7(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
4	授業の内容はわかりやすかった。	5.00	4.47	7(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5.00	4.51	7(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.56	7(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	5.00	4.63	7(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	5.00	4.65	7(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
9	授業の進行速度は適切だった。	5.00	4.57	7(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.62	7(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	5.00	4.50	7(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.57	7(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.86	4.82	6(86%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.66	7(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	5.00	4.67	7(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

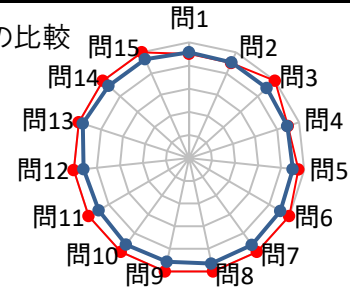
日本赤十字看護大学

科目コード	1F1300	科目名	英語LS2-2	担当教員	川崎 修一	履修登録者数	4	提出者数	4
						未提出者数	0	提出率	100%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

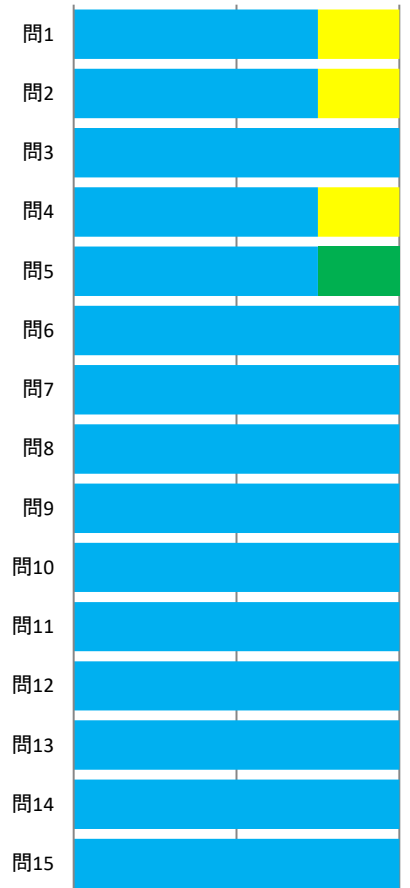
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.88
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.50	4.57	3(75%)	0(0%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.50	4.53	3(75%)	0(0%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5.00	4.52	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.50	4.47	3(75%)	0(0%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.75	4.51	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.56	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	5.00	4.63	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	5.00	4.65	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
9	授業の進行速度は適切だった。	5.00	4.57	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.62	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	5.00	4.50	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.57	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.82	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.66	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	5.00	4.67	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

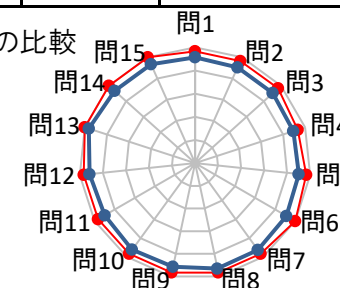
日本赤十字看護大学

科目コード	1F1500	科目名	英語文献を読むⅡ	担当教員	遠藤 花子	履修登録者数	7	提出者数	6
						未提出者数	1	提出率	86%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

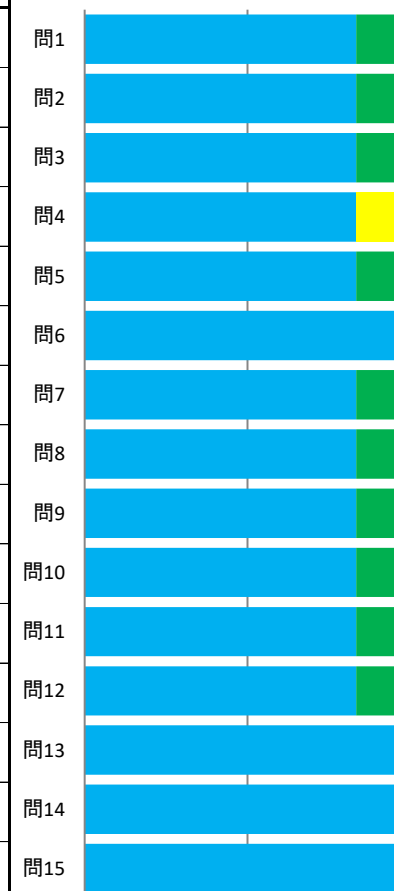
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.87
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.83	4.57	5(83%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.83	4.53	5(83%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.83	4.52	5(83%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.67	4.47	5(83%)	0(0%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0	6
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.83	4.51	5(83%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.56	6(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.83	4.63	5(83%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.83	4.65	5(83%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
9	授業の進行速度は適切だった。	4.83	4.57	5(83%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.83	4.62	5(83%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.83	4.50	5(83%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.83	4.57	5(83%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.82	6(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.66	6(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	5.00	4.67	6(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

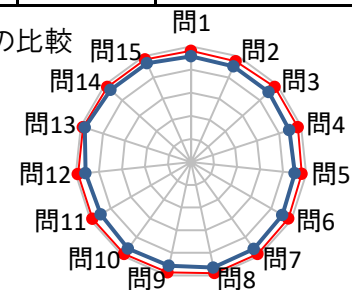
日本赤十字看護大学

科目コード	1F1701	科目名	中国語Ⅱ	担当教員	神谷 智幸	履修登録者数	21	提出者数	21
						未提出者数	0	提出率	100%

＊集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

＊選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

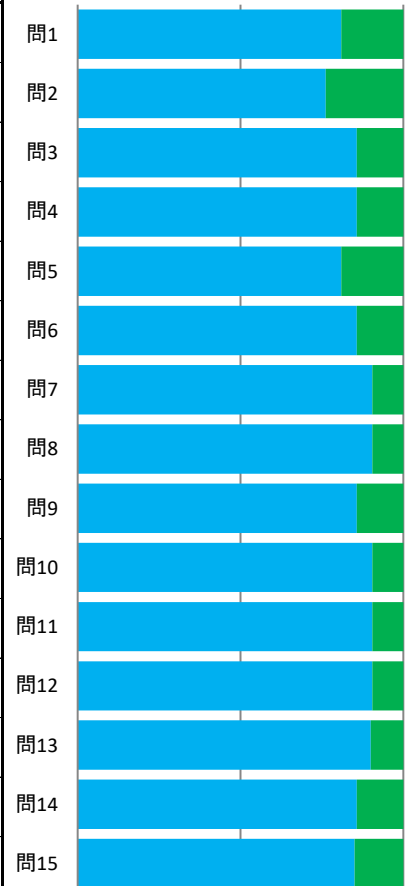
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.86
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.81	4.57	17(81%)	4(19%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	21
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.76	4.53	16(76%)	5(24%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	21
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.86	4.52	18(86%)	3(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	21
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.86	4.47	18(86%)	3(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	21
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.81	4.51	17(81%)	4(19%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	21
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.86	4.56	18(86%)	3(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	21
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.90	4.63	19(90%)	2(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	21
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.90	4.65	19(90%)	2(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	21
9	授業の進行速度は適切だった。	4.86	4.57	18(86%)	3(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	21
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.90	4.62	19(90%)	2(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	21
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.90	4.50	19(90%)	2(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	21
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.90	4.57	19(90%)	2(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	21
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.90	4.82	18(90%)	2(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1	20
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.86	4.66	18(86%)	3(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	21
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.85	4.67	17(85%)	3(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1	20

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

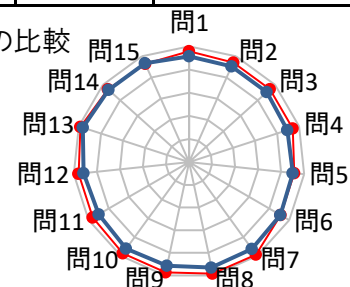
日本赤十字看護大学

科目コード	1F1702	科目名	中国語Ⅱ	担当教員	神谷 智幸	履修登録者数	15	提出者数	14
						未提出者数	1	提出率	93%

※集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

※選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

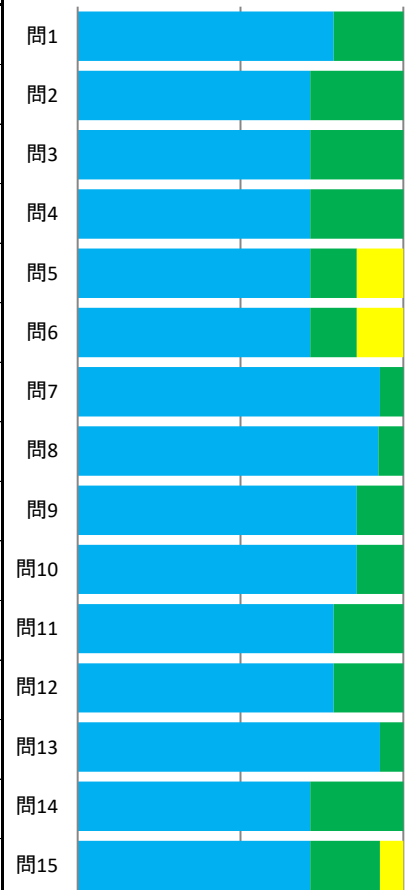
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.77
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.79	4.57	11(79%)	3(21%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.71	4.53	10(71%)	4(29%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.71	4.52	10(71%)	4(29%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.71	4.47	10(71%)	4(29%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.57	4.51	10(71%)	2(14%)	2(14%)	0(0%)	0(0%)	0	14
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.57	4.56	10(71%)	2(14%)	2(14%)	0(0%)	0(0%)	0	14
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.93	4.63	13(93%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.92	4.65	12(92%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1	13
9	授業の進行速度は適切だった。	4.86	4.57	12(86%)	2(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.86	4.62	12(86%)	2(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.79	4.50	11(79%)	3(21%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.79	4.57	11(79%)	3(21%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.93	4.82	13(93%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.71	4.66	10(71%)	4(29%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.64	4.67	10(71%)	3(21%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0	14

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

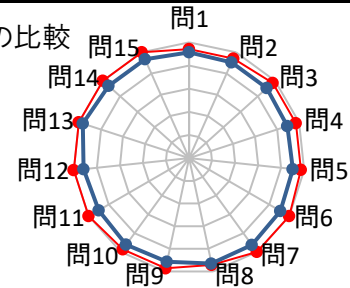
日本赤十字看護大学

科目コード	1F1901	科目名	フランス語Ⅱ	担当教員	西脇 雅彦	履修登録者数	8	提出者数	7
						未提出者数	1	提出率	88%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

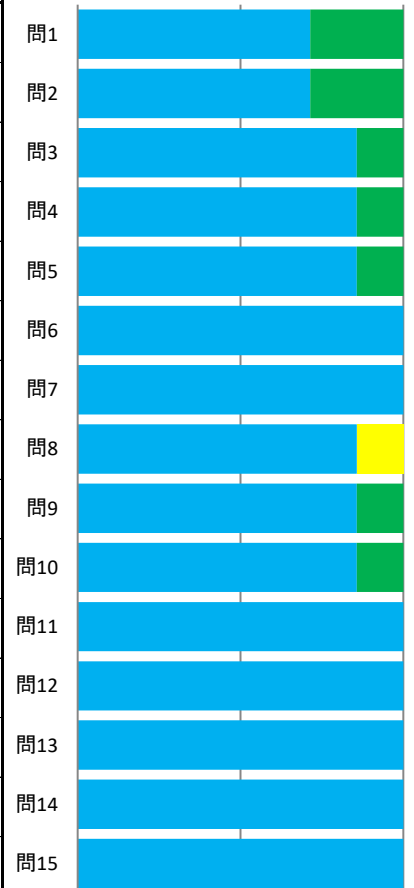
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.90
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.71	4.57	5(71%)	2(29%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.71	4.53	5(71%)	2(29%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.86	4.52	6(86%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.86	4.47	6(86%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.86	4.51	6(86%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.56	7(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	5.00	4.63	7(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.71	4.65	6(86%)	0(0%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	0	7
9	授業の進行速度は適切だった。	4.86	4.57	6(86%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.86	4.62	6(86%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	5.00	4.50	7(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.57	7(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.82	7(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.66	7(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	5.00	4.67	7(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

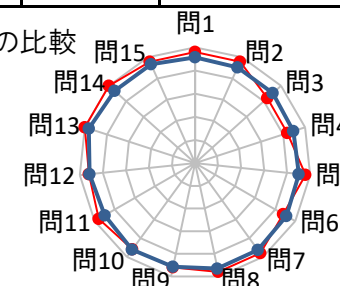
日本赤十字看護大学

科目コード	1F1902	科目名	フランス語Ⅱ	担当教員	西脇 雅彦	履修登録者数	5	提出者数	5
						未提出者数	0	提出率	100%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

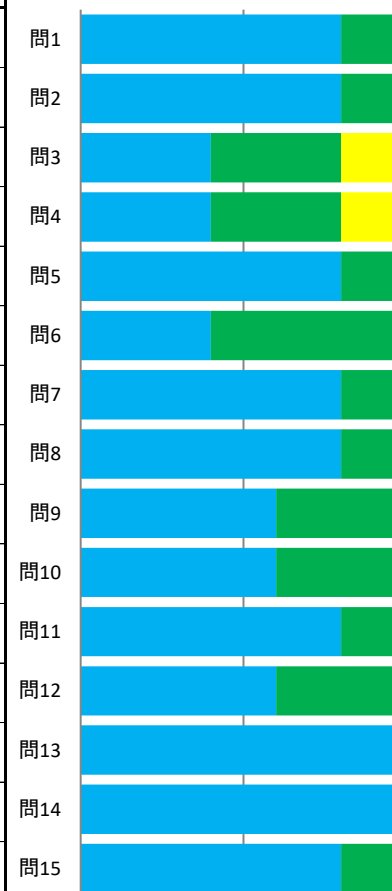
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.68
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.80	4.57	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.80	4.53	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.20	4.52	2(40%)	2(40%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0	5
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.20	4.47	2(40%)	2(40%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0	5
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.80	4.51	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.40	4.56	2(40%)	3(60%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.80	4.63	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.80	4.65	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
9	授業の進行速度は適切だった。	4.60	4.57	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.60	4.62	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.80	4.50	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.60	4.57	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.82	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.66	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.80	4.67	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

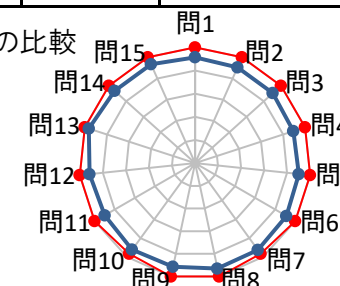
日本赤十字看護大学

科目コード	1G0201	科目名	基礎ゼミⅡ	担当教員	遠藤 公久	履修登録者数	12	提出者数	12
						未提出者数	0	提出率	100%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

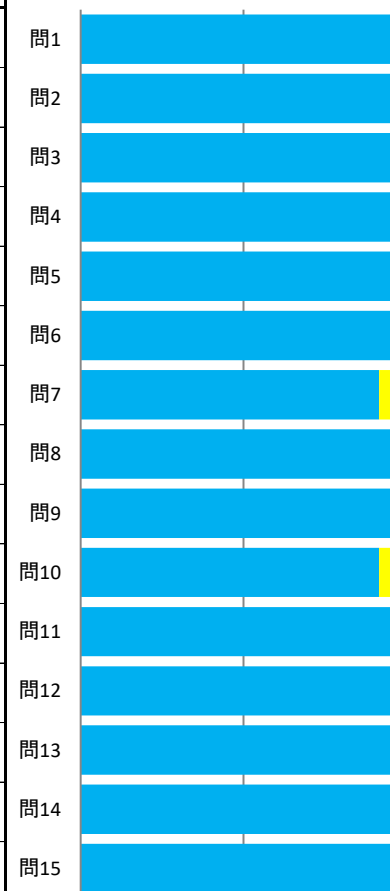
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.98
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5.00	4.57	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5.00	4.53	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5.00	4.52	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
4	授業の内容はわかりやすかった。	5.00	4.47	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5.00	4.51	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.56	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.83	4.63	11(92%)	0(0%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	12
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	5.00	4.65	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
9	授業の進行速度は適切だった。	5.00	4.57	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.83	4.62	11(92%)	0(0%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	12
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	5.00	4.50	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.57	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.82	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.66	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	5.00	4.67	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

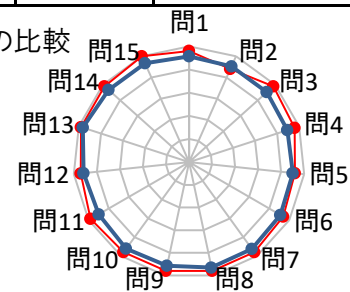
日本赤十字看護大学

科目コード	1G0202	科目名	基礎ゼミⅡ	担当教員	川崎 修一	履修登録者数	12	提出者数	10
						未提出者数	2	提出率	83%

＊集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

＊選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

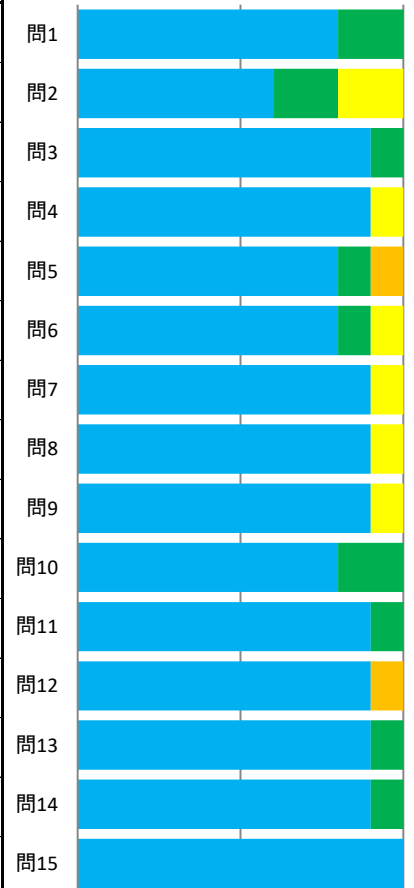
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.79
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.80	4.57	8(80%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.40	4.53	6(60%)	2(20%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	0	10
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.90	4.52	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.80	4.47	9(90%)	0(0%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0	10
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.60	4.51	8(80%)	1(10%)	0(0%)	1(10%)	0(0%)	0	10
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.70	4.56	8(80%)	1(10%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0	10
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.80	4.63	9(90%)	0(0%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0	10
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.80	4.65	9(90%)	0(0%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0	10
9	授業の進行速度は適切だった。	4.80	4.57	9(90%)	0(0%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0	10
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.80	4.62	8(80%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.90	4.50	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.70	4.57	9(90%)	0(0%)	0(0%)	1(10%)	0(0%)	0	10
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.90	4.82	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.90	4.66	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	5.00	4.67	10(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

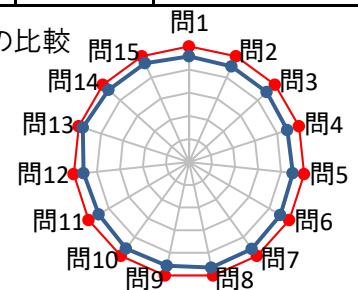
日本赤十字看護大学

科目コード	1G0203	科目名	基礎ゼミⅡ	担当教員	遠藤 花子	履修登録者数	12	提出者数	12
						未提出者数	0	提出率	100%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

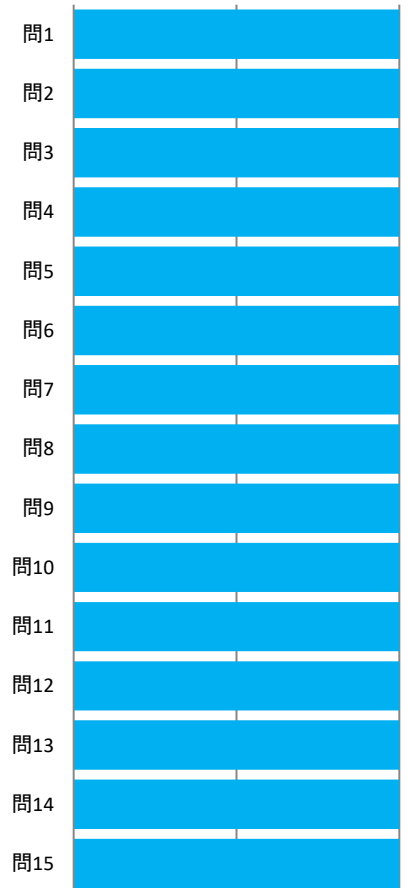
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	5.00
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5.00	4.57	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5.00	4.53	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5.00	4.52	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
4	授業の内容はわかりやすかった。	5.00	4.47	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5.00	4.51	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.56	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	5.00	4.63	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	5.00	4.65	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
9	授業の進行速度は適切だった。	5.00	4.57	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.62	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	5.00	4.50	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.57	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.82	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.66	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	5.00	4.67	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

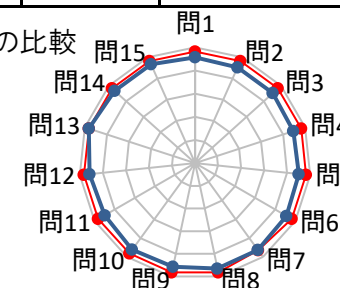
日本赤十字看護大学

科目コード	1G0204	科目名	基礎ゼミⅡ	担当教員	井上 明宏	履修登録者数	11	提出者数	11
						未提出者数	0	提出率	100%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.81
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.82	4.57	9(82%)	2(18%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.82	4.53	9(82%)	2(18%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.82	4.52	9(82%)	2(18%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.82	4.47	9(82%)	2(18%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.82	4.51	9(82%)	2(18%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.82	4.56	9(82%)	2(18%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.64	4.63	8(73%)	2(18%)	1(9%)	0(0%)	0(0%)	0	11
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.82	4.65	9(82%)	2(18%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
9	授業の進行速度は適切だった。	4.82	4.57	9(82%)	2(18%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.82	4.62	9(82%)	2(18%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.82	4.50	9(82%)	2(18%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.82	4.57	9(82%)	2(18%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.82	4.82	9(82%)	2(18%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.82	4.66	9(82%)	2(18%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.82	4.67	9(82%)	2(18%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

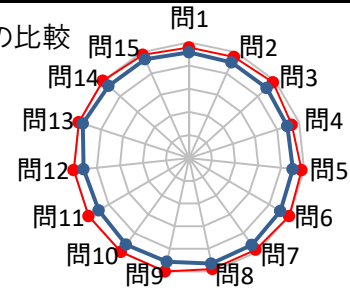
日本赤十字看護大学

科目コード	1G0205	科目名	基礎ゼミⅡ	担当教員	角田 敦彦	履修登録者数	9	提出者数	9
						未提出者数	0	提出率	100%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

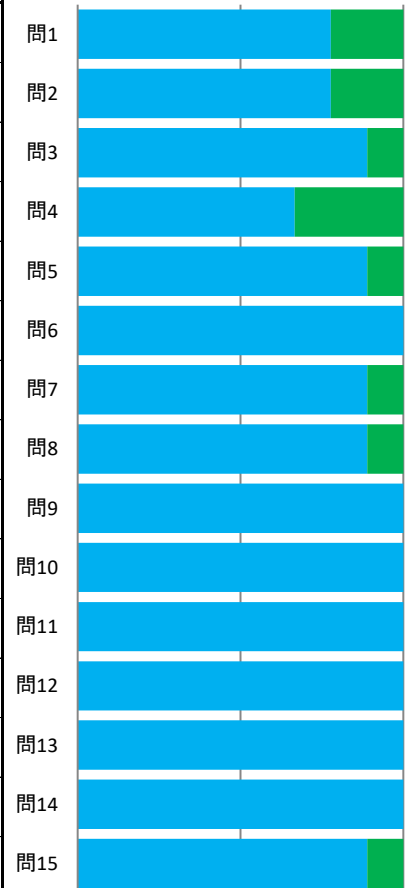
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.91
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.78	4.57	7(78%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.78	4.53	7(78%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.89	4.52	8(89%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.67	4.47	6(67%)	3(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.89	4.51	8(89%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.56	9(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.89	4.63	8(89%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.89	4.65	8(89%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
9	授業の進行速度は適切だった。	5.00	4.57	9(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.62	9(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	5.00	4.50	9(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.57	9(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.82	9(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.66	9(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.89	4.67	8(89%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

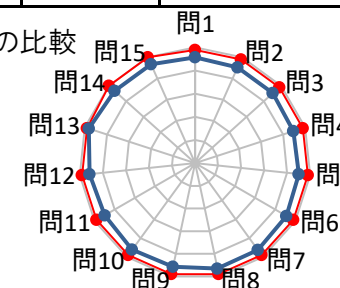
日本赤十字看護大学

科目コード	1G0206	科目名	基礎ゼミⅡ	担当教員	逸見 功	履修登録者数	10	提出者数	10
						未提出者数	0	提出率	100%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

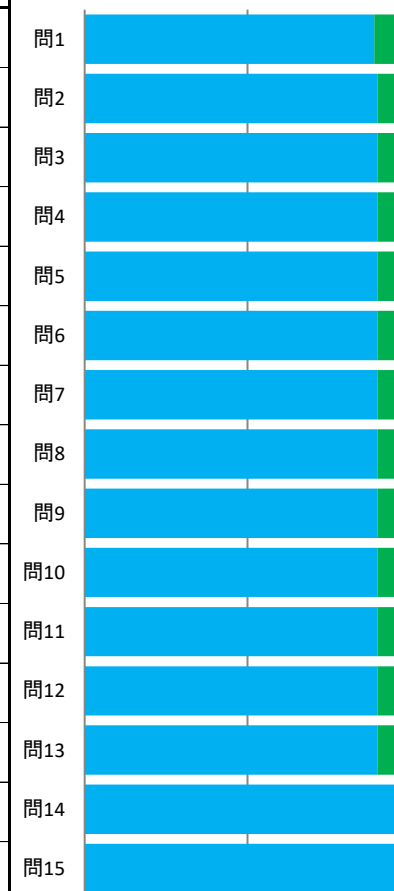
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.91
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.89	4.57	8(89%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1	9
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.90	4.53	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.90	4.52	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.90	4.47	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.90	4.51	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.90	4.56	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.90	4.63	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.90	4.65	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
9	授業の進行速度は適切だった。	4.90	4.57	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.90	4.62	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.90	4.50	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.90	4.57	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.90	4.82	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.66	10(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	5.00	4.67	10(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

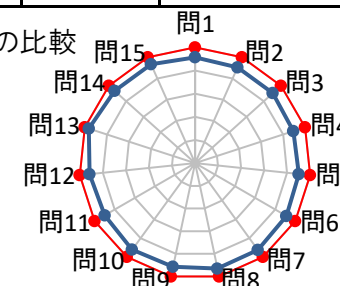
日本赤十字看護大学

科目コード	1G0207	科目名	基礎ゼミⅡ	担当教員	白井 美穂	履修登録者数	12	提出者数	12
						未提出者数	0	提出率	100%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

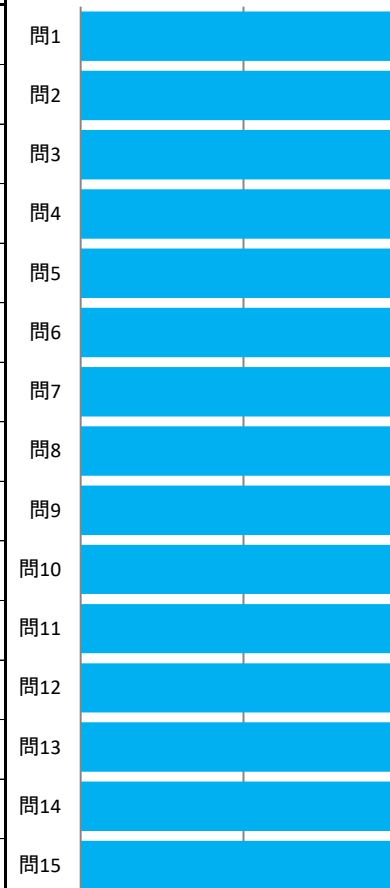
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	5.00
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5.00	4.57	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5.00	4.53	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5.00	4.52	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
4	授業の内容はわかりやすかった。	5.00	4.47	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5.00	4.51	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.56	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	5.00	4.63	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	5.00	4.65	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
9	授業の進行速度は適切だった。	5.00	4.57	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.62	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	5.00	4.50	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.57	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.82	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.66	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	5.00	4.67	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

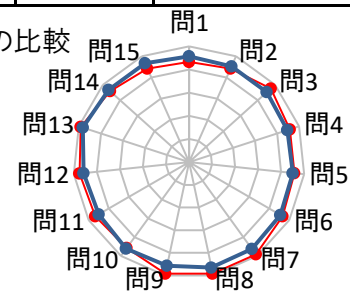
日本赤十字看護大学

科目コード	1G0208	科目名	基礎ゼミⅡ	担当教員	越後 敬子	履修登録者数	12	提出者数	12
						未提出者数	0	提出率	100%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

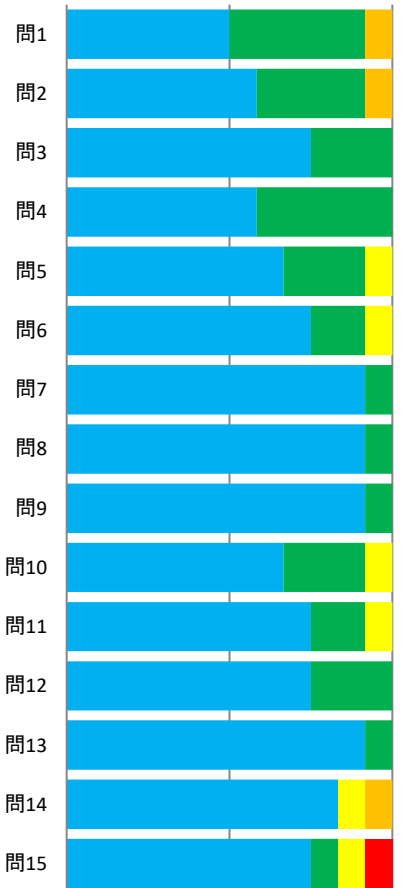
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.67
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.33	4.57	6(50%)	5(42%)	0(0%)	1(8%)	0(0%)	0	12
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.42	4.53	7(58%)	4(33%)	0(0%)	1(8%)	0(0%)	0	12
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.75	4.52	9(75%)	3(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.58	4.47	7(58%)	5(42%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.58	4.51	8(67%)	3(25%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	12
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.67	4.56	9(75%)	2(17%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	12
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.92	4.63	11(92%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.92	4.65	11(92%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
9	授業の進行速度は適切だった。	4.92	4.57	11(92%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.58	4.62	8(67%)	3(25%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	12
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.67	4.50	9(75%)	2(17%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	12
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.75	4.57	9(75%)	3(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.92	4.82	11(92%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.58	4.66	10(83%)	0(0%)	1(8%)	1(8%)	0(0%)	0	12
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.42	4.67	9(75%)	1(8%)	1(8%)	0(0%)	1(8%)	0	12

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

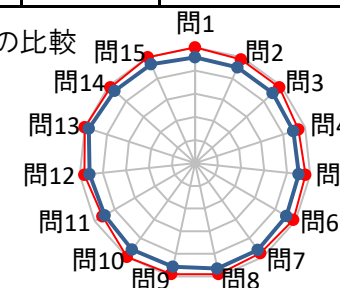
日本赤十字看護大学

科目コード	1G0209	科目名	基礎ゼミⅡ	担当教員	國頭 英夫	履修登録者数	10	提出者数	10
						未提出者数	0	提出率	100%

※集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

※選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

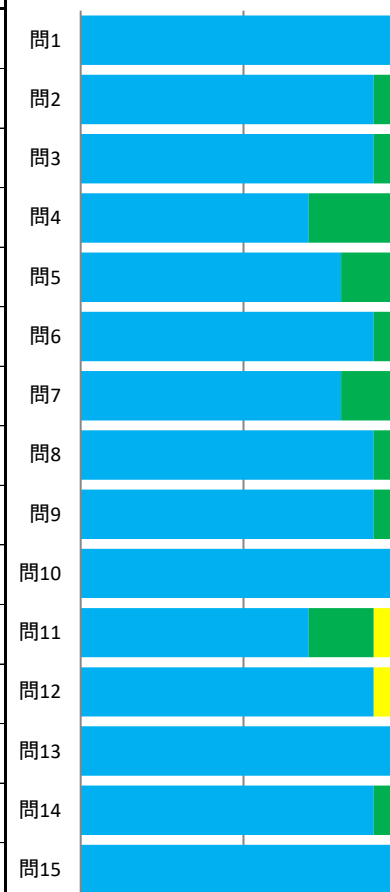
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.87
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5.00	4.57	10(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.90	4.53	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.90	4.52	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.70	4.47	7(70%)	3(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.80	4.51	8(80%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.90	4.56	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.80	4.63	8(80%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.90	4.65	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
9	授業の進行速度は適切だった。	4.90	4.57	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.62	10(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.60	4.50	7(70%)	2(20%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0	10
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.80	4.57	9(90%)	0(0%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0	10
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.82	10(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.90	4.66	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	5.00	4.67	10(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

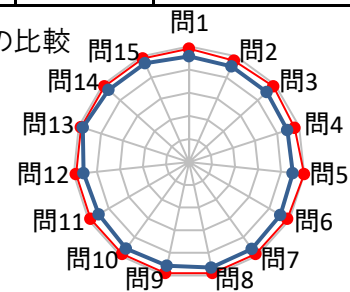
日本赤十字看護大学

科目コード	1G0210	科目名	基礎ゼミⅡ	担当教員	三好 洋	履修登録者数	11	提出者数	10
						未提出者数	1	提出率	91%

※集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

※選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

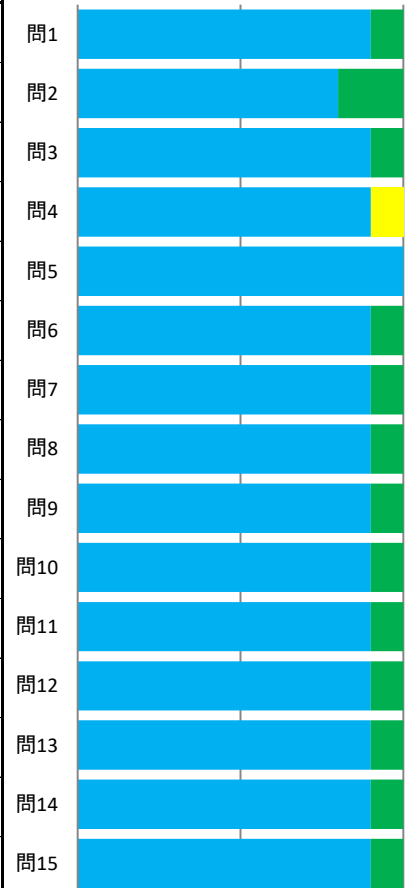
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.89
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.90	4.57	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.80	4.53	8(80%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.90	4.52	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.80	4.47	9(90%)	0(0%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0	10
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5.00	4.51	10(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.90	4.56	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.90	4.63	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.90	4.65	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
9	授業の進行速度は適切だった。	4.90	4.57	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.90	4.62	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.90	4.50	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.90	4.57	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.90	4.82	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.90	4.66	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.90	4.67	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

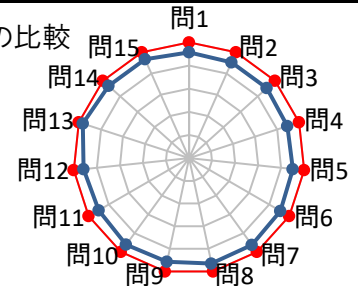
日本赤十字看護大学

科目コード	1G0211	科目名	基礎ゼミⅡ	担当教員	鷹田 佳典	履修登録者数	12	提出者数	11
						未提出者数	1	提出率	92%

※集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

※選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

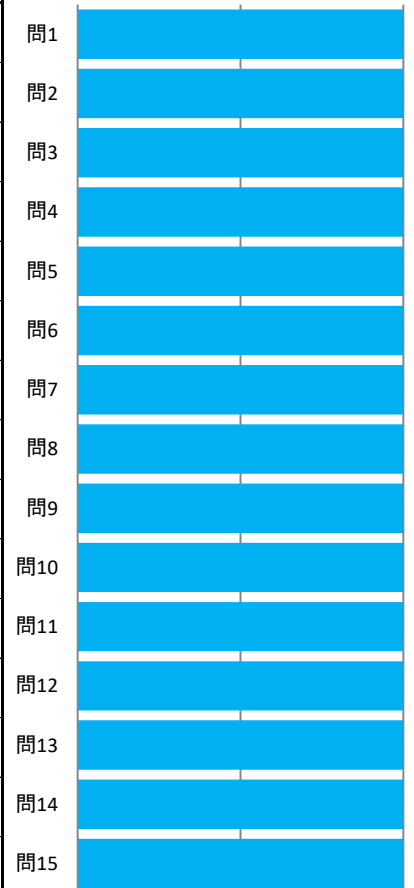
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	5.00
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5.00	4.57	11(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5.00	4.53	11(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5.00	4.52	11(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
4	授業の内容はわかりやすかった。	5.00	4.47	11(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5.00	4.51	11(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.56	11(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	5.00	4.63	11(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	5.00	4.65	11(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
9	授業の進行速度は適切だった。	5.00	4.57	11(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.62	11(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	5.00	4.50	11(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.57	11(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.82	11(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.66	11(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	5.00	4.67	11(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

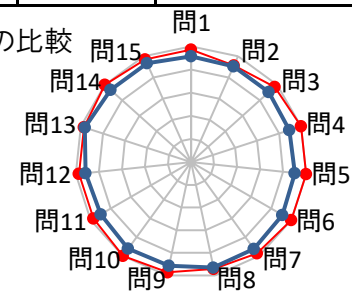
日本赤十字看護大学

科目コード	1G0214	科目名	基礎ゼミⅡ	担当教員	鈴木 勝己	履修登録者数	7	提出者数	7
						未提出者数	0	提出率	100%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

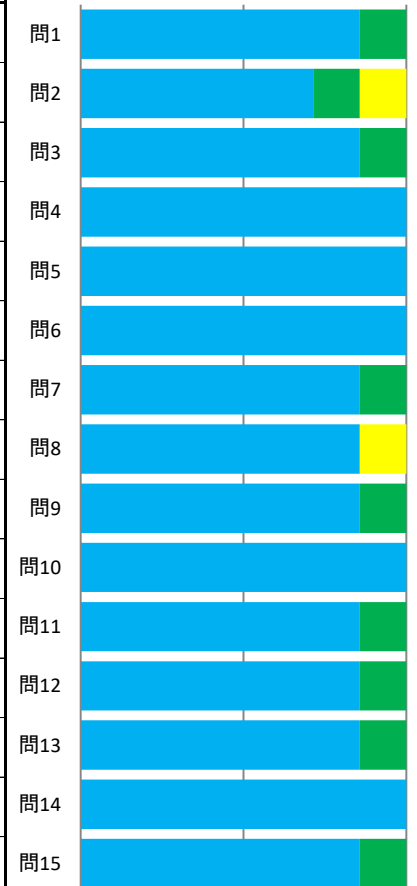
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.88
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.86	4.57	6(86%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.57	4.53	5(71%)	1(14%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	0	7
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.86	4.52	6(86%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
4	授業の内容はわかりやすかった。	5.00	4.47	7(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5.00	4.51	7(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.56	7(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.86	4.63	6(86%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.71	4.65	6(86%)	0(0%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	0	7
9	授業の進行速度は適切だった。	4.86	4.57	6(86%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.62	7(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.86	4.50	6(86%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.86	4.57	6(86%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.86	4.82	6(86%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.66	7(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.86	4.67	6(86%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

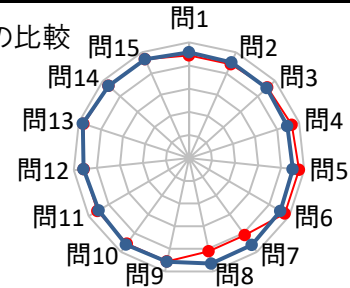
日本赤十字看護大学

科目コード	1G0230	科目名	基礎ゼミⅡ	担当教員	遠藤 公久	履修登録者数	9	提出者数	9
						未提出者数	0	提出率	100%

※集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

※選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

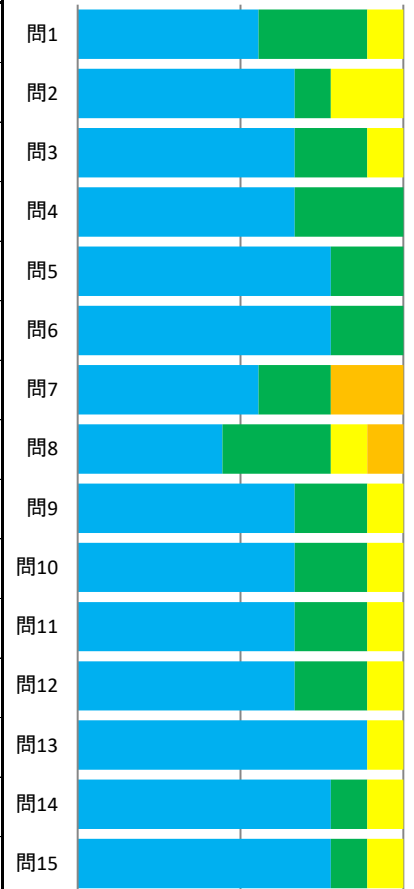
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.55
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.44	4.57	5(56%)	3(33%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.44	4.53	6(67%)	1(11%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0	9
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.56	4.52	6(67%)	2(22%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.67	4.47	6(67%)	3(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.78	4.51	7(78%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.78	4.56	7(78%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.11	4.63	5(56%)	2(22%)	0(0%)	2(22%)	0(0%)	0	9
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.11	4.65	4(44%)	3(33%)	1(11%)	1(11%)	0(0%)	0	9
9	授業の進行速度は適切だった。	4.56	4.57	6(67%)	2(22%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.56	4.62	6(67%)	2(22%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.56	4.50	6(67%)	2(22%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.56	4.57	6(67%)	2(22%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.78	4.82	8(89%)	0(0%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.67	4.66	7(78%)	1(11%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.67	4.67	7(78%)	1(11%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

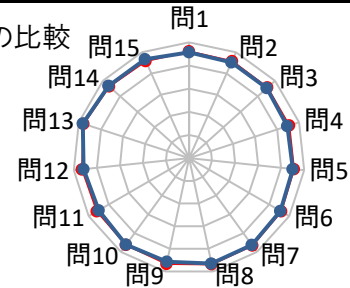
日本赤十字看護大学

科目コード	1H0301	科目名	人体の構造と機能Ⅲ	担当教員	誉田 晴夫	履修登録者数	71	提出者数	64
						未提出者数	7	提出率	90%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

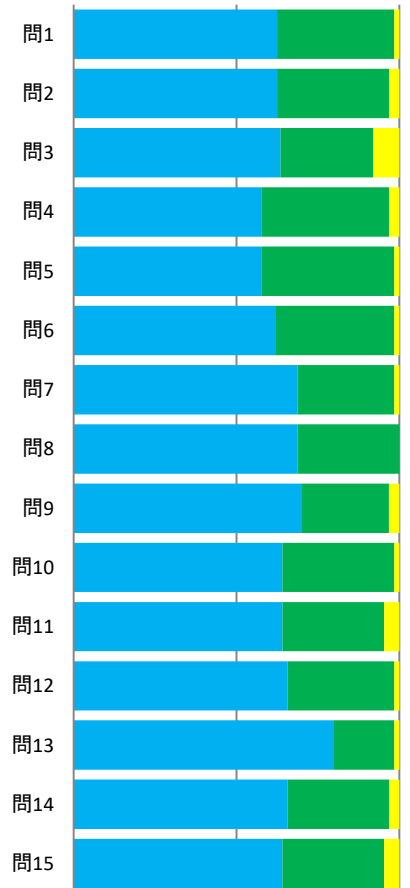
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.62
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.61	4.57	40(63%)	23(36%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	64
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.59	4.53	40(63%)	22(34%)	2(3%)	0(0%)	0(0%)	0	64
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.56	4.52	40(63%)	18(29%)	5(8%)	0(0%)	0(0%)	1	63
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.55	4.47	37(58%)	25(39%)	2(3%)	0(0%)	0(0%)	0	64
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.56	4.51	37(58%)	26(41%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	64
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.60	4.56	39(62%)	23(37%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	1	63
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.67	4.63	44(69%)	19(30%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	64
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.69	4.65	44(69%)	20(31%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	64
9	授業の進行速度は適切だった。	4.67	4.57	44(70%)	17(27%)	2(3%)	0(0%)	0(0%)	1	63
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.63	4.62	41(64%)	22(34%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	64
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.59	4.50	41(64%)	20(31%)	3(5%)	0(0%)	0(0%)	0	64
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.64	4.57	42(66%)	21(33%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	64
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.78	4.82	51(80%)	12(19%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	64
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.63	4.66	42(66%)	20(31%)	2(3%)	0(0%)	0(0%)	0	64
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.59	4.67	41(64%)	20(31%)	3(5%)	0(0%)	0(0%)	0	64

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

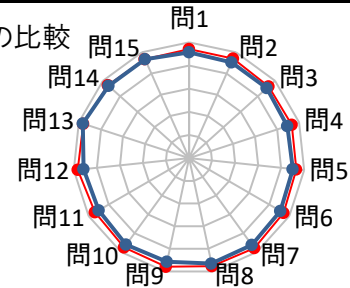
日本赤十字看護大学

科目コード	1H0302	科目名	人体の構造と機能Ⅲ	担当教員	誉田 晴夫	履修登録者数	71	提出者数	66
						未提出者数	5	提出率	93%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

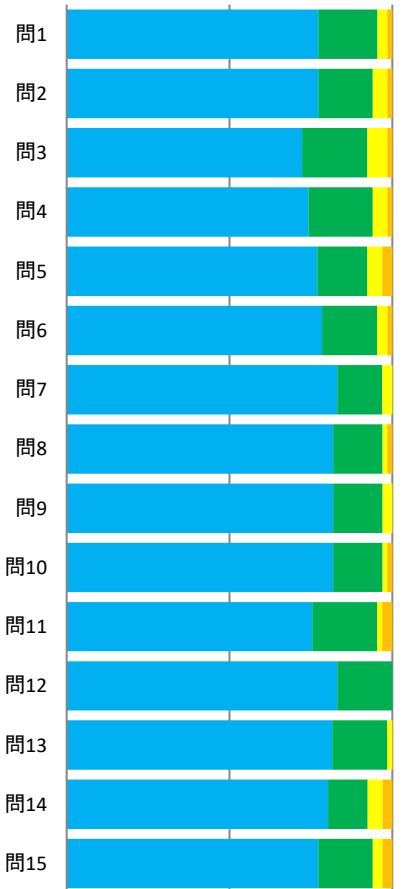
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.73
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.71	4.57	51(77%)	12(18%)	2(3%)	1(2%)	0(0%)	0	66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.70	4.53	51(77%)	11(17%)	3(5%)	1(2%)	0(0%)	0	66
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.63	4.52	47(72%)	13(20%)	4(6%)	1(2%)	0(0%)	1	65
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.67	4.47	49(74%)	13(20%)	3(5%)	1(2%)	0(0%)	0	66
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.66	4.51	50(77%)	10(15%)	3(5%)	2(3%)	0(0%)	1	65
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.72	4.56	51(78%)	11(17%)	2(3%)	1(2%)	0(0%)	1	65
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.80	4.63	54(83%)	9(14%)	2(3%)	0(0%)	0(0%)	1	65
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.77	4.65	54(82%)	10(15%)	1(2%)	1(2%)	0(0%)	0	66
9	授業の進行速度は適切だった。	4.79	4.57	54(82%)	10(15%)	2(3%)	0(0%)	0(0%)	0	66
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.77	4.62	54(82%)	10(15%)	1(2%)	1(2%)	0(0%)	0	66
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.68	4.50	49(75%)	13(20%)	1(2%)	2(3%)	0(0%)	1	65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.83	4.57	54(83%)	11(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1	65
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.80	4.82	53(82%)	11(17%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	1	65
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.70	4.66	53(80%)	8(12%)	3(5%)	2(3%)	0(0%)	0	66
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.68	4.67	51(77%)	11(17%)	2(3%)	2(3%)	0(0%)	0	66

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

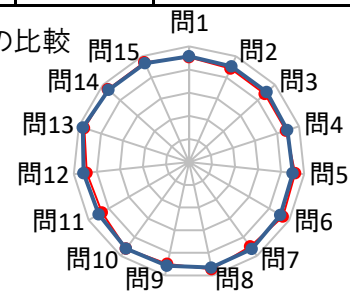
日本赤十字看護大学

科目コード	1H0400	科目名	疾病の成り立ちと回復の促進 I	担当教員		履修登録者数	147	提出者数	113
						未提出者数	34	提出率	77%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

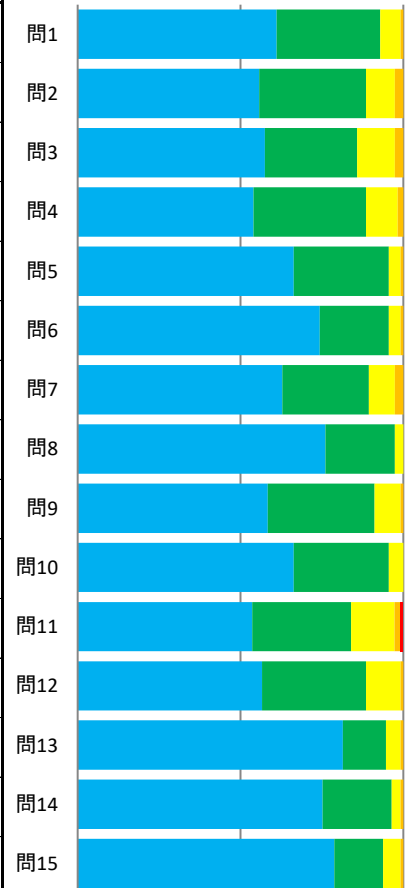
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.56
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.53	4.57	69(61%)	36(32%)	7(6%)	1(1%)	0(0%)	0	113
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.42	4.53	63(56%)	37(33%)	10(9%)	3(3%)	0(0%)	0	113
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.41	4.52	65(58%)	32(28%)	13(12%)	3(3%)	0(0%)	0	113
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.41	4.47	61(54%)	39(35%)	11(10%)	2(2%)	0(0%)	0	113
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.61	4.51	75(66%)	33(29%)	4(4%)	1(1%)	0(0%)	0	113
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.69	4.56	84(74%)	24(21%)	4(4%)	1(1%)	0(0%)	0	113
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.50	4.63	71(63%)	30(27%)	9(8%)	3(3%)	0(0%)	0	113
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.73	4.65	86(76%)	24(21%)	3(3%)	0(0%)	0(0%)	0	113
9	授業の進行速度は適切だった。	4.49	4.57	66(58%)	37(33%)	9(8%)	1(1%)	0(0%)	0	113
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.62	4.62	75(66%)	33(29%)	5(4%)	0(0%)	0(0%)	0	113
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.34	4.50	60(54%)	34(30%)	15(13%)	2(2%)	1(1%)	1	112
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.44	4.57	64(57%)	36(32%)	12(11%)	1(1%)	0(0%)	0	113
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.75	4.82	92(81%)	15(13%)	5(4%)	1(1%)	0(0%)	0	113
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.71	4.66	85(75%)	24(21%)	3(3%)	1(1%)	0(0%)	0	113
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.72	4.67	89(79%)	17(15%)	6(5%)	1(1%)	0(0%)	0	113

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

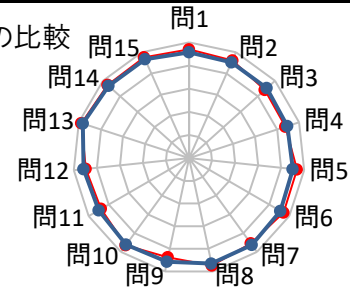
日本赤十字看護大学

科目コード	1H0500	科目名	疾病の成り立ちと回復の促進Ⅱ	担当教員		履修登録者数	145	提出者数	128
						未提出者数	17	提出率	88%

※集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

※選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

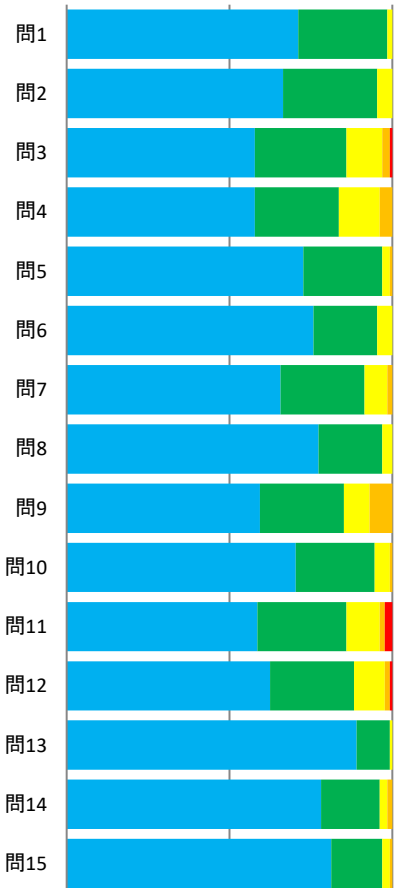
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.60
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.70	4.57	91(71%)	35(27%)	2(2%)	0(0%)	0(0%)	0	128
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.62	4.53	85(66%)	37(29%)	6(5%)	0(0%)	0(0%)	0	128
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.40	4.52	74(58%)	36(28%)	14(11%)	3(2%)	1(1%)	0	128
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.38	4.47	74(58%)	33(26%)	16(13%)	5(4%)	0(0%)	0	128
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.69	4.51	93(73%)	31(24%)	3(2%)	1(1%)	0(0%)	0	128
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.71	4.56	97(76%)	25(20%)	6(5%)	0(0%)	0(0%)	0	128
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.55	4.63	84(66%)	33(26%)	9(7%)	2(2%)	0(0%)	0	128
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.74	4.65	99(77%)	25(20%)	4(3%)	0(0%)	0(0%)	0	128
9	授業の進行速度は適切だった。	4.38	4.57	76(59%)	33(26%)	10(8%)	9(7%)	0(0%)	0	128
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.64	4.62	90(70%)	31(24%)	6(5%)	1(1%)	0(0%)	0	128
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.38	4.50	75(59%)	35(27%)	13(10%)	2(2%)	3(2%)	0	128
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.48	4.57	80(63%)	33(26%)	12(9%)	2(2%)	1(1%)	0	128
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.88	4.82	114(89%)	13(10%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	128
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.73	4.66	100(78%)	23(18%)	3(2%)	2(2%)	0(0%)	0	128
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.77	4.67	104(81%)	20(16%)	3(2%)	1(1%)	0(0%)	0	128

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

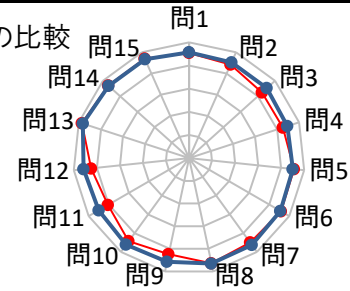
日本赤十字看護大学

科目コード	1H0600	科目名	疾病の成り立ちと回復の促進Ⅲ	担当教員		履修登録者数	143	提出者数	122
						未提出者数	21	提出率	85%

※集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

※選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

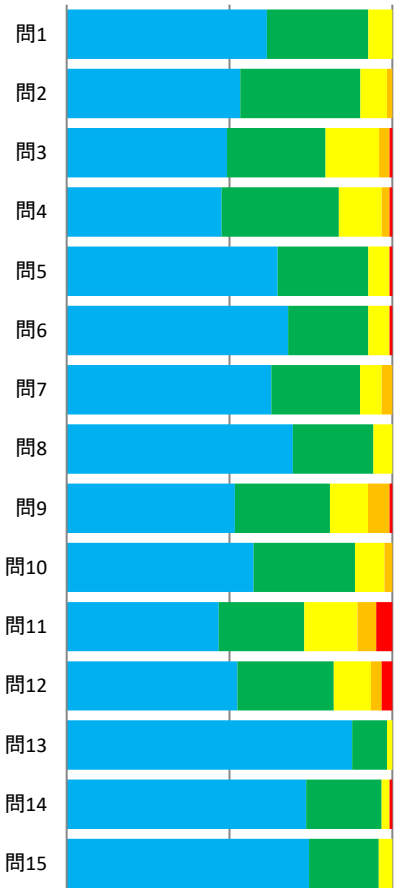
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.46
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.54	4.57	75(61%)	38(31%)	9(7%)	0(0%)	0(0%)	0	122
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.42	4.53	65(53%)	45(37%)	10(8%)	2(2%)	0(0%)	0	122
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.24	4.52	60(49%)	37(30%)	20(16%)	4(3%)	1(1%)	0	122
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.27	4.47	58(48%)	44(36%)	16(13%)	3(2%)	1(1%)	0	122
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.56	4.51	79(65%)	34(28%)	8(7%)	0(0%)	1(1%)	0	122
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.59	4.56	83(68%)	30(25%)	8(7%)	0(0%)	1(1%)	0	122
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.50	4.63	76(63%)	33(27%)	8(7%)	4(3%)	0(0%)	1	121
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.64	4.65	84(69%)	30(25%)	7(6%)	0(0%)	0(0%)	1	121
9	授業の進行速度は適切だった。	4.24	4.57	62(52%)	35(29%)	14(12%)	8(7%)	1(1%)	2	120
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.43	4.62	70(57%)	38(31%)	11(9%)	3(2%)	0(0%)	0	122
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.04	4.50	57(47%)	32(26%)	20(16%)	7(6%)	6(5%)	0	122
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.25	4.57	64(52%)	36(30%)	14(11%)	4(3%)	4(3%)	0	122
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.86	4.82	107(88%)	13(11%)	2(2%)	0(0%)	0(0%)	0	122
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.69	4.66	89(74%)	28(23%)	3(2%)	0(0%)	1(1%)	1	121
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.70	4.67	90(74%)	26(21%)	5(4%)	0(0%)	0(0%)	1	121

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

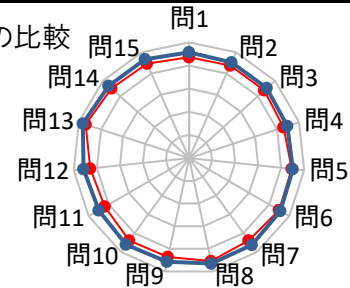
日本赤十字看護大学

科目コード	1H0700	科目名	疾病の成り立ちと回復の促進Ⅳ	担当教員	井上 明宏	履修登録者数	143	提出者数	126
						未提出者数	17	提出率	88%

※集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

※選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

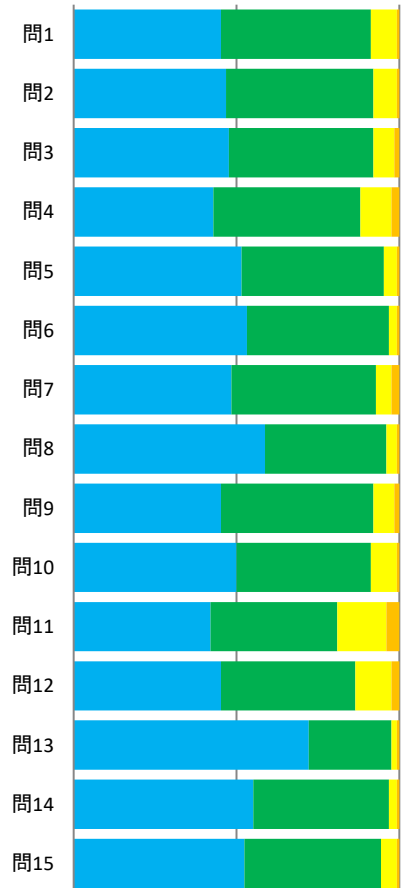
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.41
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.36	4.57	57(45%)	58(46%)	10(8%)	1(1%)	0(0%)	0	126
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.38	4.53	59(47%)	57(45%)	9(7%)	1(1%)	0(0%)	0	126
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.38	4.52	60(48%)	56(44%)	8(6%)	2(2%)	0(0%)	0	126
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.29	4.47	54(43%)	57(45%)	12(10%)	3(2%)	0(0%)	0	126
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.46	4.51	65(52%)	55(44%)	5(4%)	1(1%)	0(0%)	0	126
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.49	4.56	67(53%)	55(44%)	3(2%)	1(1%)	0(0%)	0	126
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.39	4.63	61(48%)	56(44%)	6(5%)	3(2%)	0(0%)	0	126
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.54	4.65	74(59%)	47(37%)	4(3%)	1(1%)	0(0%)	0	126
9	授業の進行速度は適切だった。	4.36	4.57	57(45%)	59(47%)	8(6%)	2(2%)	0(0%)	0	126
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.40	4.62	63(50%)	52(41%)	10(8%)	1(1%)	0(0%)	0	126
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.19	4.50	53(42%)	49(39%)	19(15%)	5(4%)	0(0%)	0	126
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.29	4.57	57(45%)	52(41%)	14(11%)	3(2%)	0(0%)	0	126
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.69	4.82	91(72%)	32(25%)	2(2%)	1(1%)	0(0%)	0	126
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.51	4.66	69(55%)	52(42%)	3(2%)	1(1%)	0(0%)	1	125
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.46	4.67	65(52%)	52(42%)	6(5%)	1(1%)	0(0%)	2	124

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

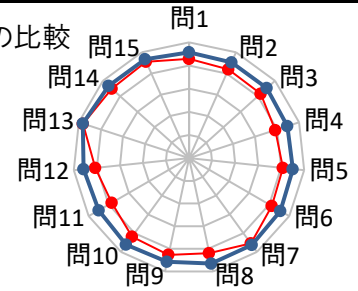
日本赤十字看護大学

科目コード	1H0800	科目名	疾病の成り立ちと回復の促進Ⅴ	担当教員	井上 明宏	履修登録者数	127	提出者数	99
						未提出者数	28	提出率	78%

※集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

※選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

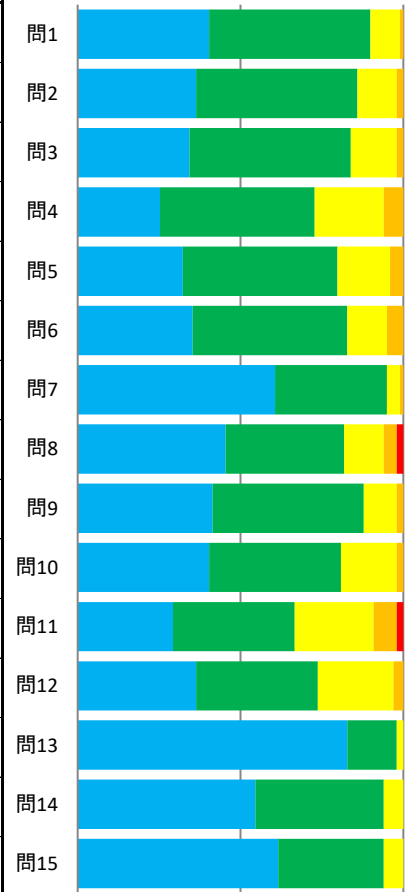
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.25
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.29	4.57	40(40%)	49(49%)	9(9%)	1(1%)	0(0%)	0	99
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.20	4.53	36(36%)	49(49%)	12(12%)	2(2%)	0(0%)	0	99
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.16	4.52	34(34%)	49(49%)	14(14%)	2(2%)	0(0%)	0	99
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.92	4.47	25(25%)	47(47%)	21(21%)	6(6%)	0(0%)	0	99
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.08	4.51	32(32%)	47(47%)	16(16%)	4(4%)	0(0%)	0	99
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.13	4.56	35(35%)	47(47%)	12(12%)	5(5%)	0(0%)	0	99
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.55	4.63	60(61%)	34(34%)	4(4%)	1(1%)	0(0%)	0	99
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.19	4.65	45(45%)	36(36%)	12(12%)	4(4%)	2(2%)	0	99
9	授業の進行速度は適切だった。	4.27	4.57	41(41%)	46(46%)	10(10%)	2(2%)	0(0%)	0	99
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.19	4.62	40(40%)	40(40%)	17(17%)	2(2%)	0(0%)	0	99
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	3.85	4.50	29(29%)	37(37%)	24(24%)	7(7%)	2(2%)	0	99
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.07	4.57	36(36%)	37(37%)	23(23%)	3(3%)	0(0%)	0	99
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.81	4.82	82(83%)	15(15%)	2(2%)	0(0%)	0(0%)	0	99
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.48	4.66	54(55%)	39(39%)	6(6%)	0(0%)	0(0%)	0	99
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.56	4.67	61(62%)	32(32%)	6(6%)	0(0%)	0(0%)	0	99

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

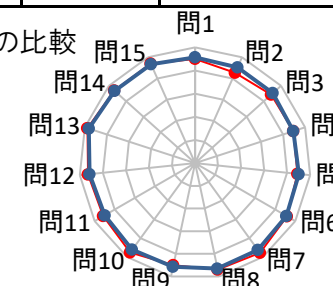
日本赤十字看護大学

科目コード	1H1000	科目名	薬理学	担当教員	吉見 猛	履修登録者数	126	提出者数	113
						未提出者数	13	提出率	90%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

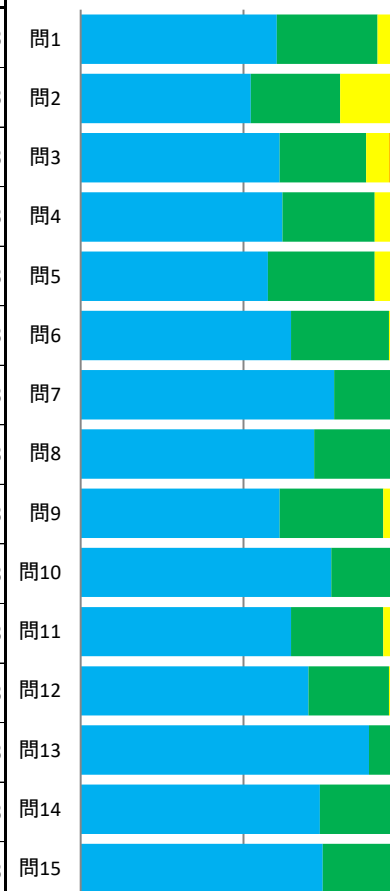
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.59
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.50	4.57	68(60%)	35(31%)	8(7%)	2(2%)	0(0%)	0	113
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.27	4.53	59(52%)	31(27%)	19(17%)	3(3%)	1(1%)	0	113
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.42	4.52	69(61%)	30(27%)	8(7%)	5(4%)	1(1%)	0	113
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.47	4.47	70(62%)	32(28%)	6(5%)	4(4%)	1(1%)	0	113
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.45	4.51	65(58%)	37(33%)	8(7%)	3(3%)	0(0%)	0	113
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.59	4.56	73(65%)	34(30%)	6(5%)	0(0%)	0(0%)	0	113
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.78	4.63	88(78%)	25(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	113
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.70	4.65	81(72%)	30(27%)	2(2%)	0(0%)	0(0%)	0	113
9	授業の進行速度は適切だった。	4.50	4.57	69(61%)	36(32%)	3(3%)	5(4%)	0(0%)	0	113
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.76	4.62	87(77%)	25(22%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	113
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.57	4.50	73(65%)	32(28%)	7(6%)	1(1%)	0(0%)	0	113
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.64	4.57	79(70%)	28(25%)	5(4%)	1(1%)	0(0%)	0	113
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.88	4.82	100(88%)	13(12%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	113
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.68	4.66	83(73%)	26(23%)	2(2%)	2(2%)	0(0%)	0	113
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.70	4.67	84(74%)	24(21%)	5(4%)	0(0%)	0(0%)	0	113

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

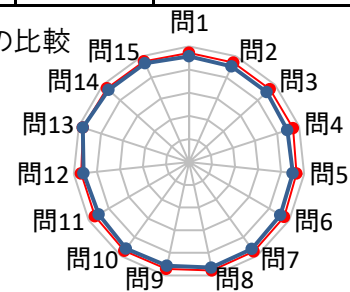
日本赤十字看護大学

科目コード	1H1300	科目名	栄養学	担当教員	保瀬 由江	履修登録者数	142	提出者数	119
						未提出者数	23	提出率	84%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

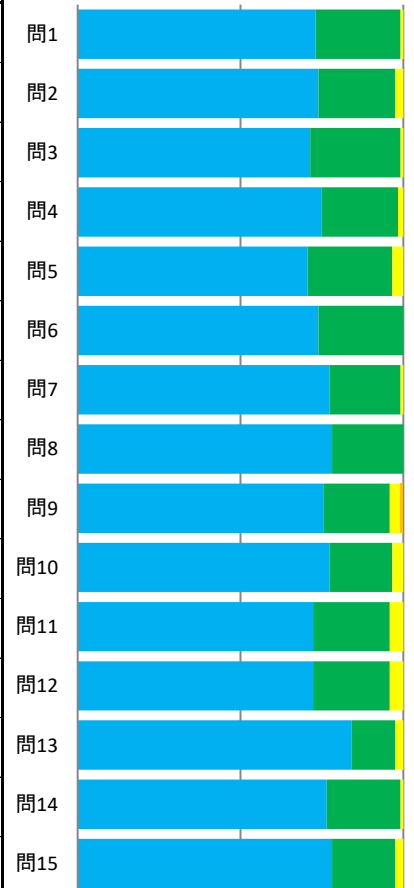
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.73
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.72	4.57	87(73%)	31(26%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	119
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.71	4.53	88(74%)	28(24%)	3(3%)	0(0%)	0(0%)	0	119
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.71	4.52	85(71%)	33(28%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	119
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.73	4.47	89(75%)	28(24%)	2(2%)	0(0%)	0(0%)	0	119
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.67	4.51	84(71%)	31(26%)	4(3%)	0(0%)	0(0%)	0	119
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.74	4.56	88(74%)	31(26%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	119
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.76	4.63	92(77%)	26(22%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	119
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.78	4.65	93(78%)	26(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	119
9	授業の進行速度は適切だった。	4.71	4.57	90(76%)	24(20%)	4(3%)	1(1%)	0(0%)	0	119
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.74	4.62	92(77%)	23(19%)	4(3%)	0(0%)	0(0%)	0	119
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.68	4.50	86(72%)	28(24%)	5(4%)	0(0%)	0(0%)	0	119
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.68	4.57	86(72%)	28(24%)	5(4%)	0(0%)	0(0%)	0	119
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.82	4.82	100(84%)	16(13%)	3(3%)	0(0%)	0(0%)	0	119
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.76	4.66	91(76%)	27(23%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	119
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.76	4.67	93(78%)	23(19%)	3(3%)	0(0%)	0(0%)	0	119

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

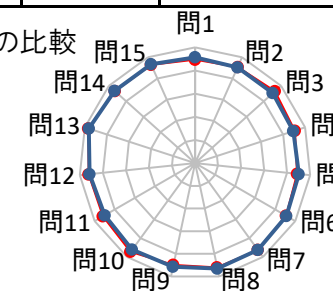
日本赤十字看護大学

科目コード	110200	科目名	看護学概論Ⅱ	担当教員	吉田 みつ子	履修登録者数	153	提出者数	136
						未提出者数	17	提出率	89%

※集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

※選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

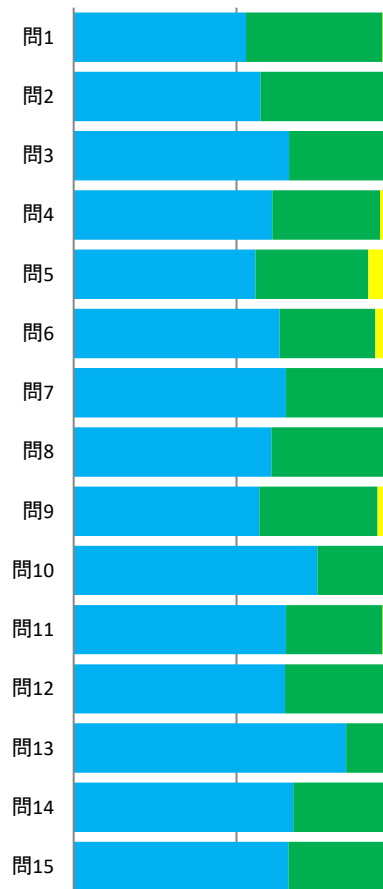
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.60
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.47	4.57	72(53%)	57(42%)	6(4%)	1(1%)	0(0%)	0	136
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.54	4.53	78(57%)	54(40%)	3(2%)	1(1%)	0(0%)	0	136
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.65	4.52	90(66%)	45(33%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	136
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.54	4.47	83(61%)	45(33%)	7(5%)	0(0%)	1(1%)	0	136
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.43	4.51	76(56%)	47(35%)	10(7%)	2(1%)	1(1%)	0	136
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.54	4.56	86(63%)	40(29%)	8(6%)	1(1%)	1(1%)	0	136
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.63	4.63	88(65%)	44(33%)	3(2%)	0(0%)	0(0%)	1	135
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.60	4.65	82(61%)	52(39%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	1	135
9	授業の進行速度は適切だった。	4.49	4.57	77(57%)	49(36%)	8(6%)	0(0%)	1(1%)	1	135
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.73	4.62	101(75%)	32(24%)	2(1%)	0(0%)	0(0%)	1	135
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.59	4.50	88(65%)	40(30%)	6(4%)	1(1%)	0(0%)	1	135
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.62	4.57	87(65%)	43(32%)	4(3%)	0(0%)	0(0%)	2	134
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.84	4.82	113(84%)	22(16%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1	135
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.65	4.66	91(67%)	42(31%)	1(1%)	1(1%)	0(0%)	1	135
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.65	4.67	89(66%)	45(33%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	1	135

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

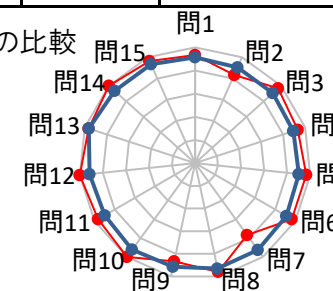
日本赤十字看護大学

科目コード	110400	科目名	看護の歴史	担当教員	川原 由佳里	履修登録者数	6	提出者数	6
						未提出者数	0	提出率	100%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.70
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.67	4.57	4(67%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.17	4.53	2(33%)	3(50%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0	6
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.83	4.52	5(83%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.67	4.47	4(67%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.83	4.51	5(83%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.83	4.56	5(83%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	3.83	4.63	2(33%)	2(33%)	1(17%)	1(17%)	0(0%)	0	6
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.80	4.65	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1	5
9	授業の進行速度は適切だった。	4.33	4.57	4(67%)	1(17%)	0(0%)	1(17%)	0(0%)	0	6
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.62	6(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.83	4.50	5(83%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.57	6(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.83	4.82	5(83%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.66	6(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.83	4.67	5(83%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

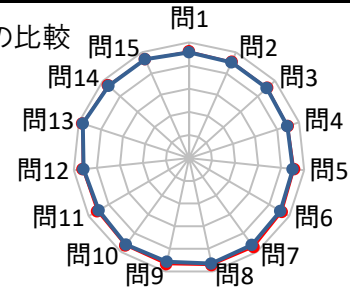
日本赤十字看護大学

科目コード	1L0101	科目名	精神保健看護学 I	担当教員	鷹野 朋実	履修登録者数	80	提出者数	64
						未提出者数	16	提出率	80%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

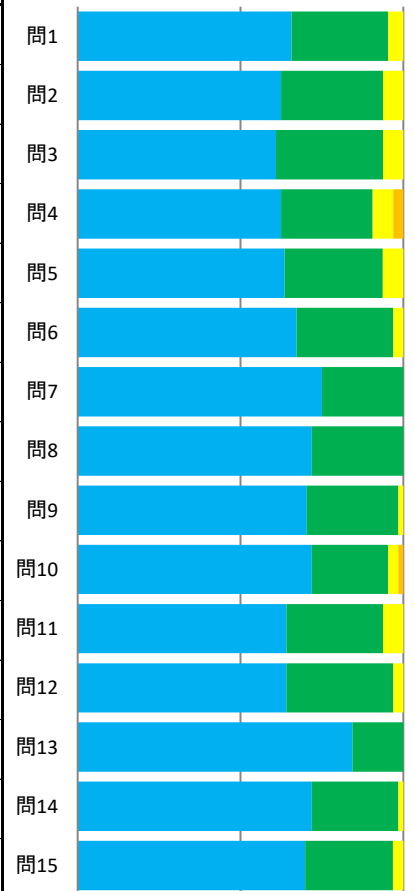
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.64
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.61	4.57	42(66%)	19(30%)	3(5%)	0(0%)	0(0%)	0	64
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.56	4.53	40(63%)	20(31%)	4(6%)	0(0%)	0(0%)	0	64
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.55	4.52	39(61%)	21(33%)	4(6%)	0(0%)	0(0%)	0	64
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.50	4.47	40(63%)	18(28%)	4(6%)	2(3%)	0(0%)	0	64
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.57	4.51	40(63%)	19(30%)	4(6%)	0(0%)	0(0%)	1	63
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.64	4.56	43(67%)	19(30%)	2(3%)	0(0%)	0(0%)	0	64
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.75	4.63	48(75%)	16(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	64
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.72	4.65	46(72%)	18(28%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	64
9	授業の進行速度は適切だった。	4.69	4.57	45(70%)	18(28%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	64
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.66	4.62	46(72%)	15(23%)	2(3%)	1(2%)	0(0%)	0	64
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.58	4.50	41(64%)	19(30%)	4(6%)	0(0%)	0(0%)	0	64
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.61	4.57	41(64%)	21(33%)	2(3%)	0(0%)	0(0%)	0	64
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.84	4.82	54(84%)	10(16%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	64
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.70	4.66	46(72%)	17(27%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	64
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.67	4.67	44(70%)	17(27%)	2(3%)	0(0%)	0(0%)	1	63

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

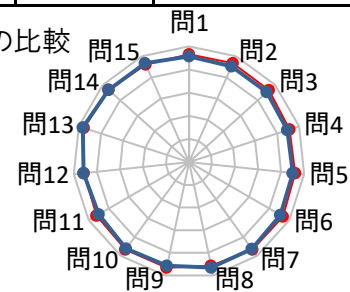
日本赤十字看護大学

科目コード	1L0102	科目名	精神保健看護学 I	担当教員	鷹野 朋実	履修登録者数	72	提出者数	61
						未提出者数	11	提出率	85%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

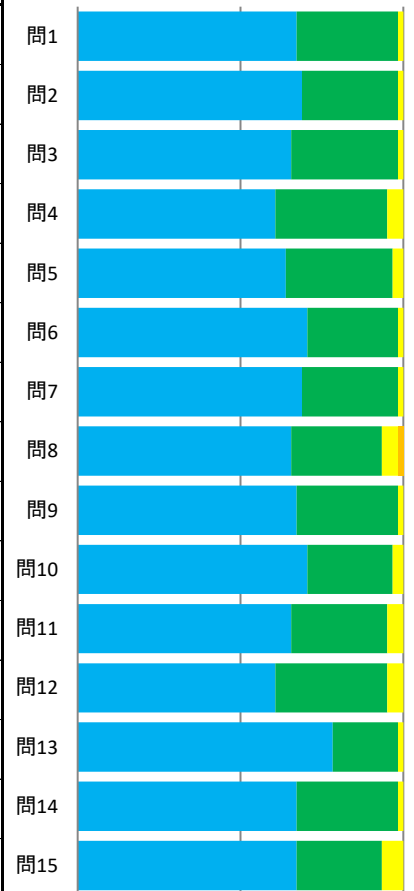
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.64
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.66	4.57	41(67%)	19(31%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	61
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.67	4.53	42(69%)	18(30%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	61
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.64	4.52	40(66%)	20(33%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	61
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.56	4.47	37(61%)	21(34%)	3(5%)	0(0%)	0(0%)	0	61
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.61	4.51	39(64%)	20(33%)	2(3%)	0(0%)	0(0%)	0	61
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.69	4.56	43(70%)	17(28%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	61
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.67	4.63	42(69%)	18(30%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	61
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.57	4.65	40(66%)	17(28%)	3(5%)	1(2%)	0(0%)	0	61
9	授業の進行速度は適切だった。	4.66	4.57	41(67%)	19(31%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	61
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.67	4.62	43(70%)	16(26%)	2(3%)	0(0%)	0(0%)	0	61
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.61	4.50	40(66%)	18(30%)	3(5%)	0(0%)	0(0%)	0	61
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.56	4.57	37(61%)	21(34%)	3(5%)	0(0%)	0(0%)	0	61
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.77	4.82	47(78%)	12(20%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	1	60
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.66	4.66	41(67%)	19(31%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	61
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.61	4.67	41(67%)	16(26%)	4(7%)	0(0%)	0(0%)	0	61

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

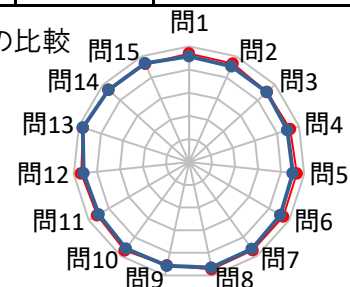
日本赤十字看護大学

科目コード	1M0300	科目名	発達看護学Ⅰ①	担当教員	新田 真弓	履修登録者数	145	提出者数	134
						未提出者数	11	提出率	92%

※集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

※選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

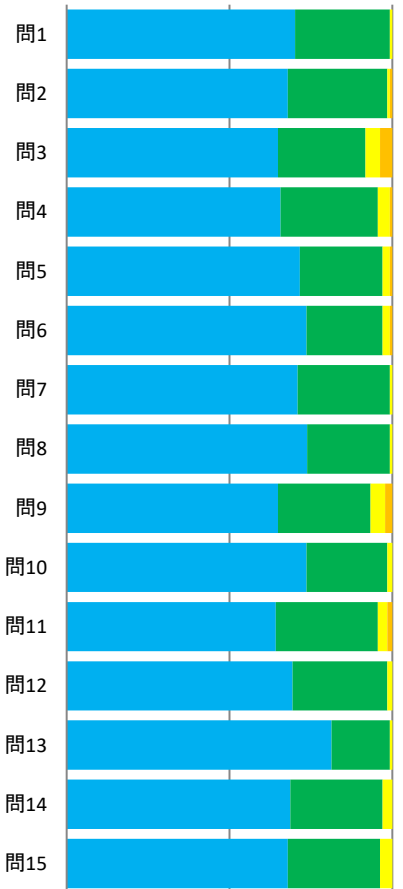
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.66
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.69	4.57	94(70%)	39(29%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	134
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.66	4.53	91(68%)	41(31%)	1(1%)	1(1%)	0(0%)	0	134
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.53	4.52	87(65%)	36(27%)	6(4%)	5(4%)	0(0%)	0	134
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.60	4.47	88(66%)	40(30%)	5(4%)	1(1%)	0(0%)	0	134
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.68	4.51	96(72%)	34(25%)	3(2%)	1(1%)	0(0%)	0	134
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.70	4.56	98(74%)	31(23%)	3(2%)	1(1%)	0(0%)	1	133
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.70	4.63	95(71%)	38(28%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	134
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.73	4.65	99(74%)	34(25%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	134
9	授業の進行速度は適切だった。	4.56	4.57	87(65%)	38(28%)	6(4%)	3(2%)	0(0%)	0	134
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.72	4.62	98(74%)	33(25%)	2(2%)	0(0%)	0(0%)	1	133
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.58	4.50	86(64%)	42(31%)	4(3%)	2(1%)	0(0%)	0	134
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.68	4.57	93(69%)	39(29%)	2(1%)	0(0%)	0(0%)	0	134
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.81	4.82	109(81%)	24(18%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	134
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.66	4.66	92(69%)	38(28%)	4(3%)	0(0%)	0(0%)	0	134
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.64	4.67	91(68%)	38(28%)	5(4%)	0(0%)	0(0%)	0	134

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

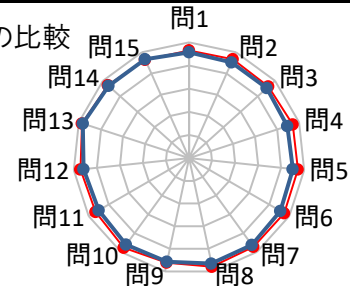
日本赤十字看護大学

科目コード	1M0501	科目名	発達看護学Ⅱ①	担当教員	江本 リナ	履修登録者数	72	提出者数	52
						未提出者数	20	提出率	72%

※集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

※選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

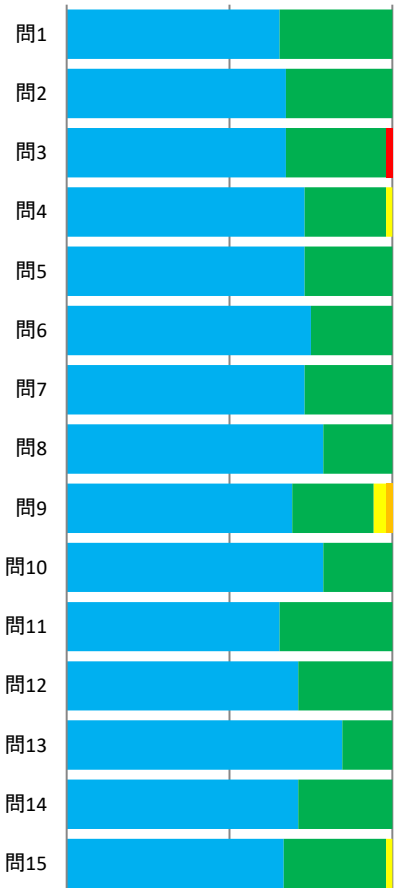
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.71
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.65	4.57	34(65%)	18(35%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	52
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.67	4.53	35(67%)	17(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	52
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.62	4.52	35(67%)	16(31%)	0(0%)	0(0%)	1(2%)	0	52
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.71	4.47	38(73%)	13(25%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.73	4.51	38(73%)	14(27%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	52
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.75	4.56	39(75%)	13(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	52
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.73	4.63	38(73%)	14(27%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	52
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.79	4.65	41(79%)	11(21%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	52
9	授業の進行速度は適切だった。	4.62	4.57	36(69%)	13(25%)	2(4%)	1(2%)	0(0%)	0	52
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.79	4.62	41(79%)	11(21%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	52
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.65	4.50	34(65%)	18(35%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	52
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.71	4.57	37(71%)	15(29%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	52
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.85	4.82	44(85%)	8(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	52
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.71	4.66	37(71%)	15(29%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	52
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.65	4.67	34(67%)	16(31%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	1	51

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

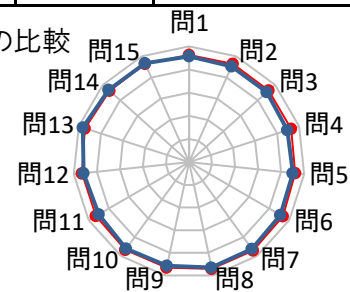
日本赤十字看護大学

科目コード	1M0502	科目名	発達看護学Ⅱ①	担当教員	江本 リナ	履修登録者数	73	提出者数	72
						未提出者数	1	提出率	99%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

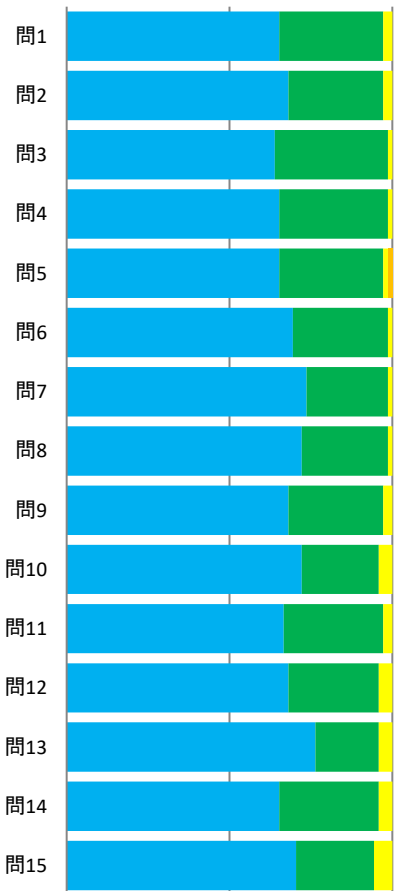
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.66
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.63	4.57	47(65%)	23(32%)	2(3%)	0(0%)	0(0%)	0	72
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.65	4.53	49(68%)	21(29%)	2(3%)	0(0%)	0(0%)	0	72
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.63	4.52	46(64%)	25(35%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	72
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.64	4.47	47(65%)	24(33%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	72
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.61	4.51	47(65%)	23(32%)	1(1%)	1(1%)	0(0%)	0	72
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.68	4.56	50(69%)	21(29%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	72
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.72	4.63	53(74%)	18(25%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.71	4.65	52(72%)	19(26%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	72
9	授業の進行速度は適切だった。	4.65	4.57	49(68%)	21(29%)	2(3%)	0(0%)	0(0%)	0	72
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.68	4.62	52(72%)	17(24%)	3(4%)	0(0%)	0(0%)	0	72
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.64	4.50	48(67%)	22(31%)	2(3%)	0(0%)	0(0%)	0	72
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.64	4.57	49(68%)	20(28%)	3(4%)	0(0%)	0(0%)	0	72
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.72	4.82	55(76%)	14(19%)	3(4%)	0(0%)	0(0%)	0	72
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.61	4.66	47(65%)	22(31%)	3(4%)	0(0%)	0(0%)	0	72
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.65	4.67	50(70%)	17(24%)	4(6%)	0(0%)	0(0%)	1	71

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

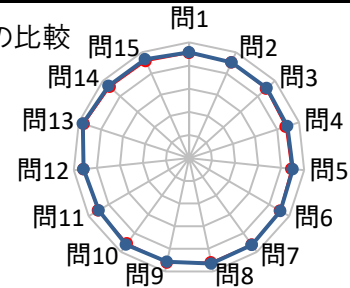
日本赤十字看護大学

科目コード	1M0700	科目名	発達看護学Ⅲ①	担当教員	坂口 千鶴	履修登録者数	144	提出者数	119
						未提出者数	25	提出率	83%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

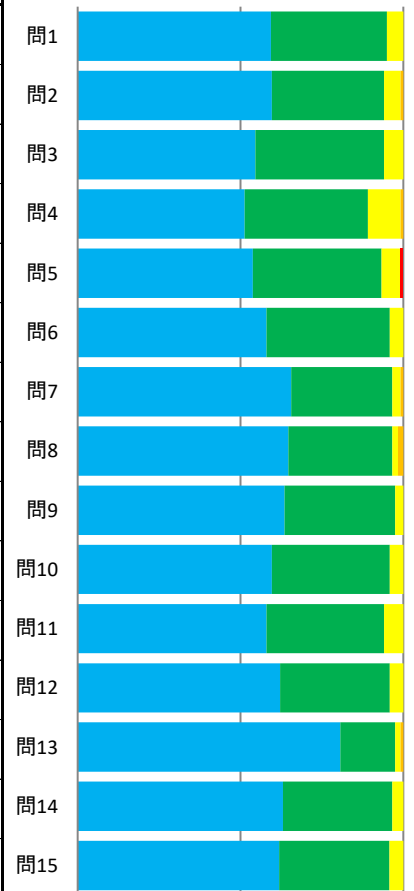
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.56
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.54	4.57	70(59%)	42(36%)	6(5%)	0(0%)	0(0%)	1	118
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.53	4.53	71(60%)	41(34%)	6(5%)	1(1%)	0(0%)	0	119
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.49	4.52	65(55%)	47(39%)	7(6%)	0(0%)	0(0%)	0	119
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.39	4.47	61(51%)	45(38%)	12(10%)	1(1%)	0(0%)	0	119
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.45	4.51	64(54%)	47(39%)	7(6%)	0(0%)	1(1%)	0	119
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.54	4.56	69(58%)	45(38%)	5(4%)	0(0%)	0(0%)	0	119
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.61	4.63	78(66%)	37(31%)	3(3%)	1(1%)	0(0%)	0	119
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.60	4.65	77(65%)	38(32%)	2(2%)	2(2%)	0(0%)	0	119
9	授業の進行速度は適切だった。	4.61	4.57	75(64%)	40(34%)	3(3%)	0(0%)	0(0%)	1	118
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.55	4.62	71(60%)	43(36%)	5(4%)	0(0%)	0(0%)	0	119
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.52	4.50	69(58%)	43(36%)	7(6%)	0(0%)	0(0%)	0	119
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.58	4.57	74(62%)	40(34%)	5(4%)	0(0%)	0(0%)	0	119
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.77	4.82	96(81%)	20(17%)	2(2%)	1(1%)	0(0%)	0	119
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.60	4.66	75(63%)	40(34%)	4(3%)	0(0%)	0(0%)	0	119
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.58	4.67	73(62%)	40(34%)	5(4%)	0(0%)	0(0%)	1	118

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

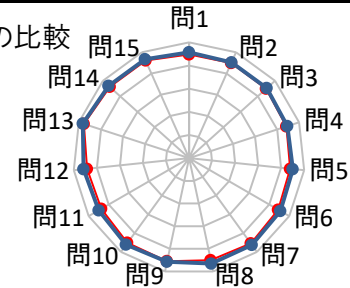
日本赤十字看護大学

科目コード	1N0100	科目名	プライマリーヘルスケア	担当教員	石田 千絵	履修登録者数	152	提出者数	115
						未提出者数	37	提出率	76%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

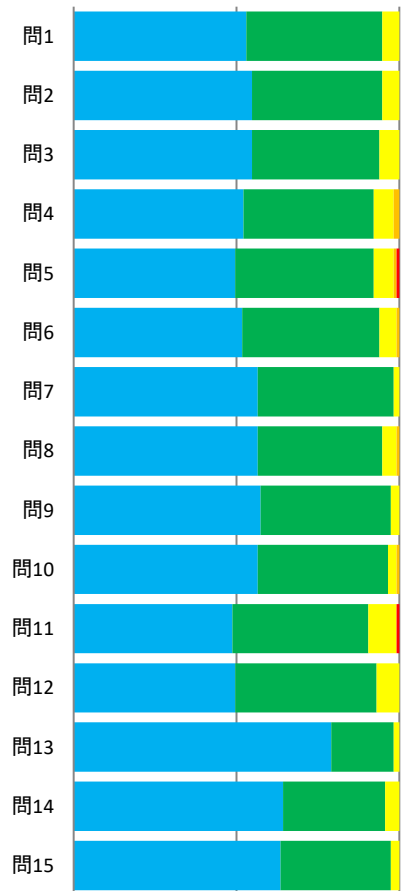
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.51
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.48	4.57	61(53%)	48(42%)	6(5%)	0(0%)	0(0%)	0	115
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.50	4.53	63(55%)	46(40%)	6(5%)	0(0%)	0(0%)	0	115
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.49	4.52	63(55%)	45(39%)	7(6%)	0(0%)	0(0%)	0	115
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.43	4.47	60(52%)	46(40%)	7(6%)	2(2%)	0(0%)	0	115
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.39	4.51	57(50%)	49(43%)	7(6%)	1(1%)	1(1%)	0	115
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.45	4.56	59(52%)	48(42%)	6(5%)	1(1%)	0(0%)	1	114
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.55	4.63	65(57%)	48(42%)	2(2%)	0(0%)	0(0%)	0	115
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.50	4.65	65(57%)	44(38%)	5(4%)	1(1%)	0(0%)	0	115
9	授業の進行速度は適切だった。	4.55	4.57	66(57%)	46(40%)	3(3%)	0(0%)	0(0%)	0	115
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.52	4.62	65(57%)	46(40%)	3(3%)	1(1%)	0(0%)	0	115
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.37	4.50	56(49%)	48(42%)	10(9%)	0(0%)	1(1%)	0	115
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.43	4.57	57(50%)	50(43%)	8(7%)	0(0%)	0(0%)	0	115
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.77	4.82	91(79%)	22(19%)	2(2%)	0(0%)	0(0%)	0	115
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.60	4.66	74(64%)	36(31%)	5(4%)	0(0%)	0(0%)	0	115
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.61	4.67	73(63%)	39(34%)	3(3%)	0(0%)	0(0%)	0	115

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

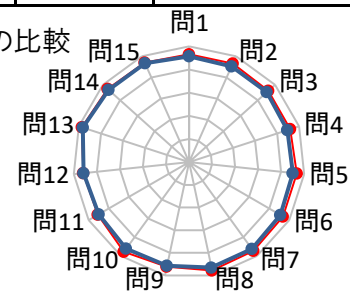
日本赤十字看護大学

科目コード	100100	科目名	地域看護学	担当教員	石田 千絵	履修登録者数	151	提出者数	121
						未提出者数	30	提出率	80%

※集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

※選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

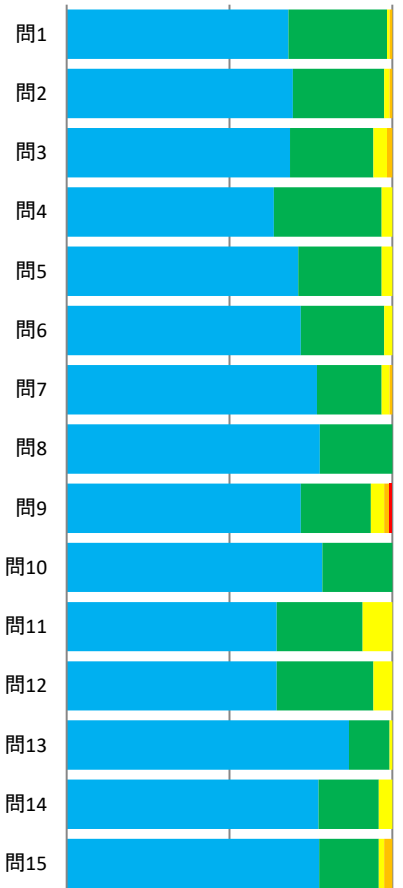
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.68
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.66	4.57	81(68%)	36(30%)	1(1%)	1(1%)	0(0%)	2	119
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.66	4.53	84(69%)	34(28%)	2(2%)	1(1%)	0(0%)	0	121
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.61	4.52	83(69%)	31(26%)	5(4%)	2(2%)	0(0%)	0	121
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.60	4.47	77(64%)	40(33%)	4(3%)	0(0%)	0(0%)	0	121
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.68	4.51	86(71%)	31(26%)	4(3%)	0(0%)	0(0%)	0	121
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.69	4.56	87(72%)	31(26%)	3(2%)	0(0%)	0(0%)	0	121
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.73	4.63	93(77%)	24(20%)	3(2%)	1(1%)	0(0%)	0	121
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.78	4.65	94(78%)	27(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	121
9	授業の進行速度は適切だった。	4.62	4.57	87(72%)	26(21%)	5(4%)	2(2%)	1(1%)	0	121
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.79	4.62	95(79%)	26(21%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	121
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.55	4.50	78(64%)	32(26%)	11(9%)	0(0%)	0(0%)	0	121
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.59	4.57	78(64%)	36(30%)	7(6%)	0(0%)	0(0%)	0	121
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.86	4.82	104(87%)	15(13%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	1	120
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.73	4.66	92(77%)	22(18%)	5(4%)	0(0%)	0(0%)	2	119
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.71	4.67	93(78%)	22(18%)	2(2%)	3(3%)	0(0%)	1	120

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

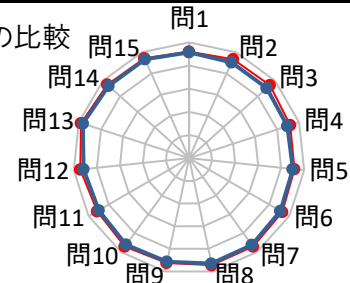
日本赤十字看護大学

科目コード	100200	科目名	公衆衛生看護活動論	担当教員	吉川 悦子	履修登録者数	45	提出者数	40
						未提出者数	5	提出率	89%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

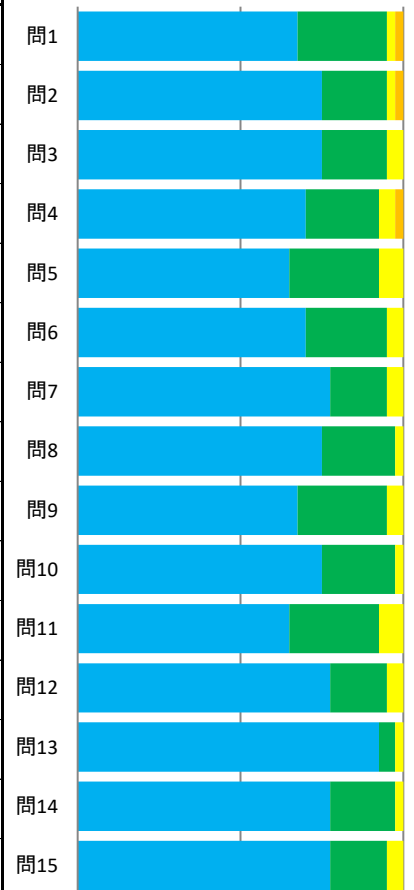
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.68
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.60	4.57	27(68%)	11(28%)	1(3%)	1(3%)	0(0%)	0	40
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.68	4.53	30(75%)	8(20%)	1(3%)	1(3%)	0(0%)	0	40
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.70	4.52	30(75%)	8(20%)	2(5%)	0(0%)	0(0%)	0	40
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.60	4.47	28(70%)	9(23%)	2(5%)	1(3%)	0(0%)	0	40
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.58	4.51	26(65%)	11(28%)	3(8%)	0(0%)	0(0%)	0	40
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.65	4.56	28(70%)	10(25%)	2(5%)	0(0%)	0(0%)	0	40
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.72	4.63	31(78%)	7(18%)	2(5%)	0(0%)	0(0%)	0	40
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.72	4.65	30(75%)	9(23%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	40
9	授業の進行速度は適切だった。	4.63	4.57	27(68%)	11(28%)	2(5%)	0(0%)	0(0%)	0	40
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.72	4.62	30(75%)	9(23%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	40
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.58	4.50	26(65%)	11(28%)	3(8%)	0(0%)	0(0%)	0	40
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.72	4.57	31(78%)	7(18%)	2(5%)	0(0%)	0(0%)	0	40
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.90	4.82	37(93%)	2(5%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	40
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.75	4.66	31(78%)	8(20%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	40
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.72	4.67	31(78%)	7(18%)	2(5%)	0(0%)	0(0%)	0	40

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

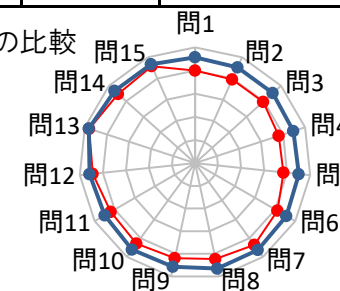
日本赤十字看護大学

科目コード	100400	科目名	疫学	担当教員	逸見 功	履修登録者数	46	提出者数	45
						未提出者数	1	提出率	98%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

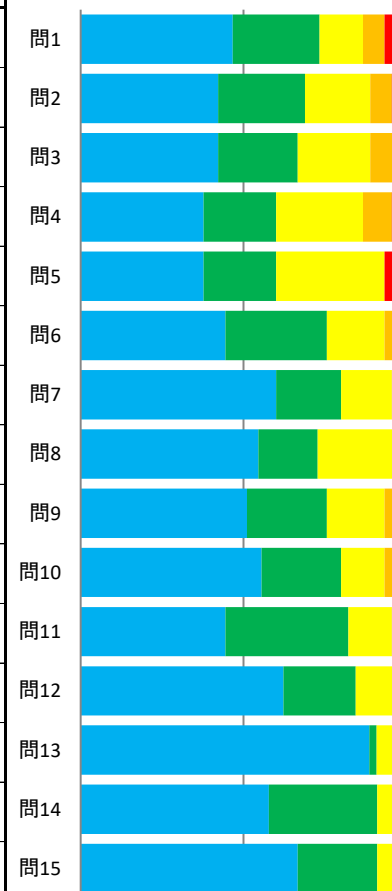
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.21
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.00	4.57	21(47%)	12(27%)	6(13%)	3(7%)	3(7%)	0	45
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.96	4.53	19(42%)	12(27%)	9(20%)	3(7%)	2(4%)	0	45
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.96	4.52	19(42%)	11(24%)	10(22%)	4(9%)	1(2%)	0	45
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.80	4.47	17(38%)	10(22%)	12(27%)	4(9%)	2(4%)	0	45
5	授業の内容は興味のあるものだった。	3.84	4.51	17(38%)	10(22%)	15(33%)	0(0%)	3(7%)	0	45
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.11	4.56	20(44%)	14(31%)	8(18%)	2(4%)	1(2%)	0	45
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.36	4.63	27(60%)	9(20%)	7(16%)	2(4%)	0(0%)	0	45
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.23	4.65	24(55%)	8(18%)	11(25%)	0(0%)	1(2%)	1	44
9	授業の進行速度は適切だった。	4.20	4.57	23(51%)	11(24%)	8(18%)	3(7%)	0(0%)	0	45
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.29	4.62	25(56%)	11(24%)	6(13%)	3(7%)	0(0%)	0	45
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.20	4.50	20(44%)	17(38%)	6(13%)	1(2%)	1(2%)	0	45
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.44	4.57	28(62%)	10(22%)	6(13%)	1(2%)	0(0%)	0	45
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.80	4.82	39(89%)	1(2%)	4(9%)	0(0%)	0(0%)	1	44
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.47	4.66	26(58%)	15(33%)	3(7%)	1(2%)	0(0%)	0	45
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.58	4.67	30(67%)	11(24%)	4(9%)	0(0%)	0(0%)	0	45

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

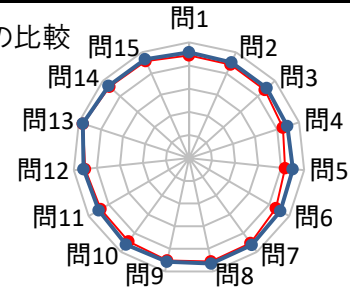
日本赤十字看護大学

科目コード	1P0100	科目名	看護管理学 I	担当教員	安部 陽子	履修登録者数	151	提出者数	118
						未提出者数	33	提出率	78%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

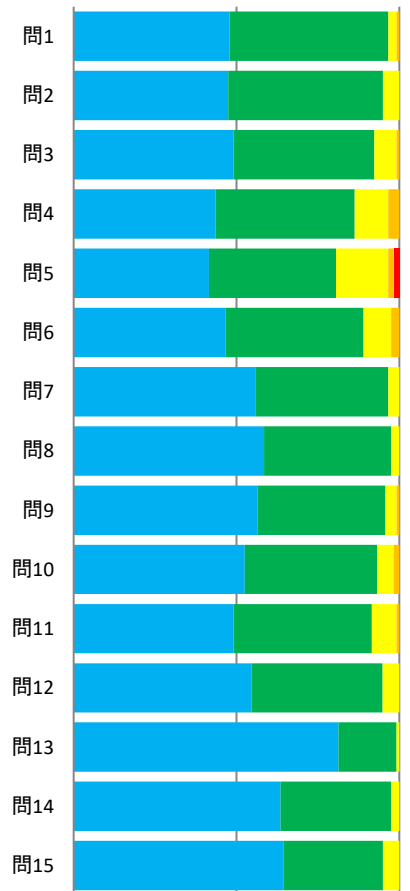
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.46
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.44	4.57	56(48%)	57(49%)	3(3%)	1(1%)	0(0%)	1	117
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.42	4.53	56(47%)	56(47%)	6(5%)	0(0%)	0(0%)	0	118
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.41	4.52	58(49%)	51(43%)	8(7%)	1(1%)	0(0%)	0	118
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.26	4.47	51(44%)	50(43%)	12(10%)	4(3%)	0(0%)	1	117
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.17	4.51	49(42%)	46(39%)	19(16%)	2(2%)	2(2%)	0	118
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.33	4.56	55(47%)	50(42%)	10(8%)	3(3%)	0(0%)	0	118
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.53	4.63	66(56%)	48(41%)	4(3%)	0(0%)	0(0%)	0	118
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.56	4.65	69(58%)	46(39%)	3(3%)	0(0%)	0(0%)	0	118
9	授業の進行速度は適切だった。	4.51	4.57	66(56%)	46(39%)	4(3%)	1(1%)	0(0%)	1	117
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.44	4.62	62(53%)	48(41%)	6(5%)	2(2%)	0(0%)	0	118
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.40	4.50	58(49%)	50(42%)	9(8%)	1(1%)	0(0%)	0	118
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.50	4.57	64(55%)	47(40%)	6(5%)	0(0%)	0(0%)	1	117
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.81	4.82	96(81%)	21(18%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	118
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.61	4.66	75(64%)	40(34%)	3(3%)	0(0%)	0(0%)	0	118
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.59	4.67	76(64%)	36(31%)	6(5%)	0(0%)	0(0%)	0	118

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

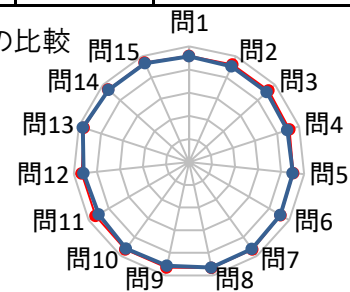
日本赤十字看護大学

科目コード	1P0300	科目名	看護教育学 I	担当教員	佐々木 幾美	履修登録者数	151	提出者数	116
						未提出者数	35	提出率	77%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

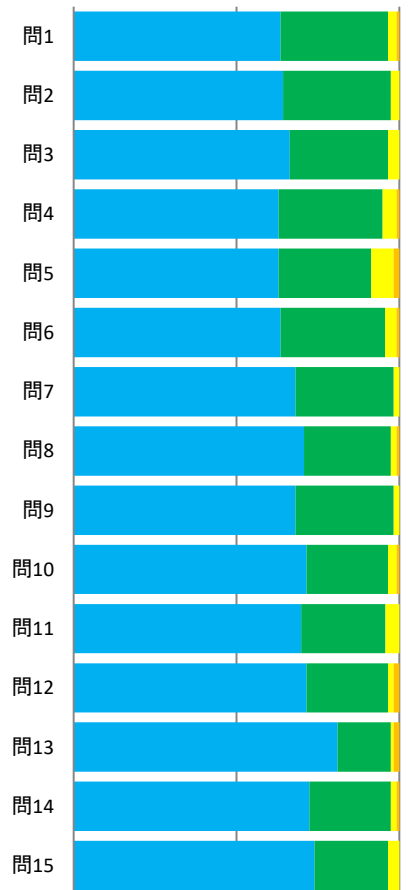
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.64
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.59	4.57	73(63%)	38(33%)	3(3%)	1(1%)	0(0%)	1	115
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.62	4.53	74(64%)	38(33%)	3(3%)	0(0%)	0(0%)	1	115
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.63	4.52	77(66%)	35(30%)	4(3%)	0(0%)	0(0%)	0	116
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.57	4.47	73(63%)	37(32%)	5(4%)	1(1%)	0(0%)	0	116
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.53	4.51	73(63%)	33(28%)	8(7%)	2(2%)	0(0%)	0	116
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.58	4.56	73(63%)	37(32%)	4(3%)	1(1%)	0(0%)	1	115
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.66	4.63	79(68%)	35(30%)	2(2%)	0(0%)	0(0%)	0	116
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.67	4.65	82(71%)	31(27%)	2(2%)	1(1%)	0(0%)	0	116
9	授業の進行速度は適切だった。	4.66	4.57	79(68%)	35(30%)	2(2%)	0(0%)	0(0%)	0	116
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.67	4.62	83(72%)	29(25%)	3(3%)	1(1%)	0(0%)	0	116
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.66	4.50	81(70%)	30(26%)	5(4%)	0(0%)	0(0%)	0	116
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.66	4.57	83(72%)	29(25%)	2(2%)	2(2%)	0(0%)	0	116
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.77	4.82	94(81%)	19(16%)	1(1%)	2(2%)	0(0%)	0	116
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.69	4.66	84(72%)	29(25%)	2(2%)	1(1%)	0(0%)	0	116
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.70	4.67	85(74%)	26(23%)	4(3%)	0(0%)	0(0%)	1	115

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

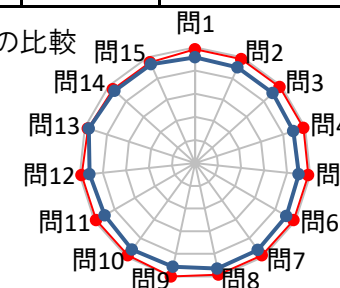
日本赤十字看護大学

科目コード	1P0400	科目名	看護教育学Ⅱ	担当教員	西田 朋子	履修登録者数	14	提出者数	13
						未提出者数	1	提出率	93%

※集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

※選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

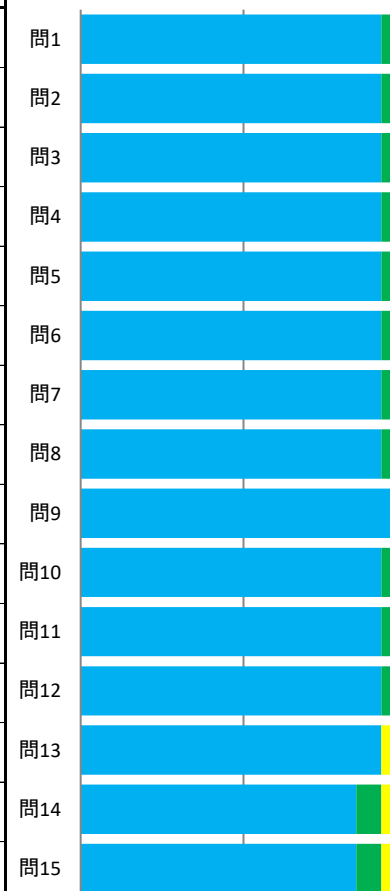
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.90
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.92	4.57	12(92%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.92	4.53	12(92%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.92	4.52	12(92%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.92	4.47	12(92%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.92	4.51	12(92%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.92	4.56	12(92%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.92	4.63	12(92%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.92	4.65	12(92%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
9	授業の進行速度は適切だった。	5.00	4.57	13(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.92	4.62	12(92%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.92	4.50	12(92%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.92	4.57	12(92%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.85	4.82	12(92%)	0(0%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	13
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.77	4.66	11(85%)	1(8%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	13
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.77	4.67	11(85%)	1(8%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	13

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

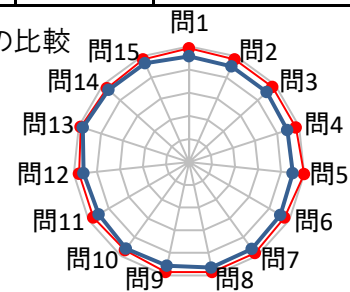
日本赤十字看護大学

科目コード	1R0200	科目名	国際看護学Ⅱ	担当教員	織方 愛	履修登録者数	13	提出者数	13
						未提出者数	0	提出率	100%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

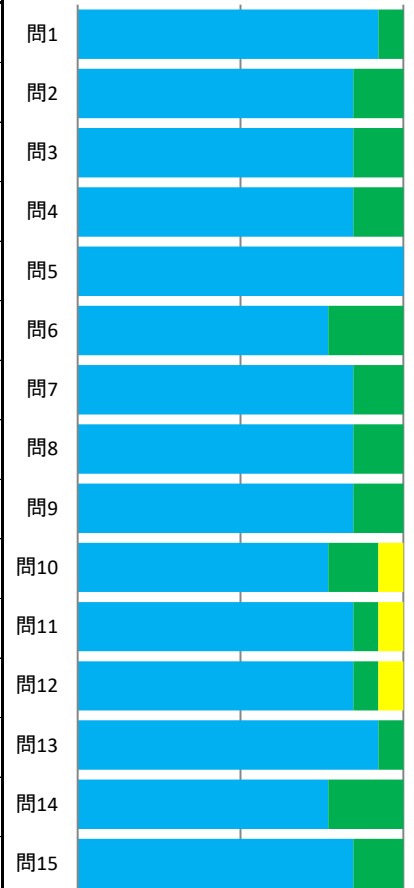
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.84
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.92	4.57	12(92%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.85	4.53	11(85%)	2(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.85	4.52	11(85%)	2(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.85	4.47	11(85%)	2(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5.00	4.51	13(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.77	4.56	10(77%)	3(23%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.85	4.63	11(85%)	2(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.85	4.65	11(85%)	2(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
9	授業の進行速度は適切だった。	4.85	4.57	11(85%)	2(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.69	4.62	10(77%)	2(15%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	13
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.77	4.50	11(85%)	1(8%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	13
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.77	4.57	11(85%)	1(8%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	13
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.92	4.82	12(92%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.77	4.66	10(77%)	3(23%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.85	4.67	11(85%)	2(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

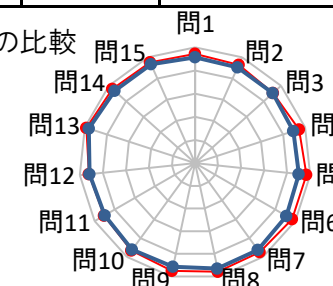
日本赤十字看護大学

科目コード	1R0401	科目名	災害看護論 I	担当教員	野口 真貴子	履修登録者数	71	提出者数	57
						未提出者数	14	提出率	80%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

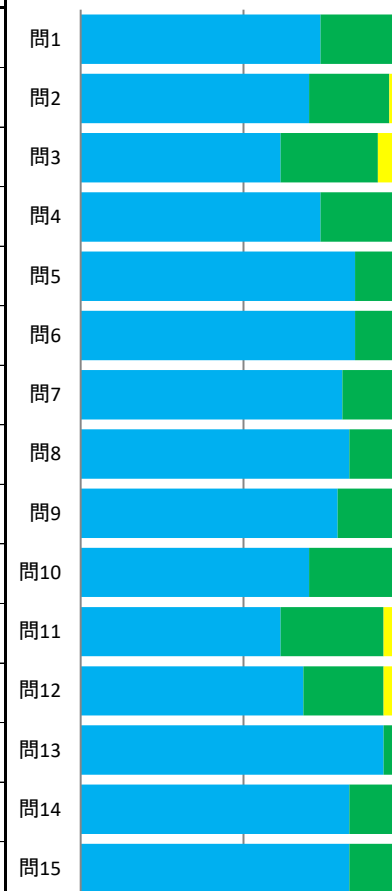
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.72
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.72	4.57	42(74%)	14(25%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	57
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.65	4.53	40(70%)	14(25%)	3(5%)	0(0%)	0(0%)	0	57
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.53	4.52	35(61%)	17(30%)	5(9%)	0(0%)	0(0%)	0	57
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.72	4.47	42(74%)	14(25%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.84	4.51	48(84%)	9(16%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	57
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.84	4.56	48(84%)	9(16%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	57
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.75	4.63	45(80%)	9(16%)	1(2%)	1(2%)	0(0%)	1	56
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.79	4.65	47(82%)	9(16%)	0(0%)	1(2%)	0(0%)	0	57
9	授業の進行速度は適切だった。	4.75	4.57	45(79%)	10(18%)	2(4%)	0(0%)	0(0%)	0	57
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.67	4.62	40(70%)	15(26%)	2(4%)	0(0%)	0(0%)	0	57
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.53	4.50	35(61%)	18(32%)	3(5%)	1(2%)	0(0%)	0	57
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.60	4.57	39(68%)	14(25%)	3(5%)	1(2%)	0(0%)	0	57
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.93	4.82	53(93%)	4(7%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	57
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.79	4.66	47(82%)	9(16%)	0(0%)	1(2%)	0(0%)	0	57
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.77	4.67	47(82%)	8(14%)	1(2%)	1(2%)	0(0%)	0	57

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

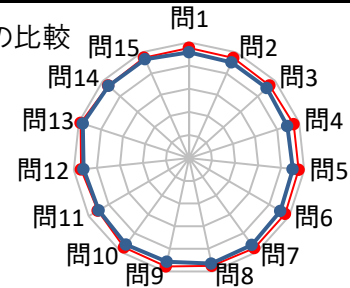
日本赤十字看護大学

科目コード	1R0402	科目名	災害看護論 I	担当教員	野口 眞貴子	履修登録者数	80	提出者数	59
						未提出者数	21	提出率	74%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

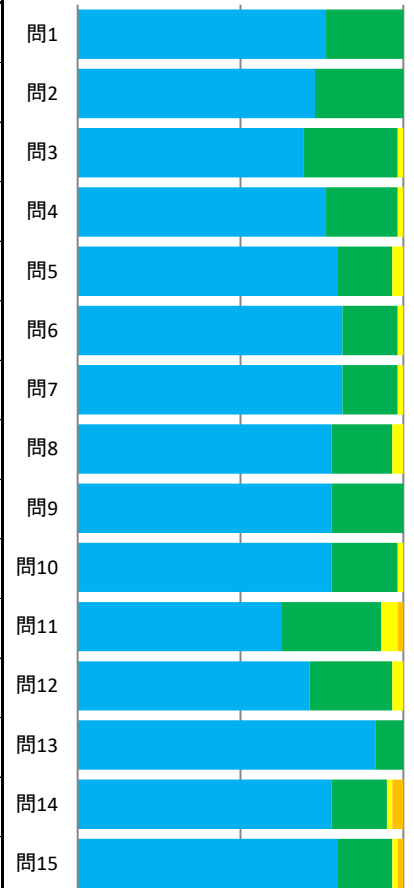
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.74
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.76	4.57	45(76%)	14(24%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	59
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.73	4.53	43(73%)	16(27%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	59
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.68	4.52	41(69%)	17(29%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	59
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.75	4.47	45(76%)	13(22%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	59
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.76	4.51	47(80%)	10(17%)	2(3%)	0(0%)	0(0%)	0	59
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.80	4.56	48(81%)	10(17%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	59
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.80	4.63	48(81%)	10(17%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	59
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.75	4.65	46(78%)	11(19%)	2(3%)	0(0%)	0(0%)	0	59
9	授業の進行速度は適切だった。	4.78	4.57	46(78%)	13(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	59
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.76	4.62	46(78%)	12(20%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	59
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.54	4.50	37(63%)	18(31%)	3(5%)	1(2%)	0(0%)	0	59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.68	4.57	42(71%)	15(25%)	2(3%)	0(0%)	0(0%)	0	59
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.92	4.82	54(92%)	5(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	59
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.69	4.66	46(78%)	10(17%)	1(2%)	2(3%)	0(0%)	0	59
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.75	4.67	47(80%)	10(17%)	1(2%)	1(2%)	0(0%)	0	59

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

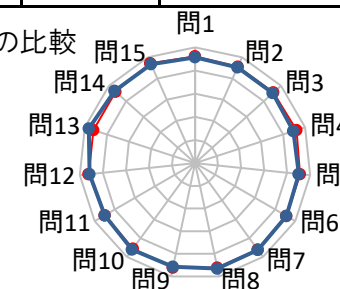
日本赤十字看護大学

科目コード	1U0100	科目名	公衆衛生看護活動展開論	担当教員	吉川 悦子	履修登録者数	20	提出者数	18
						未提出者数	2	提出率	90%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

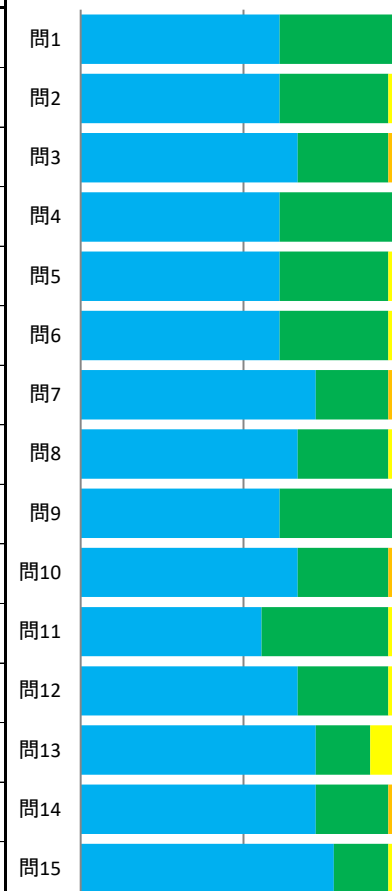
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.59
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.61	4.57	11(61%)	7(39%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.56	4.53	11(61%)	6(33%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	18
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.56	4.52	12(67%)	5(28%)	0(0%)	1(6%)	0(0%)	0	18
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.61	4.47	11(61%)	7(39%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.56	4.51	11(61%)	6(33%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	18
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.56	4.56	11(61%)	6(33%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	18
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.61	4.63	13(72%)	4(22%)	0(0%)	1(6%)	0(0%)	0	18
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.61	4.65	12(67%)	5(28%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	18
9	授業の進行速度は適切だった。	4.61	4.57	11(61%)	7(39%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.56	4.62	12(67%)	5(28%)	0(0%)	1(6%)	0(0%)	0	18
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.50	4.50	10(56%)	7(39%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	18
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.61	4.57	12(67%)	5(28%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	18
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.61	4.82	13(72%)	3(17%)	2(11%)	0(0%)	0(0%)	0	18
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.61	4.66	13(72%)	4(22%)	0(0%)	1(6%)	0(0%)	0	18
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.72	4.67	14(78%)	3(17%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	18

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(講義科目)

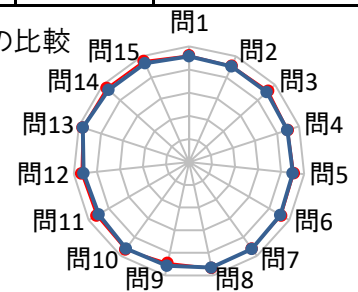
日本赤十字看護大学

科目コード	1U0300	科目名	公衆衛生看護方法論	担当教員	月野木 ルミ	履修登録者数	20	提出者数	18
						未提出者数	2	提出率	90%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

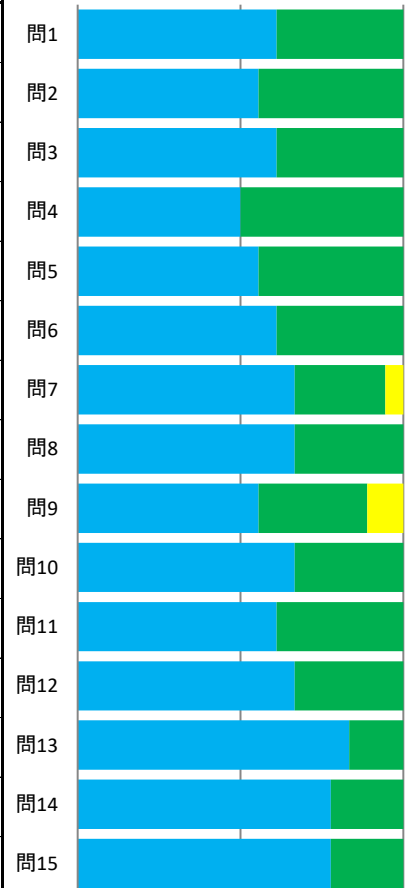
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.63
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.61	4.57	11(61%)	7(39%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.56	4.53	10(56%)	8(44%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.61	4.52	11(61%)	7(39%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.50	4.47	9(50%)	9(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.56	4.51	10(56%)	8(44%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.61	4.56	11(61%)	7(39%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
7	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.61	4.63	12(67%)	5(28%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	18
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.67	4.65	12(67%)	6(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
9	授業の進行速度は適切だった。	4.44	4.57	10(56%)	6(33%)	2(11%)	0(0%)	0(0%)	0	18
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.67	4.62	12(67%)	6(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.61	4.50	11(61%)	7(39%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.67	4.57	12(67%)	6(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.83	4.82	15(83%)	3(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.78	4.66	14(78%)	4(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
15	私は授業の学びやすい環境作り(私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等)に協力した。	4.78	4.67	14(78%)	4(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
B001	1B0201	生命倫理	榊原 哲也	多様なご意見をありがとうございました。皆さんのご意見を踏まえ、授業の改善に努めます。
B002	1B0202	生命倫理	榊原 哲也	ご意見ありがとうございました。皆さんのご意見を踏まえ、授業のさらなる改善に努めます。
B003	1B0400	心理学Ⅱ	遠藤 公久	コメントありがとうございます。比較的少ない受講生でしたので、皆さんといろいろ対話しながらできたことがよかったかと思います。皆さんのニーズもわかりましたので、今後に活かしていきたいと思います。
B004	1B0403	心理学Ⅱ	遠藤 公久	2名しかいなかったこともあり、濃厚な授業となりました。編入学生の要望と学部2年生の要望は異なりますので、同じ科目ですが、今後も分けて、より実践面の強い授業にしたいと思います。
B005	1B0600	現代教育論	信田 理奈	皆様からの貴重なご意見を感謝申し上げます。それぞれの設問に対する回答を真摯に受け止め、今後の授業に役立てていきたいと思います。そして何よりも、学生ファーストの視点に立った授業運営を心掛け、1人ひとりの意見に耳を傾けていけるように努めて参ります。また機会がございましたら、よろしく願いいたします。
B006	1B0700	身体運動論Ⅰ（理論）	梅澤 佳子	授業改善アンケートについて、ご協力下さりありがとうございました（提出率92%）。 問16「良いと思った点」については、7件の回答をいただきました。各回に関連する本の紹介、講義内容の切り替わりに導入しているストレッチ、講義受講ルールはよい評価をいただきましたので次年度も継続します。 問15「改善した方がよいと思った点」は1件の回答をいただきました。「レポートの採点が個々へのコメントがあると嬉しいです。」というご要望です。レポートについては、講義内でPPTを使用し全体に対して質問への回答、コメント、評価した点を伝えてきましたが、検討していきます。
B007	1B0900	生活環境論	石田 千絵	評価をありがとうございます。○良い評価：グループワークならではの協力、主体的学習、地域特性の違いなど、様々な視点で良い点を評価していただきありがとうございました。看護に繋げて評価して下さっている方もいて嬉しいです。○改善点：月曜1限の必須科目、対象選択が不自由、把握が難しい対象では評価への配慮が必要、やる気のない学生によるグループダイナミクスの問題、出欠の信憑性等をいただきました。 2020年度新カリキュラムでは、本科目を2単位とし、全教員で取り組むことが計画されていますので、いただいたご意見を参考に修正をしていきたいと思います。 月曜1限という大変な日時でしたし、グループによるメリット・デメリットのある演習でしたが、これからの看護師に求められる視点を体験的に学ばれたことは事実です。皆様の看護人生に活かしていただけると幸いです。
B008	1B1000	障がい論	坂口 千鶴	授業を履修して頂いた学生の方から、高い評価を得ましたこと、感謝申し上げます。また、今回の授業を機会に「障がい」について様々な視点から学んでいただけたとのことで、授業の目的を達成できていると感じました。事前・事後学習について、ご意見ありがとうございました。事前・事後学習について、伝え方、資料配布や回収の仕方等につきましては、皆様の意見をもとに改善していきたいと考えております。 どうぞよろしくお願い致します。
B009	1C0200	社会学Ⅱ	鷹田 佳典	貴重なコメントをありがとうございました。受講生がもう少し発言しやすいよう、いただいた意見（マイクを渡す、紙に書いてもらった内容を発表してもらう）を参考に工夫を行いたいと思います。教室の明るさについても気を付けたいと思います。
B010	1C0400	家族社会学	三具 淳子	現代は家族をひとつのモデルでとらえることが難しくなっています。多様な家族の存在を理解し、社会的な視点からそこにある課題に気づく力を養ってもらいたいと考えています。常に、社会で現実起こっている問題に目を向けていることが大事です。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
B011	1C0600	国際関係論	角田 敦彦	概ね良い評価をいただいたと感じますが、一部内容が難しいところもあったようです。理解が難しいところは質問への回答という形でできるだけ対応していたつもりでしたが、不十分な点もあったようです。この点については次年度の講義に生かして、より丁寧な説明を加えるように工夫したいと思います。 また、レポート課題については、難しく感じた人もいたようですが、国際関係というものについて、複雑な要因が関係していること、それを探究することの面白さを感じてもらえるような課題も今後考えてみたいと思います。 この講義をきっかけに、日々の国際ニュースなどに自然に耳と目が向くようになってくれれば幸いです。
B012	1C0800	医療と文化	鈴木 勝己	私の専門である医療人類学は、私たちが当たり前に感じている様々な文化的営みについて振り返り、それって「あたりまえ」なことではないんじゃないの？と考えることが大事です。健康、家族、貧困、出産や育児、人間の社会と生老病死にはたくさんの「あたりまえ」があります。皆さんは看護師として視野を広く持ち、ぜひ患者さんや医師の「あたりまえ」を考え直すきっかけを創り出してあげてください。それこそが、皆さんが医療人類学を学ぶ最大の理由でしょう。 今後の授業の課題について述べておきます。私が担当する授業内容とシラバスとの一致度合いについては、例年どの科目でも、他大学でもややポイントが低くなる傾向にあります。これは私の授業がライブであり、教員のみが一方的に教えたいことを教えるのではなく、皆さんの表情を見ながら、皆さんの声に耳を傾けながら、ともにつくりあげていく授業だからです。その結果、授業では触れることができなくなってしまったトピックも出てきますが、今後はできる限り質問を受け付けていくことで対応していこうと思います。 最後に一言。医療人類学を学んだ皆さんは、ぜひ医学・看護の「あたりまえ」に縛られることなく、人間的な魅力のある看護師になっていくことを願っています。がんばってください。
B013	1D0200	数学Ⅱ	松田 聡平	
B014	1D0400	生物学Ⅱ	宮崎 正峰	今年度はみなさんの協力のもと、植物の野外観察もおこなうことができました。生物学に関心を持っている人も多く、とても楽しく授業ができたことを嬉しく思っています。
B015	1D0600	化学Ⅱ	三好 洋	今後も可能な限り平易な言葉で講義を行うように心がけたいと思います。
B016	1E0100	情報学概論	逸見 功	ほかの授業の事情により情報学概論の授業の間隔が空いてしまいましたが、意見の通りできるだけ8回の授業を連続で配置するように努めます。あらためて情報の定義に戻って情報の本質を考えることは、教養としても看護情報を扱っていく上でも重要であると考えます。
B017	1E0201	情報科学	逸見 功	実際に統計ソフトRをどう使えばよいのかよくわからなかった、という意見がありましたが、これは統計の使い方がわからないからだと思います。自分が取り組む問題や課題を解決するには、どのような方法を適用したらよいかを考えることが大切です。
B018	1E0202	情報科学	逸見 功	特に意見がなかったことと評価項目の点数から、概ね授業が良かったととらえます。
B019	1F0301	英語 R 1－2	遠藤 花子	みなさんが回を追うごとに理解力を深めていくのが、リフレクションシートからもうかがうことができ、良かったと思っています。興味あるものだった、価値あるものだったという多数のご意見、嬉しく拝見しました。
B020	1F0302	英語 R 1－2	川崎 修一	過分な評価をありがとうございます。これを励みにさらに授業改善に励みたいと思います。
B021	1F0303	英語 R 1－2	遠藤 花子	みなさんが回を追うごとに理解力を深めていくのが、リフレクションシートからもうかがうことができ、良かったと思っています。理解しやすかった、興味深かったというご意見、嬉しく拝見しました。
B022	1F0304	英語 R 1－2	川崎 修一	過分な評価をありがとうございます。これを励みにさらに授業改善に励みたいと思います。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
B023	1F0501	英語W 1－2	佐藤 眞	学生みなさんが熱心に受講してくれたことに感謝します。PCを使い、高等学校ではあまり経験しなかった英語の文章で何かを説明するというのが、ある程度できるようになったのではないかと思います。
B024	1F0502	英語W 1－2	David Baldwin	
B025	1F0503	英語W 1－2	佐藤 眞	学生みなさんが熱心に受講してくれたことに感謝します。PCを使い、高等学校ではあまり経験しなかった英語の文章で何かを説明するというのが、ある程度できるようになったのではないかと思います。
B026	1F0504	英語W 1－2	David Baldwin	
B027	1F0701	英語 L S 1－2	Benjamin Tutchter	Thank you very much for your answers to the questions. I enjoyed our classes and getting to know all of you. Your class had a very positive atmosphere and I was happy to communicate with you and hear your ideas and opinions about many topics. I'm sorry if I didn't give you enough feedback on presentations, I think we were short of time! Good luck to you all and I hope to see you around the college when we can all return. Thanks, Ben
B028	1F0702	英語 L S 1－2	Rosalind Jane Fielding	
B029	1F0703	英語 L S 1－2	David Baldwin	
B030	1F0704	英語 L S 1－2	Benjamin Tutchter	Thank you very much for your answers to the questions. I enjoyed our classes and getting to know all of you. Your class had a very positive atmosphere and I was happy to communicate with you and hear your ideas and opinions about many topics. Good luck to you all and I hope to see you around the college when we can all return. Thanks, Ben
B031	1F0705	英語 L S 1－2	Rosalind Jane Fielding	
B032	1F0706	英語 L S 1－2	David Baldwin	
B033	1F0901	英語 R 2－2	野村 美由紀	テキストが内容が充実していましたので、出来る限り分かり易い説明をしたいと思って授業を行っていました。地理的な背景知識が必要な場面では、地図の配布や掲示にて説明を試みました。インターネットの和訳を読み上げている学生さんがいたようですが、インターネットによる和訳は間違いもありますし、なぜその訳になるのかが理解できていないという問題がありますので、必ず自分自身で実際の英文を見て訳と意味を考えるようにして下さい。手書きのハンドアウトが見つからないのは申し訳ないです。極力丁寧に書いたつもりではおります。ハンドアウトと教科書との対応が分からないとのことですが、ハンドアウトの該当箇所は一番上にSession名と題名、左横には該当のページと行が記載されていますので、そこを見れば分かるようになっています。話し方が聞き取りづらかった点は、反省します。マイクを使用した方が、却って呼気が反響してしまって聞き取りにくくなってしまったことがありました。状況に応じてマイクの使用と不使用を変えたいと思います。
B034	1F0902	英語 R 2－2	皆川 健次郎	アンケートありがとうございました。改善点の学生を当てる順番ですが、日付で当てます。例えば、授業日が、8/4ならば、学籍番号4番からスタート。プラス10なので、14, 24, 34, 44とあてていきます。丁度、教室が、横1列10人なので、次が、当たった後ろの学生となります。全て当てたら次は、日付プラス1で8/4プラス1なので「5」、15, 25, 35, 45となっています。もう一つのクラスのアンケートには、「事前にいつ当たるか教えてください・・・」とあるので、捉え方が様々だと面白かったです。改善点がこの当てる順場だけしかないというのは、意外です。皆さんの「寛容の心」の表れでしょう。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
B035	1F0903	英語 R 2 - 2	野村 美由紀	「テキストが難しい」とのご意見が出ましたが、難しいと感じるのに2つの側面があると思います。一つには、テキストの内容理解に背景知識が必要なために難しく感じるというのと、もう一つには英文自体の文構成が分からなくて意味を理解するのが難しいというものです。背景知識に関しては、地理的知識が必要な場面では地図を掲示したり、アステカ文明の年代や方位の表記の場面ではアステカのトナルボワリ祭祀暦や方角表記法を説明したりして、出来る限り分かり易い説明をしたいと試みましたが、「難しい」と感じられてしまったようでした。学生さんがどういう箇所が難しいと感じているのかを理解するように努めて行きたいと思います。また、もしテキストの英文自体の文構成が難しく、理解しづらいようでしたら、必要に応じて個々の英文の語法文法的な解説も付け加えたいと思います。
B036	1F0904	英語 R 2 - 2	皆川 健次郎	忙しい中、アンケートありがとうございました。良い点もたくさん書いてくれて嬉しいです。以下は、改善点のみのごめんとになります。・情報量が少ない学力差があるので、あまり早く進むと、理解できなくなる学生がでてきます。テキストは数年の同じですので、学生の学力を授業で見ながら、調整していきます。・出席を取るときの時間差以前は、一番最初の学生と、最後の学生に時間差が生じないように、最後の学生が入ってくるまでOKとしていました。格差が出ないように、戻します。・和訳を最後に配るべき毎年同じテキストを使用する関係で、授業の進捗を考えると全訳を配るつもりはありません。・テキストが高い。 日赤で決めた指定教科書なので、私が変わえることは、できません。 値段に関しては、個人個人の価値観なので、なんとも言えません。皆さんからいただいたアンケートを参考に、授業に生かしていきたいと思います。ありがとうございました。
B037	1F1100	英語 W 2 - 2	遠藤 花子	自分にとって価値があったというご意見を多数いただけたのは良かったと思っています。レジュメのデータ化につきましては、検討させていただきます。
B038	1F1103	英語 W 2 - 2	遠藤 花子	みなさんに授業の内容が分かりやすかった、興味あるものだったというご意見を頂けたのは良かったと思っています。課題が沢山ありましたが、それぞれ楽しく拝読させて頂きました。レポートの作成時間・場所につきましては、今後検討させて頂きます。ご意見をありがとうございます。
B039	1F1300	英語 L S 2 - 2	川崎 修一	過分な評価をありがとうございます。これを励みにさらに授業改善に励みたいと思います。
B040	1F1500	英語文献を読むⅡ	遠藤 花子	ディスカッションは、みなさんの積極的な発言により、かなり興味深いものになったと思います。これからも、自分の意見を大切にしてください。海外に目を向けているみなさんのお役に立てたようで、何よりです。これからも頑張って英語を学び続けて下さい。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
B041	1F1701	中国語Ⅱ	神谷 智幸	2019年度後期に開講した「中国語Ⅱ」について、みなさまより頂きました授業改善アンケートにつきまして、コメントを述べたいと思います。まず、15問すべてが全体平均を上回っており、後期も引き続き中国語を選択して下さったみなさんと有意義な授業ができたと分かり、安心いたしました。ただ、「授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった」が「強くそう思う」の回答率（76%）が全項目でもっとも低かったので、タイミングや見え方など、さらに改善の余地があると思います。みなさんの授業に取り組む姿勢が素晴らしかったので、このような結果につながったのだと感じています。「中国語の仕組みが良く分かった」「授業が楽しかった／好きだった」というご意見もいただくことができ、本授業の目標であった、「異なる文化や価値観に関心を寄せ、積極的に理解しようとする姿勢を持つことができる」という点が達成できたと感じています。日本赤十字社の「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！～負のスパイラルを断ち切るために～」でも語られていますが、「新型コロナウイルス」イコール「中国のもの」という嫌悪・偏見・差別はあまりに安易で危険です。授業を受けて下さったみなさんは冷静に判断ができていると信じています。看護の専門の力を身につけ、高めていく学生生活のなかで、中国語圏や中国語という言語にも関心を寄せ続けていただけたら担当教員としてこれ以上の喜びはありません。（変換ミスのないよう日本漢字で打ちますが）謝謝！再見！
B042	1F1702	中国語Ⅱ	神谷 智幸	2019年度後期に開講した「中国語Ⅱ」について、みなさまより頂きました授業改善アンケートにつきまして、コメントを述べたいと思います。まず、15問すべてが全体平均を上回っており、後期も引き続き中国語を選択して下さったみなさんと有意義な授業ができたと分かり、安心いたしました。ただ「授業の内容は興味があるものだった」「この授業は自分にとって価値のあるものだった」の項目において「どちらともいえない」に回答がされた方がおり、その点は反省すべきだと思います。できればなぜその回答に至ったのか、何を学ぶことができれば興味を持ったり価値があると感じていただけたのかを具体的に伺いたかったです。また、「人数が少ない場合はA・Bクラス合同でも良いと思った」というご意見がありました。これは大学のクラス編成に関わるため変更ができるかどうかは私は分かりませんが、参考になるご意見でした。私としては、人数が少ないAクラスでは、アウトプット（発音やキーボード入力）の機会をより充実させることができたので、利点もあったかと思います。上記の2点を踏まえて、今後は授業改善を行っていききたいと思います。「授業が楽しかった」「中国語が大好きになった」というご意見もいただくことができ、本授業の目標であった、「異なる文化や価値観に関心を寄せ、積極的に理解しようとする姿勢を持つことができる」という点が達成できたと感じています。日本赤十字社の「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！～負のスパイラルを断ち切るために～」でも語られていますが、「新型コロナウイルス」イコール「中国のもの」という嫌悪・偏見・差別はあまりに安易で危険です。授業を受けて下さったみなさんは冷静に判断ができていると信じています。看護の専門の力を身につけ、高めていく学生生活のなかで、中国語圏や中国語という言語にも関心を寄せ続けていただけたら担当教員としてこれ以上の喜びはありません。（変換ミスのないよう日本漢字で打ちますが）謝謝！再見！
B043	1F1901	フランス語Ⅱ	西脇 雅彦	回答ありがとうございます。アンケート結果を次年度に活かしていきたいと思います。
B044	1F1902	フランス語Ⅱ	西脇 雅彦	回答ありがとうございます。アンケート結果を次年度に活かしていきたいと思います。
B045	1G0201	基礎ゼミⅡ	遠藤 公久	この授業は、いつも私には迷いがあるのですが、学生からすると、より自発的に取り組めるようですので、今後もこのような形態の授業で進めていきたいと思います。
B046	1G0202	基礎ゼミⅡ	川崎 修一	過分な評価をありがとうございます。これを励みにさらに授業改善に励みたいと思います。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
B047	1G0203	基礎ゼミⅡ	遠藤 花子	みなさんのプレゼンテーション、私も楽しく拝聴しました。みなさんが興味を持って授業に参加して下さったので、楽しく授業をすることができました。ありがとうございました。
B048	1G0204	基礎ゼミⅡ	井上 明宏	・今回は、基礎ゼミⅠからの継続履修者も多く、教員からのさまざまな課題について、積極的に楽しんで取り組んでいただいたようで、好評価をいただきありがとうございます。教員側としても楽しませていただきました。
B049	1G0205	基礎ゼミⅡ	角田 敦彦	全体として、本ゼミの目的である論文を読むことへの関心が高まり、また楽しんで論文を読む機会となったようで安心しました。 学生ごとに興味のあるテーマは様々でしたが、発表を聞く側の学生も積極的に疑問点を発表し、ディスカッションできていて、ゼミらしい進捗に協力していただきました。 結果として、受講生の多くにとって満足度の高いゼミになったのではないかと思います。 今後も学生のモチベーションが上がるようなゼミ展開を心がけていきたいと思います。
B050	1G0206	基礎ゼミⅡ	逸見 功	授業時間の制約で学生同士のディスカッションに十分な時間をとることができませんでした。もう少しグループワークに時間をとりたいと思います。
B051	1G0207	基礎ゼミⅡ	白井 美穂	アンケートの回答をありがとうございました。授業で取り扱ったテーマな内容が興味深い、生活に役立つ情報をたくさん知ることができた、など、嬉しいコメントをありがとうございました。今後も皆さんの興味関心のあるテーマや情報を取り入れて授業を行っていききたいと思います。
B052	1G0208	基礎ゼミⅡ	越後 敬子	この授業では、正岡子規の在宅での闘病生活の様子を、子規自身の日記から読み解きました。それと並行して、受講生のみなさんには、現代の社会において在宅で死ぬということの問題について調査し、考察してもらいました。各自で詳細なテーマを決めて、よく考察を深めてくれたと思います。お疲れさまでした。 授業への要望として、この基礎ゼミⅢに限らず、ゼミ形式の科目については教室の机の配置を工夫してほしいという意見がありました。今後の授業で実践したいと思いますが、新型コロナウイルス感染症の関係で、向かい合う並び方はしばらくできないかもしれません。 レポートの枚数5枚について「とんでもなく多い」という意見もありました。しかし、問題に向き合って調査考察を深めると、5枚なんてあっという間に埋まってしまうはずで、またそれくらいの調査は必要だと思います。
B053	1G0209	基礎ゼミⅡ	國頭 英夫	毎年講義形式と発表形式を取り混ぜてやっておりますが、今年は比較的発表と討論の時間を長く取ることができ、長所短所を含めてチェックできました。発表に関しては、不慣れなこともあったか形式がうまく決まっていなかったところが多かったのですが、与えられたテーマに対する着眼点や発想はなかなか優れているものが多く、感心しました。後半になるに従って、話が整理されているものが増えてきましたので、みな少し慣れればできるようになるのだと思います。ただ、毎年のことですが、レポートでは論旨の展開がうまくいっていないものが多いように感じました。文章を書き、それを推敲して自分の主張を相手に理解してもらうのには、もっともっと練習が必要だと思います。日常生活でも「書く習慣」をつけたらよいでしょう。さて、パンデミックの影響で、私のゼミは君たちの代で終了になりました。よって皆さんは私の、最後の「教え子」になります。何かあったら（なくても）連絡してくれると嬉しいです。元気で活躍してください。またね。
B054	1G0210	基礎ゼミⅡ	三好 洋	自分で調べる癖をつけるためのゼミですので、一人でも自学自習の重要さが伝わったのであれば、それで良いと思います。最終レポートがないのは毎回のゼミを点数化しているためです。自学自習に最終レポートはふさわしくありません。今後もこの方針は変わりません。「自分が知らなかったことについて色々知ることができた。」とありました。これからもずっと知らないことだらけです。その時に自分で学ぶようにしてください。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
B055	1G0211	基礎ゼミⅡ	鷹田 佳典	今年度の基礎ゼミ?では「平成」をテーマに、自分たちで平成の年表を作成し、平成に起きた出来事についてさまざまな角度から議論を重ねていきました。受講生の皆さんがグループワークに主体的に取り組み、ディスカッションでも積極的に発言され、とてもよい雰囲気でゼミを進められたようにも思います。世代の異なる皆さんの体験や意見を知ることができ、私にとってもこれまでとは違った平成を知ることができました。ありがとうございました。
B057	1G0214	基礎ゼミⅡ	鈴木 勝己	総じて皆さんに真剣に、そして楽しく取り組んでもらえたようで何よりでした。私も本年度の基礎ゼミ?はこれまでで一番、手ごたえを感じることができました。私が担当する授業内容とシラバスとの一致度合いについては、例年どの科目でもややポイントが低くなる傾向にあります。これは私の授業がライブであり、教員のみが一方向的に教えたことを教えるのではなく、皆さんの表情を見ながら、声に耳を傾けながら、ともに作りあげていく授業だからです。その意味では、完璧にシラバス通りにならなくてもよいとも考えています。これからも皆さんが教員とともに貴重な学びの場を作っていけることを願っています。
B058	1G0230	基礎ゼミⅡ	遠藤 公久	編入の皆さんには、日程においていろいろと迷惑をおかけしてしまいました。そもそも正規の授業そのものが変則的であり、その上私も個人的なところで迷惑をかけたときがあり、反省しております。今後はそのようなことが極力ないようにしたいと思います。
B059	1H0301	人体の構造と機能Ⅲ	誉田 晴夫	授業の評価は概ねよかったので、ホッとしました。非常勤講師のために、学生の皆さんと話し合うチャンスが少ないことをいつも残念に思っていたのですが、何人かの人とは授業後話し合うことができました。教科書の間違いを指摘してくれた人、高校時代に遺伝子に関する実験を経験した人、語学を生かして卒業後海外に行きたいと話してくれた人、いずれの人にも、日赤看護大のレベルの高さを感じました。時間に余裕があれば、実習室を使って生化学・微生物学に関する実習もしたかったですね。ところで、今年になって新型コロナウイルスのパンデミックがおきました。「ウイルス」、「感染」、「免疫」の講義もしましたが、皆さん覚えているかな。今年度は講義に関する話題が沢山あると思っていましたが、さて、学生の皆さんと直接会えるかな。
B060	1H0302	人体の構造と機能Ⅲ	誉田 晴夫	授業の評価は概ねよかったので、ホッとしました。非常勤講師のために、学生の皆さんと話し合うチャンスが少ないことをいつも残念に思っていたのですが、何人かの人とは授業後話し合うことができました。教科書の間違いを指摘してくれた人、高校時代に遺伝子に関する実験を経験した人、語学を生かして卒業後海外に行きたいと話してくれた人、いずれの人にも、日赤看護大のレベルの高さを感じました。時間に余裕があれば、実習室を使って生化学・微生物学に関する実習もしたかったですね。ところで、今年になって新型コロナウイルスのパンデミックがおきました。「ウイルス」、「感染」、「免疫」の講義もしましたが、皆さん覚えているかな。今年度は講義に関する話題が沢山あると思っていましたが、さて、学生の皆さんと直接会えるかな。
B061	1H0400	疾病の成り立ちと回復の促進Ⅰ		・大教室での黒板を使用しての授業は、視認性に問題があるとのことですので、方法について改善策を検討したいと思います。
B062	1H0500	疾病の成り立ちと回復の促進Ⅱ		・WiFi環境については、今春から増設・強化されています。・ペアワークは予習を前提とするものですが、もう少し時間に余裕がもてるように工夫したいと思います。遠隔授業が主流になると、自主学習にも慣れてくるものと期待されます。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
B063	1H0600	疾病の成り立ちと回復の促進Ⅲ		・授業のリフレクションペーパーを毎時間提出していただいていたのは、出欠確認と、その回の取り組み評価に用いました。・遅刻の扱いは、各科目担当教員に任されており、全科目で統一されているものではありません。極力、遅刻はしないように余裕をもって通学してください。・リフレクションペーパーを授業の後半に配布するのは、最初に配布すると、最初の方で書いてしまい、後は集中できないことへの対策です。授業を通して気になるところはメモしておいて、最後にペーパーに書けるようにしていただければと思います。
B064	1H0700	疾病の成り立ちと回復の促進Ⅳ	井上 明宏	・リアクションペーパーの質問がわかりにくいということですので、改善したいと思います。・配布の資料と実際の映写スライドが異なるのは、講師なりの考えもあってのことと思います。配布されていないことは、参考程度の内容である場合が多いかと思います。・資料の配布は、全員が着席してから行うようにしています。授業開始前には着席していない人が多々いますので、必前的に開始後になってしまいます。
B065	1H0800	疾病の成り立ちと回復の促進Ⅴ	井上 明宏	・実習を一通り経験した段階で、あらためて臨床医学についての講義を受けることで、新たな気づきがあったり、理解が深まるかと思います。・講師によっては、国試問題の解説を含めていますが、基本的には国試対策は、別途国試対策講座などを活用していただき、臨床医からでないといけない話を貴重に感じていただければと思います。・この科目はあくまで看護の授業で聞くことができない「医学」の内容として行っていますので、看護の実践に関する内容は看護の授業で学んでください。・この授業は横長の210教室を使用しており、両端はスクリーンが見にくいと、席替えを数回行うことで公平化をはかっています。
B066	1H1000	薬理学	吉見 猛	昨年度までは教科書のみ使用して授業を行い、プリントなどの資料は使用しませんでした。アンケート結果より、教科書だけではなく適度に板書やパワーポイントなどを使用したほうが良いと思いました。今年度は今までと少し授業のやり方を変えたいと思います。
B067	1H1300	栄養学	保瀬 由江	8コマという限られた時間内で、栄養学の授業を一通り講義するため、お伝えしきれない内容も多くありました。どうしてもお伝えしたい項目はゆっくり丁寧に時間を取りましたが、その分、駆け足でご紹介するのみの項目もあったかと思います。それでも熱心に授業を受講して頂き、大変感銘を受けました。今後、栄養学の知識が必要となる場合には、ぜひ教科書に立ち返り、学習してください。基本的な栄養学の内容が説明されています。また、栄養学の知識は臨床現場だけではなく、皆さんご自身の健康維持のために必要な知識でもあります。今回学んだことを「ご自身の健康」と「臨床現場」でお役立ていただくことを期待しています。
B068	1I0200	看護学概論Ⅱ	吉田 みつ子	4年生の最終段階の時期に、看護、看護倫理について、学生や教員の臨床経験を通して話し合うことのできる有意義な時間になったと思います。グループワークから資料をま止めるまでの時間が短い、グループの人数が多いというようなご意見をいただきました。次年度以降、工夫したいと思います。
B069	1I0400	看護の歴史	川原 由佳里	看護の歴史に興味をもって聞いてくださり、ありがとうございました。時間内でお伝えできる内容、分かりやすい配布資料となるよう工夫を重ねていきたいと思っています。
B074	1L0101	精神保健看護学Ⅰ	鷹野 朋実	授業改善アンケートへのご協力、ありがとうございました。配布プリントの「穴埋めのスペースが狭い」というご意見については、次年度以降に改善していきたいと思っています。また、授業内での教科書の活用状況については、授業内容によってかなりばらついている現状があります。授業テーマにより一定の対応ができない（教科書にはあまり記述がないこともあるので）ということをも冒頭の授業で事前に説明するとともに、授業内に教科書がより有効に活用できるように心がけていきたいと考えています。なお、交通機関の遅延等による遅刻については、履修の手引きには「学生の不利益にならないように配慮します」とありますが、この授業において、教員が行う配慮の内容が明示されていなかったため、次年度には改善いたします。貴重なご意見をありがとうございました。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
B075	1L0102	精神保健看護学Ⅰ	鷹野 朋実	授業改善アンケートへのご協力、ありがとうございました。配布プリントについては、皆様のご意見を参考にし、穴埋めを効果的に用いたものに改善していきたいと思っています。「精神は複雑で、先生の言葉だけでは理解が難しい」というご意見については、具体的にどのような言葉を指しているのかわからないので改善も難しいのですが、専門用語など、授業で初めて取り上げる時には配慮していきたいと思います。最後に、授業において教員の言葉で不快な思いをさせてしまったことはお詫びします。今後はより一層、言葉の選び方や発言内容に気をつけて、授業に臨んでいきます。なお、「1科目だけ5限で来る時間割を改善してほしい」という時間割の組み方については、時間割作成担当者に学生からの意見、ということでお伝えします。貴重なご意見をありがとうございました。
B076	1M0300	発達看護学Ⅰ①	新田 真弓	【発達看護学??】概ね良い評価をありがとうございました。TBLについて、理解が深まった、楽しく学ぶことができたというコメントが多く、教員としてもアクティブラーニングの成果を感じることができました。一方で、レジュメとパワポの内容が違う、コンパクトにまとめてほしいといったご意見もありましたので、今後の授業資料の作成に生かしていきたいと思っています。また、授業の進行速度が適切でないと感じた方もおられましたので、講義の進め方、話し方にも注意し、皆さんの理解を確認しながら進めるようにしていきます。発達看護学??ではTBLを実施することができませんでしたが、限られた環境の中で一生懸命に学んでいる皆さんの姿勢がとても素晴らしいと思いました。
B077	1M0501	発達看護学Ⅱ①	江本 リナ	概ねよい評価をありがとうございます。物品に触れたり視覚教材があることを良い点としてあげてくださっていました。授業の工夫を評価して下さったことを担当教員一同とても嬉しく思っています。みなさんが学びを主体的にしてくださったことも伝わってきました。出欠席に関する取扱いですが、授業のガイダンスでお伝えした通り、朝のラッシュなど交通状況を鑑み安全に通学するように試みてもらえたらと思います。評価において遅刻そのもので減点はしていませんので、受験資格を失わないように授業に出席してください。本科目で得たことを、今後の授業や演習、実習に活かしてください。
B078	1M0502	発達看護学Ⅱ①	江本 リナ	概ねよい評価をありがとうございます。物品に触れたり視覚教材があることを良い点としてあげてくださっていました。授業の工夫を評価して下さったことを担当教員一同とても嬉しく思っています。みなさんが学びを主体的にしてくださったことも伝わってきました。出欠席に関する取扱いですが、授業のガイダンスでお伝えした通り、朝のラッシュなど交通状況を鑑み安全に通学するように試みてもらえたらと思います。評価において遅刻そのもので減点はしていませんので、受験資格を失わないように授業に出席してください。本科目で得たことを、今後の授業や演習、実習に活かしてください。
B079	1M0700	発達看護学Ⅲ①	坂口 千鶴	授業を受けて頂いた学生さんから高い評価を頂き、ありがとうございました。今後も、高齢者への看護に興味関心を持って頂ければと思います。また、授業の内容に関するご意見を参考させて頂き、最新のデータの表示や予習するページの提示について改善し、説明の仕方についてもメリハリのある表現に努めていきたいと思っています。今後どうぞよろしくお願い致します。
B080	1N0100	プライマリーヘルスケア	石田 千絵	評価をありがとうございます。良い点：リビングウィル、訪問看護師や医師の話悪い点：地域看護学と在宅看護学の違いが分かりにくい、編入生にとっては授業内容が重なる 以上のご意見をいただきました。とくに、編入生は既に看護師を持っていらっしゃるため、学ぶ必要性に疑問を抱かれているご意見がありました。2022年度新カリキュラムからは、これらのご意見を反映させたいと思います。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
B083	1O0100	地域看護学	石田 千絵	評価をありがとうございます。○良い点：様々な領域の話、実際の話、先生の経験談、ビデオ、外部の講演、熱意、地域での看護人実等○改善点：教科書の購入、ポイント、必修5限という時間、1回の講義の内容が多い、レジュメの要点等 概ね良い評価コメントをいただきました。ありがとうございます。 本科目は地域看護に関わる概論ですので、様々な情報を学ぶ機会になったと思いますが、1回で伝えたい内容が膨大になりがちだったと思います。そのため、いただいたご意見は2020年度に活かしたいと思います。ただ、スケジュールに関わるものは（私たちも同感なのですが）、全体のバランスを保つためになかなか希望を通すことができません。これ以外は私たちの努力で改善可能ですので、対応していきたいと思います。
B084	1O0200	公衆衛生看護活動論	吉川 悦子	授業評価アンケートにて評価をお寄せいただき、また高い評価をいただき、ありがとうございました。ワークやビデオ教材の活用などについて、良い評価をいただき、これらの授業内容が保健師としての視点を広げることに繋がったと考えています。半面、少なかったですが、授業の改善についてのコメントもいただきましたので、次年度以降の授業回善に役立ててまいります。
B085	1O0400	疫学	逸見 功	ワイヤレスマイクの調子がときどき悪いために説明が理解しにくいことがあった点について、機器の整備に気をつけるようにします。資料は印刷枚数が多いためにサイズを小さめにしました。疫学の授業は担当しませんが、ほかの授業において資料を電子ファイルで事前に配布するようにします。
B086	1P0100	看護管理学Ⅰ	安部 陽子	授業評価に関してはおおむね良好でよかったです。配布資料については見やすさをより工夫していきます。ゲストスピーカーを招いて行った社会人基礎力の授業に関しては、好意的な意見がある一方で「管理学にどう関係あるのか謎」というご意見もいただきました。この授業は組織社会化(教科書71ページ)に関連して行ったものです。就職すると、組織が求める労働を提供することで賃金をもらうことになります。そのため、新入職員は組織で労働する際に必要な価値観、知識、技能、行動などを理解することが重要になります。社会人基礎力は、「職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力」として、経済産業省が2006年に提唱したもの（ https://www.meti.go.jp/policy/kisoryoku/ ）です。つまり、（新入）職員として働く際に、社会人基礎力が組織で求められることが多いのでご紹介しました。組織社会化や社会人基礎力といった概念の紹介の後、具体的に組織でどのようなことが求められるのか、それに新人看護師としてどう対応したのか、を病院の教育担当の方と就職して数年目の方にそれぞれお話しいただきました。これらの関連性をよく理解していただくために、より丁寧な説明を心がけていきたいと考えます。また、管理の概念についても丁寧に説明したいと思いました。
B087	1P0300	看護教育学Ⅰ	佐々木 幾美	116名の学生さんがアンケートに協力くださいました。ありがとうございました。全体としてよい評価をいただき、授業の進め方については次年度も継続していきたいと考えています。資料については、読みやすいように改善していきたいと思います。
B088	1P0400	看護教育学Ⅱ	西田 朋子	選択科目ですが、履修をしてくださって本当にありがとうございました。とても意欲的に参加してくださって、私も嬉しく思っています。また、授業改善アンケートにもご協力くださってありがとうございます。よい評価をいただき有難うございました。特にこの科目は、学部4年生と編入4年生が合同で受ける授業ですが、学部生と編入生合同でのグループワークが皆さんにとってとても有意義だったことがよくわかりました。さまざまな立場、経験から看護教育制度について考えることの意味など多様に感じてくださったことがうれしいです。また、「選択科目だけれども必修にしてもよいくらいだ」という意見もありました。とてもうれしい意見です。必修になることはないかもしれませんが、より多くの学生の方に看護教育学や看護教育制度について考えていただける機会を考えていきたいと思います。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
B089	1R0200	国際看護学Ⅱ	織方 愛	授業改善アンケートの回答をありがとうございます。頂いたコメントを基に今年度の良かった点を活かし、改善点は改善し、来年度のより良い授業に活用します。良かった点として海外派遣要員として今のうちに何をやっておくべきか、実際の体験などの話を聞けた、異文化体験のカードゲームがとても面白かった、等のご意見を頂きました。実践型・参加型・ロールモデルの提示等を通して具体的な知識・技術・態度を学んでいただくというプログラムを評価して頂いた結果と存じます。この授業は、海外派遣経験のある教員や日本赤十字社東京都支部にも協力を得て、開発協力・緊急救援の基本となる知識・技術を参加型で学べる唯一の授業です。将来は国際救援要員として貢献して下さることを願っております。いっぽう、改善点には挙げられておりませんでした。時間が5分ほど延長してしまうことがありました。質疑応答やリフレクションペーパーに記入する時間も見積もって、定刻に終了できるよう改善していきます。
B091	1R0401	災害看護論Ⅰ	野口 真貴子	配布資料は、引き続きわかりやすい内容を提示できるよう講義内容とともに洗練していきます。オムニバス方式のため、リアクションペーパーへの回答が、次回講義で担当講師が異なるため十分ではなかった点をご指摘いただきました。リアクションペーパーへの回答提示方法を工夫します。
B092	1R0402	災害看護論Ⅰ	野口 真貴子	講義の最後に毎回、実施している小テストで、学習内容を深められるようにしています。病院、地域での防災訓練にも参加いただき、災害を実感いただいたことも学修成果と認識いただいています。地域、病院との連携、ご協力をふくめた科目として継続していきます。
B096	1U0100	公衆衛生看護活動展開論	吉川 悦子	授業評価アンケートにて評価をお寄せいただきありがとうございました。実践的なワークや演習についてよい評価をいただき、今後とも実務に役立つ内容を中心に授業を組み立てていきたいと思います。コメントについてもすべて目を通し、次年度以降の授業に役立ててまいります。
B097	1U0300	公衆衛生看護方法論	月野木 ルミ	講義8回の限られた時間の中で、教育教材作成や練習時間を十分に確保したい、また先輩方から個別課題で個別成績も加味してほしいという要望に応えるため、今回は企画書作成を個別課題で出しました。しかし、どうしても説明が短時間になってしまいました。今後はLMSなどを活用して課題の説明を工夫したいと思います。色々なコメントを踏まえて改善を続けていきますので、ありがとうございました

全体集計結果	科目区分	演習	履修登録者数	589	提出者数	485
	科目数	5	未提出者数	104	提出率	82%

*集計について

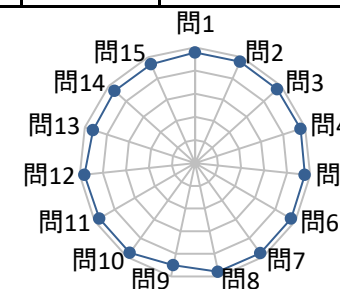
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、演習科目の平均です。

*選択肢について

5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

全体平均

青色:全体平均



問	設問文	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
			5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.78	392(81%)	78(16%)	14(3%)	1(0%)	0(0%)	0	485
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	4.79	402(83%)	66(14%)	15(3%)	0(0%)	1(0%)	1	484
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	4.77	391(81%)	78(16%)	14(3%)	2(0%)	0(0%)	0	485
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	4.79	401(83%)	66(14%)	17(4%)	1(0%)	0(0%)	0	485
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感ずることができた。	4.77	394(82%)	70(15%)	14(3%)	2(0%)	2(0%)	3	482
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	4.79	395(81%)	79(16%)	9(2%)	2(0%)	0(0%)	0	485
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	4.80	405(84%)	64(13%)	14(3%)	2(0%)	0(0%)	0	485
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	4.79	405(84%)	65(13%)	11(2%)	3(1%)	1(0%)	0	485
9	演習の時間配分は適切だった。	4.50	307(63%)	130(27%)	27(6%)	20(4%)	0(0%)	1	484
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.79	395(82%)	73(15%)	15(3%)	0(0%)	0(0%)	2	483
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.77	396(82%)	70(14%)	17(4%)	2(0%)	0(0%)	0	485
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.80	398(82%)	75(15%)	10(2%)	1(0%)	0(0%)	1	484
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	4.62	348(72%)	105(22%)	19(4%)	9(2%)	3(1%)	1	484
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	4.67	364(75%)	92(19%)	20(4%)	5(1%)	3(1%)	1	484
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	4.67	355(73%)	103(21%)	22(5%)	3(1%)	1(0%)	1	484

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(演習科目)

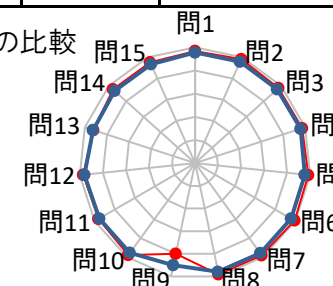
日本赤十字看護大学

科目コード	1J0201	科目名	看護技術論Ⅱ①	担当教員	樋口 佳栄	履修登録者数	71	提出者数	67
						未提出者数	4	提出率	94%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、演習科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

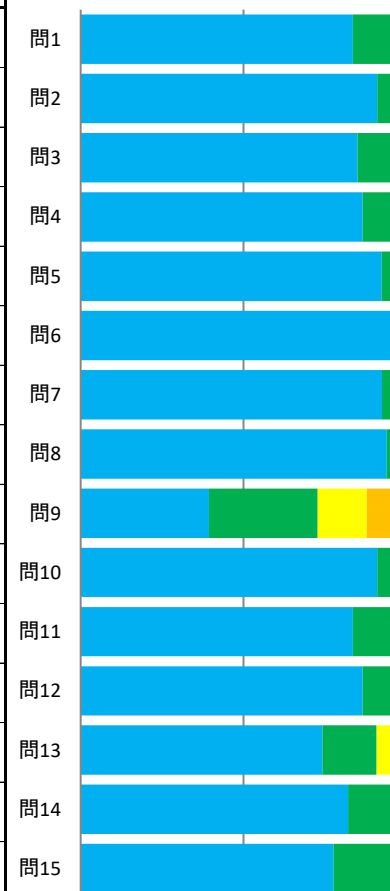
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.79
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.84	4.78	56(84%)	11(16%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	67
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	4.91	4.79	61(91%)	6(9%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	67
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	4.85	4.77	57(85%)	10(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	67
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	4.87	4.79	58(87%)	9(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	67
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感ずることができた。	4.92	4.77	61(92%)	5(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1	66
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	4.96	4.79	64(96%)	3(4%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	67
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	4.91	4.80	62(93%)	4(6%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	67
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	4.91	4.79	63(94%)	3(4%)	0(0%)	1(1%)	0(0%)	0	67
9	演習の時間配分は適切だった。	4.00	4.50	26(39%)	22(33%)	10(15%)	8(12%)	0(0%)	1	66
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.90	4.79	61(91%)	5(7%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	67
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.81	4.77	56(84%)	9(13%)	2(3%)	0(0%)	0(0%)	0	67
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	4.85	4.80	58(87%)	8(12%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	67
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	4.61	4.62	49(74%)	11(17%)	3(5%)	3(5%)	0(0%)	1	66
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	4.76	4.67	55(82%)	9(13%)	2(3%)	1(1%)	0(0%)	0	67
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	4.76	4.67	52(78%)	14(21%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	67

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(演習科目)

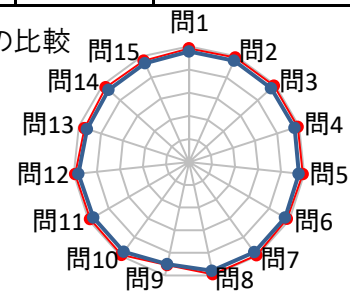
日本赤十字看護大学

科目コード	1J0202	科目名	看護技術論Ⅱ①	担当教員	樋口 佳栄	履修登録者数	71	提出者数	65
						未提出者数	6	提出率	92%

※集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、演習科目の平均です。

※選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

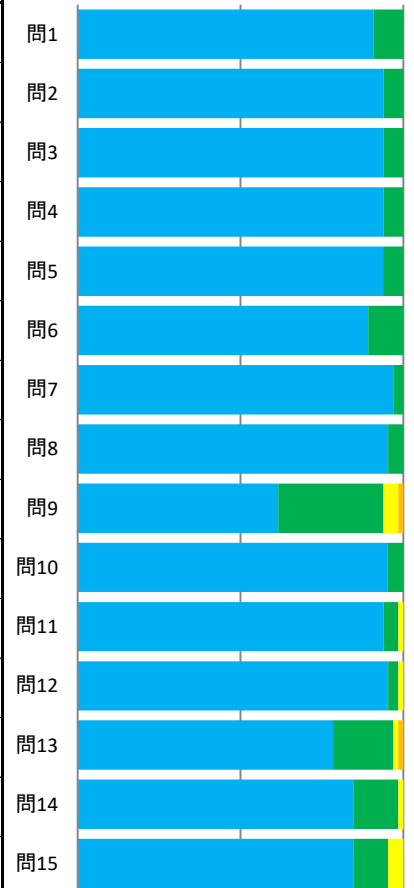
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.88
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.91	4.78	59(91%)	6(9%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	65
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	4.94	4.79	61(94%)	4(6%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	65
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	4.94	4.77	61(94%)	4(6%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	65
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	4.94	4.79	61(94%)	4(6%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	65
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感ずることができた。	4.94	4.77	60(94%)	4(6%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1	64
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	4.89	4.79	58(89%)	7(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	65
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	4.97	4.80	63(97%)	2(3%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	65
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	4.95	4.79	62(95%)	3(5%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	65
9	演習の時間配分は適切だった。	4.54	4.50	40(62%)	21(32%)	3(5%)	1(2%)	0(0%)	0	65
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.95	4.79	60(95%)	3(5%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	2	63
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.92	4.77	61(94%)	3(5%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.94	4.80	62(95%)	2(3%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	65
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	4.74	4.62	51(78%)	12(18%)	1(2%)	1(2%)	0(0%)	0	65
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	4.83	4.67	55(85%)	9(14%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	65
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	4.80	4.67	55(85%)	7(11%)	3(5%)	0(0%)	0(0%)	0	65

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(演習科目)

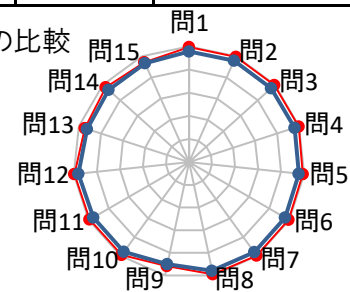
日本赤十字看護大学

科目コード	1J0501	科目名	看護技術論Ⅲ②	担当教員	殿城 友紀	履修登録者数	71	提出者数	64
						未提出者数	7	提出率	90%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、演習科目の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

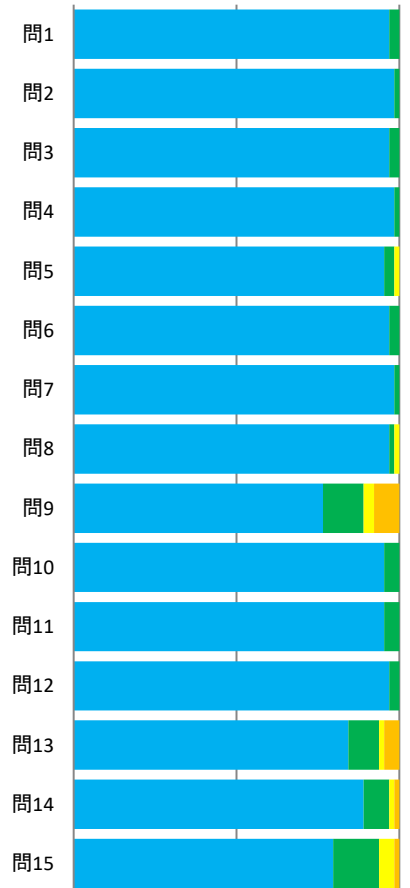
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.90
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.97	4.78	62(97%)	2(3%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	64
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	4.98	4.79	63(98%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	64
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	4.97	4.77	62(97%)	2(3%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	64
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	4.98	4.79	63(98%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	64
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感ずることができた。	4.94	4.77	61(95%)	2(3%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	64
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	4.97	4.79	62(97%)	2(3%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	64
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	4.98	4.80	63(98%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	64
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	4.95	4.79	62(97%)	1(2%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	64
9	演習の時間配分は適切だった。	4.58	4.50	49(77%)	8(13%)	2(3%)	5(8%)	0(0%)	0	64
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.95	4.79	61(95%)	3(5%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	64
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.95	4.77	61(95%)	3(5%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	64
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.97	4.80	62(97%)	2(3%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	64
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	4.73	4.62	54(84%)	6(9%)	1(2%)	3(5%)	0(0%)	0	64
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	4.84	4.67	57(89%)	5(8%)	1(2%)	1(2%)	0(0%)	0	64
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	4.72	4.67	51(80%)	9(14%)	3(5%)	1(2%)	0(0%)	0	64

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(演習科目)

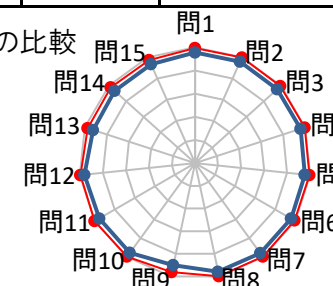
日本赤十字看護大学

科目コード	1J0502	科目名	看護技術論Ⅲ②	担当教員	殿城 友紀	履修登録者数	71	提出者数	70
						未提出者数	1	提出率	99%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、演習科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

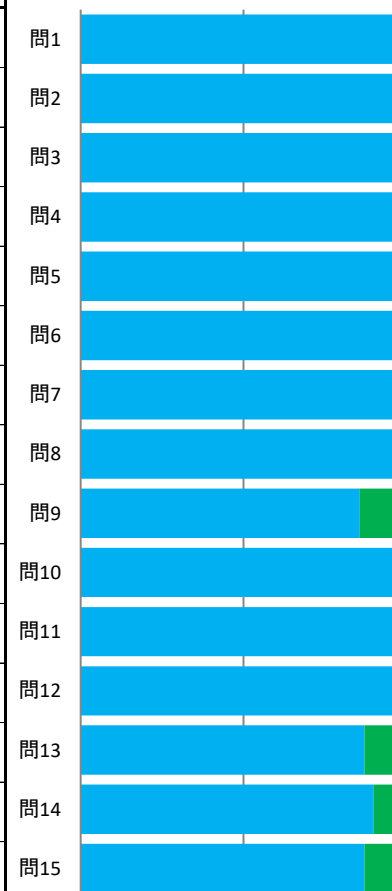
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.95
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.97	4.78	68(97%)	2(3%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	70
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	4.99	4.79	69(99%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	70
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	4.97	4.77	68(97%)	2(3%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	70
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	4.99	4.79	69(99%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	70
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感ずることができた。	4.97	4.77	68(97%)	2(3%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	70
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	4.96	4.79	67(96%)	3(4%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	70
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	4.99	4.80	69(99%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	70
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	4.99	4.79	69(99%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	70
9	演習の時間配分は適切だった。	4.81	4.50	60(86%)	8(11%)	1(1%)	1(1%)	0(0%)	0	70
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.99	4.79	69(99%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	70
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	5.00	4.77	70(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	70
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.97	4.80	68(97%)	2(3%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	70
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	4.87	4.62	61(87%)	9(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	70
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	4.89	4.67	63(90%)	6(9%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	70
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	4.87	4.67	61(87%)	9(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	70

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(演習科目)

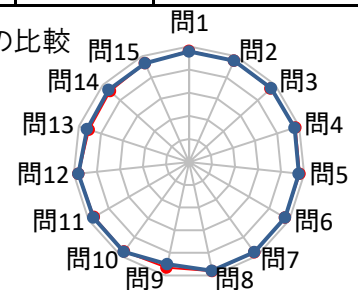
日本赤十字看護大学

科目コード	1N0501	科目名	健康レベル別看護学演習 I	担当教員	住谷 ゆかり	履修登録者数	72	提出者数	57
						未提出者数	15	提出率	79%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、演習科目の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

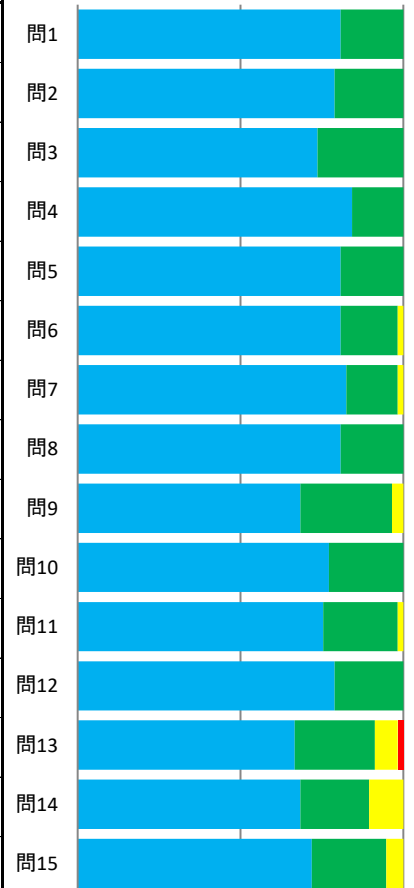
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.74
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.81	4.78	46(81%)	11(19%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	57
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	4.79	4.79	45(79%)	12(21%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	57
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	4.74	4.77	42(74%)	15(26%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	57
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	4.84	4.79	48(84%)	9(16%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	57
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感ずることができた。	4.81	4.77	46(81%)	11(19%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	57
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	4.79	4.79	46(81%)	10(18%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	57
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	4.81	4.80	47(82%)	9(16%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	57
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	4.81	4.79	46(81%)	11(19%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	57
9	演習の時間配分は適切だった。	4.65	4.50	39(68%)	16(28%)	2(4%)	0(0%)	0(0%)	0	57
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.77	4.79	44(77%)	13(23%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	57
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.74	4.77	43(75%)	13(23%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	57
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	4.79	4.80	45(79%)	12(21%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	57
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	4.54	4.62	38(67%)	14(25%)	4(7%)	0(0%)	1(2%)	0	57
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	4.58	4.67	39(68%)	12(21%)	6(11%)	0(0%)	0(0%)	0	57
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	4.67	4.67	41(72%)	13(23%)	3(5%)	0(0%)	0(0%)	0	57

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(演習科目)

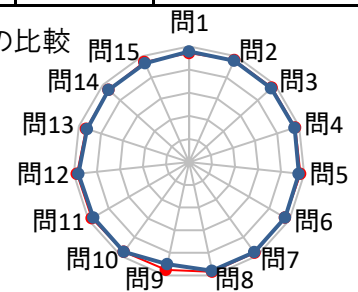
日本赤十字看護大学

科目コード	1N0502	科目名	健康レベル別看護学演習 I	担当教員	住谷 ゆかり	履修登録者数	72	提出者数	70
						未提出者数	2	提出率	97%

＊集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、演習科目の平均です。

＊選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

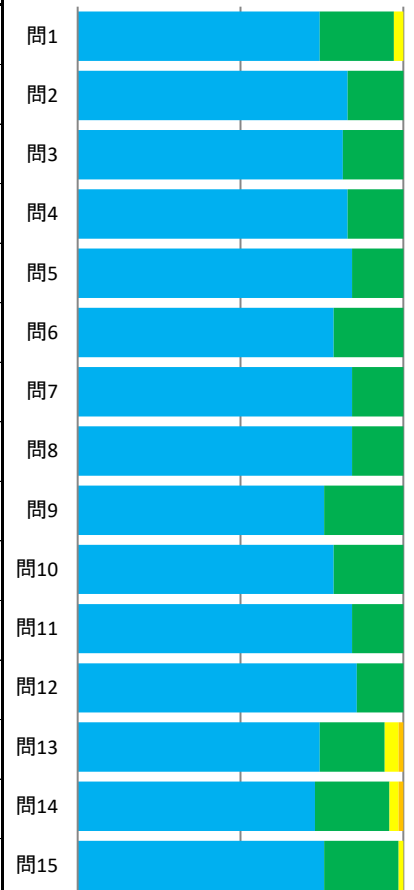
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.79
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.71	4.78	52(74%)	16(23%)	2(3%)	0(0%)	0(0%)	0	70
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	4.83	4.79	58(83%)	12(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	70
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	4.81	4.77	57(81%)	13(19%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	70
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	4.83	4.79	58(83%)	12(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	70
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感ずることができた。	4.84	4.77	59(84%)	11(16%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	70
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	4.79	4.79	55(79%)	15(21%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	70
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	4.84	4.80	59(84%)	11(16%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	70
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	4.84	4.79	59(84%)	11(16%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	70
9	演習の時間配分は適切だった。	4.76	4.50	53(76%)	17(24%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	70
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.79	4.79	55(79%)	15(21%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	70
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.84	4.77	59(84%)	11(16%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	70
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.86	4.80	60(86%)	10(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	70
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	4.67	4.62	52(74%)	14(20%)	3(4%)	1(1%)	0(0%)	0	70
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	4.67	4.67	51(73%)	16(23%)	2(3%)	1(1%)	0(0%)	0	70
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	4.74	4.67	53(76%)	16(23%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	70

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(演習科目)

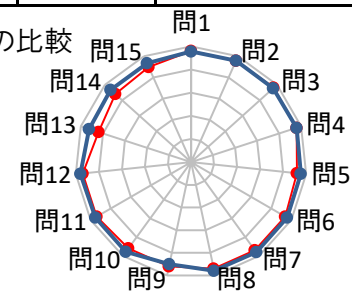
日本赤十字看護大学

科目コード	1R0700	科目名	災害看護活動論Ⅱ	担当教員	織方 愛	履修登録者数	10	提出者数	10
						未提出者数	0	提出率	100%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、演習科目の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

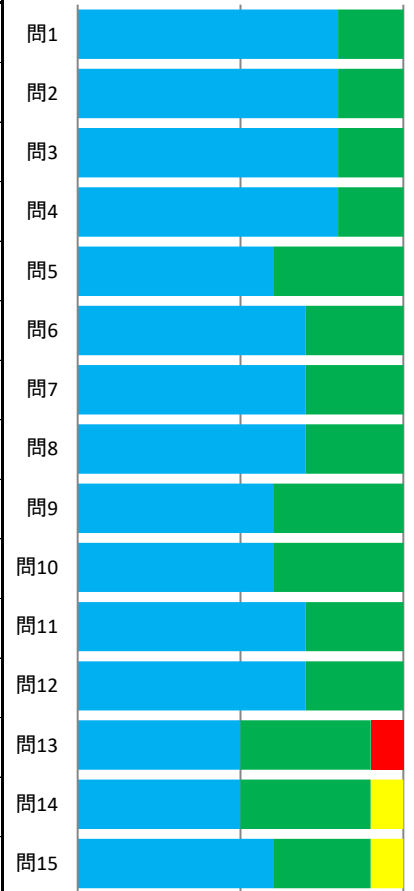
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.64
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.80	4.78	8(80%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	4.80	4.79	8(80%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	4.80	4.77	8(80%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	4.80	4.79	8(80%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	4.60	4.77	6(60%)	4(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	4.70	4.79	7(70%)	3(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	4.70	4.80	7(70%)	3(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	4.70	4.79	7(70%)	3(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
9	演習の時間配分は適切だった。	4.60	4.50	6(60%)	4(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.60	4.79	6(60%)	4(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.70	4.77	7(70%)	3(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.70	4.80	7(70%)	3(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	4.20	4.62	5(50%)	4(40%)	0(0%)	0(0%)	1(10%)	0	10
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	4.40	4.67	5(50%)	4(40%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0	10
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	4.50	4.67	6(60%)	3(30%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0	10

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(演習科目)

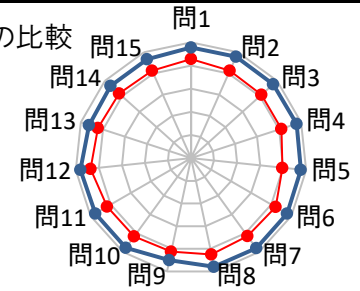
日本赤十字看護大学

科目コード	1T0201	科目名	研究方法論Ⅱ	担当教員	江本 リナ	履修登録者数	70	提出者数	40
						未提出者数	30	提出率	57%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、演習科目の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

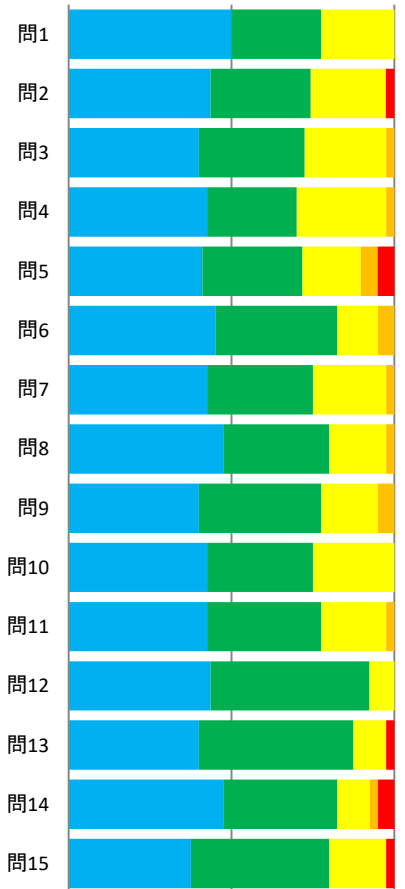
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.17
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.28	4.78	20(50%)	11(28%)	9(23%)	0(0%)	0(0%)	0	40
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	4.13	4.79	17(44%)	12(31%)	9(23%)	0(0%)	1(3%)	1	39
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	4.10	4.77	16(40%)	13(33%)	10(25%)	1(3%)	0(0%)	0	40
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	4.10	4.79	17(43%)	11(28%)	11(28%)	1(3%)	0(0%)	0	40
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感ずることができた。	3.97	4.77	16(41%)	12(31%)	7(18%)	2(5%)	2(5%)	1	39
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	4.22	4.79	18(45%)	15(38%)	5(13%)	2(5%)	0(0%)	0	40
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	4.15	4.80	17(43%)	13(33%)	9(23%)	1(3%)	0(0%)	0	40
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	4.25	4.79	19(48%)	13(33%)	7(18%)	1(3%)	0(0%)	0	40
9	演習の時間配分は適切だった。	4.13	4.50	16(40%)	15(38%)	7(18%)	2(5%)	0(0%)	0	40
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.18	4.79	17(43%)	13(33%)	10(25%)	0(0%)	0(0%)	0	40
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.18	4.77	17(43%)	14(35%)	8(20%)	1(3%)	0(0%)	0	40
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	4.36	4.80	17(44%)	19(49%)	3(8%)	0(0%)	0(0%)	1	39
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	4.22	4.62	16(40%)	19(48%)	4(10%)	0(0%)	1(3%)	0	40
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	4.18	4.67	19(48%)	14(35%)	4(10%)	1(3%)	2(5%)	0	40
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	4.13	4.67	15(38%)	17(43%)	7(18%)	0(0%)	1(3%)	0	40

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(演習科目)

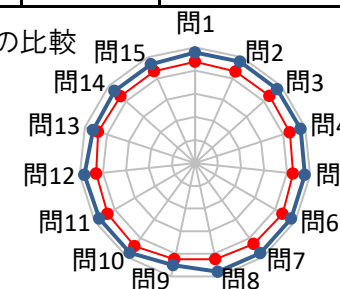
日本赤十字看護大学

科目コード	1T0202	科目名	研究方法論Ⅱ	担当教員	江本 リナ	履修登録者数	81	提出者数	42
						未提出者数	39	提出率	52%

※集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、演習科目の平均です。

※選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

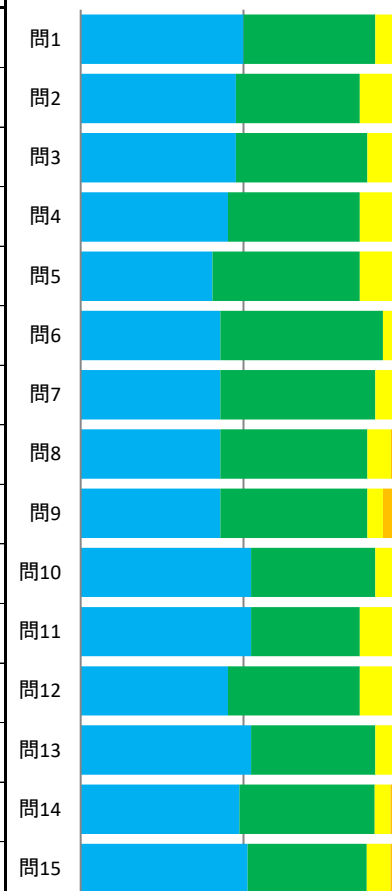
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.33
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5	4	3	2	1		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.38	4.78	21(50%)	17(40%)	3(7%)	1(2%)	0(0%)	0	42
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	4.33	4.79	20(48%)	16(38%)	6(14%)	0(0%)	0(0%)	0	42
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	4.33	4.77	20(48%)	17(40%)	4(10%)	1(2%)	0(0%)	0	42
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	4.31	4.79	19(45%)	17(40%)	6(14%)	0(0%)	0(0%)	0	42
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	4.26	4.77	17(40%)	19(45%)	6(14%)	0(0%)	0(0%)	0	42
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	4.36	4.79	18(43%)	21(50%)	3(7%)	0(0%)	0(0%)	0	42
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	4.31	4.80	18(43%)	20(48%)	3(7%)	1(2%)	0(0%)	0	42
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	4.24	4.79	18(43%)	19(45%)	3(7%)	1(2%)	1(2%)	0	42
9	演習の時間配分は適切だった。	4.24	4.50	18(43%)	19(45%)	2(5%)	3(7%)	0(0%)	0	42
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.43	4.79	22(52%)	16(38%)	4(10%)	0(0%)	0(0%)	0	42
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.36	4.77	22(52%)	14(33%)	5(12%)	1(2%)	0(0%)	0	42
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.29	4.80	19(45%)	17(40%)	5(12%)	1(2%)	0(0%)	0	42
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	4.40	4.62	22(52%)	16(38%)	3(7%)	1(2%)	0(0%)	0	42
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	4.32	4.67	20(49%)	17(41%)	2(5%)	1(2%)	1(2%)	1	41
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	4.34	4.67	21(51%)	15(37%)	3(7%)	2(5%)	0(0%)	1	41

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
B070	1J0201	看護技術論Ⅱ①	樋口 佳栄	皆さんアンケートにご協力くださり大変ありがとうございました。本当によく学んでくださったことがよく伝わってまいりました。とてもうれしかったです。皆さんの視点で良かった点も教えてくださいました。また、時間配分や説明の仕方につきましても貴重なご意見をくださいました。大変ありがとうございました。技術の背景にある意味や知識を伝えながら、出来るだけ皆さん自身が実践できる時間を多く確保できるように、今後も工夫を重ねて努力してまいりますね。
B071	1J0202	看護技術論Ⅱ①	樋口 佳栄	皆さんアンケートにご協力くださり大変ありがとうございました。本当によく学んでくださったことがよく伝わってまいりました。とてもうれしかったです。皆さんの視点で良かった点も教えてくださいました。また、時間配分や説明の仕方につきましても貴重なご意見をくださいました。大変ありがとうございました。事前の説明が不足していて練習ができず嫌な思いをなさった方もいらっしゃったようでした。本当に申し訳ありませんでした。お知らせの仕方も工夫が必要だなと思いました。ご意見をお寄せくださり感謝いたします。 時間配分につきましても、技術の背景にある意味や知識を伝えながら、出来るだけ皆さん自身が実践できる時間を多く確保できるように、今後も工夫を重ねて努力してまいりますね。
B072	1J0501	看護技術論Ⅲ②	殿城 友紀	授業改善アンケートにご協力いただきありがとうございます。学生のみなさまからのご意見、嬉しく読ませていただきました。今後も、分かりやすいデモンストレーション、質問しやすい教員配置と雰囲気大切に演習を展開していきたいと思います。演習記録の返却時期など、タイムリーに対応できるようにしていきたいと思いますので、ご遠慮なくご意見をお寄せください。時間割の都合から、金曜日の演習は慌ただしかったとのご意見、時間配分に留意し演習をゆっくり行えるよう工夫を重ねていきます。
B073	1J0502	看護技術論Ⅲ②	殿城 友紀	授業改善アンケートにご協力いただきありがとうございます。学生のみなさまからのご意見、嬉しく読ませていただきました。今後も、分かりやすいデモンストレーション、質問しやすい教員配置と雰囲気大切に演習を展開していきたいと思います。演習記録を自身の言葉で書くことで深い理解につながった、フィードバックが復習になるとのご意見から、学生さんの学ぶ姿勢に頼もしさを感じました。時間配分に留意し演習をゆっくり行えるよう工夫を重ねていきます。
B081	1N0501	健康レベル別看護学演習Ⅰ	住谷 ゆかり	演習方法に関する率直なご意見をありがとうございました。健康レベル別看護学演習では、1年次に学んだ基礎看護技術を対象者の健康レベルに応じて実践できる応用的な援助技術の習得を目的に、既習の知識・技術の復習と、新たな演習項目の予習を前提とした内容になっています。そのため、今回のアンケート結果より、回答してくださった皆さんが演習内容に興味をもち、主体的に演習に臨んでくださったことがわかり、とてもうれしく思います。熱心に演習に参加してくださった皆さんのご意見を真摯に受け止め、今後も演習内容の洗練に努めていきたいと思っています。
B082	1N0502	健康レベル別看護学演習Ⅰ	住谷 ゆかり	演習方法や資料に関する建設的なご意見をありがとうございました。健康レベル別看護学演習では、1年次に学んだ基礎看護技術を対象者の健康レベルに応じて実践できる応用的な援助技術の習得を目的に、既習の知識・技術の復習と新たな演習項目の予習を前提とした内容になっています。そのため、今回のアンケート結果より、回答してくださった皆さんが、予習・復習をしながら主体的に演習に臨んでくださったことがわかり、とてもうれしく思います。熱心に演習に参加してくださった皆さんのご意見を真摯に受け止め、今後も演習内容の洗練に努めていきたいと思っています。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
B093	1R0700	災害看護活動論Ⅱ	織方 愛	授業評価をありがとうございます。頂いたコメントを基に今年度の良かった点を活かし、改善点は改善し、来年度のより良い授業に活用します。良かった点として、避難所の段ボールハウスの経験ができた、演習が多く楽しく勉強になった、グループで事例検討することでいろんな意見が知れた、いろいろな人の体験をきけて勉強になった、ディスカッション形式は緊張するが学び合えた、等のご意見を頂きました。実践型・参加型について評価を頂きました。この授業は、日本赤十字社東京都支部の協力を得て、災害中長期看護の基本となる知識・技術を参加型で学べる唯一の授業です。将来は機会があれば救護員として活躍して下さることを願っております。いっぽう、改善点には挙げられておりませんでした。時間が5分ほど延長してしまうことがありました。リフレクションペーパーに記入する時間も見積もって、定刻に終了できるよう改善していきます。
B094	1T0201	研究方法論Ⅱ	江本 リナ	概ね良い評価をありがとうございました。研究をしたいと思えるようになったという意見もあり、講義と演習の成果を感じることができました。また、「教員は学生の質問や発言に適切に応答した」という項目に最も高い評価をいただき、担当教員一同大変嬉しく思っています。しかしながら、指導内容が違うため戸惑ったという意見もありましたので、教員間で情報共有し齟齬がないようにしていきたいと思います。本授業で学んだことを、4年次の卒業研究や卒業後の研究活動に活かしてほしいと願っています。
B095	1T0202	研究方法論Ⅱ	江本 リナ	概ね良い評価をありがとうございました。段階を追って学べて理解しやすかったという意見があり、前期と後期にかけて順序立てて授業内容を構成した成果を感じました。また、「教員の熱意が伝わってきた」という項目に最も高い評価をいただき、担当教員一同大変嬉しく思っています。しかしながら、指導内容が違うため戸惑ったという意見もありましたので、教員間で情報共有し齟齬がないようにしていきたいと思います。授業時間外にグループで集まることや、教員とアポイントメントをとる際の苦勞があったようですので、授業時間を有効活用できるよう工夫したいと思います。本授業で学んだことを、4年次の卒業研究や卒業後の研究活動に活かしてほしいと願っています。

全体集計結果	科目区分	実習	履修登録者数	855	提出者数	581
	科目数	9	未提出者数	274	提出率	68%

*集計について

平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、実習科目の平均です。

*選択肢について

5:強くそう思う

4:そう思う

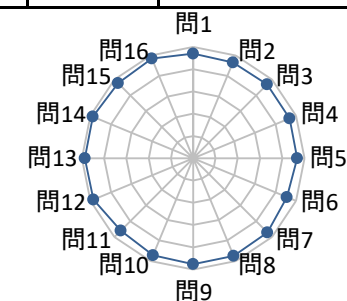
3:どちらともいえない

2:そうは思わない

1:全くそうは思わない

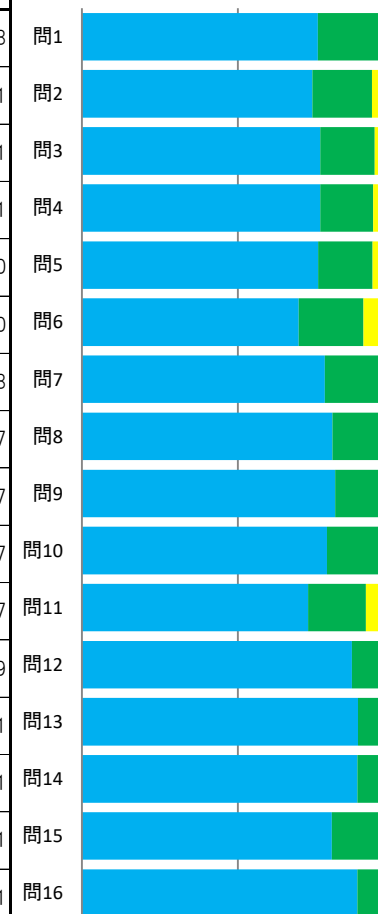
全体平均

青色:全体平均



問	設問文	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
			5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.70	437(76%)	116(20%)	17(3%)	8(1%)	0(0%)	3	578
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	4.66	429(74%)	111(19%)	34(6%)	7(1%)	0(0%)	0	581
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.69	444(76%)	101(17%)	29(5%)	7(1%)	0(0%)	0	581
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。	4.68	444(76%)	98(17%)	32(6%)	6(1%)	1(0%)	0	581
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	4.67	439(76%)	101(17%)	31(5%)	8(1%)	1(0%)	1	580
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	4.56	403(69%)	120(21%)	40(7%)	15(3%)	2(0%)	1	580
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.72	450(78%)	101(17%)	21(4%)	6(1%)	0(0%)	3	578
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	4.75	463(80%)	90(16%)	18(3%)	6(1%)	0(0%)	4	577
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.76	468(81%)	86(15%)	16(3%)	6(1%)	1(0%)	4	577
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	4.72	453(79%)	97(17%)	17(3%)	9(2%)	1(0%)	4	577
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	4.60	418(72%)	107(19%)	38(7%)	11(2%)	3(1%)	4	577
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	4.85	501(87%)	71(12%)	7(1%)	0(0%)	0(0%)	2	579
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	4.87	514(88%)	59(10%)	8(1%)	0(0%)	0(0%)	0	581
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	4.88	513(88%)	64(11%)	4(1%)	0(0%)	0(0%)	0	581
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	4.77	465(80%)	99(17%)	14(2%)	3(1%)	0(0%)	0	581
16	学生は、体調管理に努めた。	4.85	513(88%)	54(9%)	11(2%)	2(0%)	1(0%)	0	581

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(実習科目)

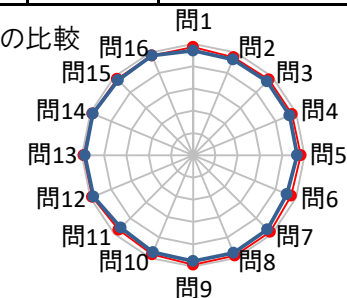
日本赤十字看護大学

科目コード	1S0100	科目名	看護援助論実習[レベルⅠ]	担当教員		履修登録者数	137	提出者数	128
						未提出者数	9	提出率	93%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、実習科目の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

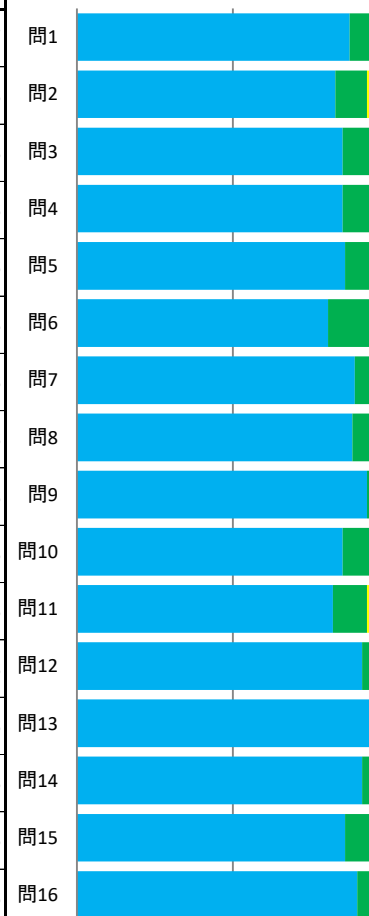
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.84
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.86	4.70	111(87%)	15(12%)	0(0%)	1(1%)	0(0%)	1	127
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	4.76	4.66	106(83%)	13(10%)	9(7%)	0(0%)	0(0%)	0	128
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.81	4.69	109(85%)	14(11%)	5(4%)	0(0%)	0(0%)	0	128
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。	4.81	4.68	109(85%)	14(11%)	5(4%)	0(0%)	0(0%)	0	128
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	4.83	4.67	110(86%)	15(12%)	2(2%)	1(1%)	0(0%)	0	128
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	4.76	4.56	103(80%)	20(16%)	4(3%)	1(1%)	0(0%)	0	128
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.88	4.72	114(89%)	13(10%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	128
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	4.88	4.75	113(88%)	14(11%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	128
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.92	4.76	119(93%)	8(6%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	128
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	4.82	4.72	109(85%)	15(12%)	4(3%)	0(0%)	0(0%)	0	128
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	4.74	4.60	105(82%)	14(11%)	8(6%)	1(1%)	0(0%)	0	128
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	4.91	4.85	117(91%)	10(8%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	128
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	4.92	4.87	120(94%)	6(5%)	2(2%)	0(0%)	0(0%)	0	128
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	4.90	4.88	117(91%)	9(7%)	2(2%)	0(0%)	0(0%)	0	128
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	4.84	4.77	110(86%)	15(12%)	3(2%)	0(0%)	0(0%)	0	128
16	学生は、体調管理に努めた。	4.84	4.85	115(90%)	8(6%)	4(3%)	0(0%)	1(1%)	0	128

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(実習科目)

日本赤十字看護大学

科目コード	1S0300	科目名	精神保健看護学実習(レベルⅢ)	担当教員	小宮 敬子 他	履修登録者数	142	提出者数	76
						未提出者数	66	提出率	54%

*集計について

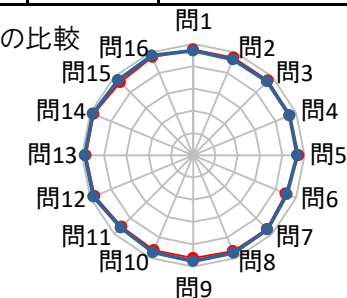
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、実習科目の平均です。

*選択肢について

5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

科目平均と全体平均との比較

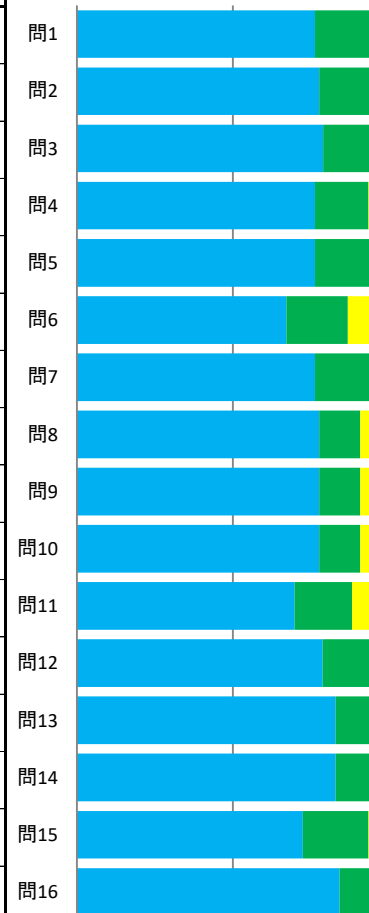
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.78
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.75	4.70	58(76%)	17(22%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	76
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	4.74	4.66	59(78%)	14(18%)	3(4%)	0(0%)	0(0%)	0	76
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.75	4.69	60(79%)	14(18%)	1(1%)	1(1%)	0(0%)	0	76
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。	4.68	4.68	58(76%)	13(17%)	4(5%)	1(1%)	0(0%)	0	76
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	4.74	4.67	58(76%)	16(21%)	2(3%)	0(0%)	0(0%)	0	76
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	4.49	4.56	51(67%)	15(20%)	6(8%)	4(5%)	0(0%)	0	76
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.70	4.72	58(76%)	14(18%)	3(4%)	1(1%)	0(0%)	0	76
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	4.66	4.75	59(78%)	10(13%)	5(7%)	2(3%)	0(0%)	0	76
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.62	4.76	59(78%)	10(13%)	3(4%)	3(4%)	1(1%)	0	76
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	4.62	4.72	59(78%)	10(13%)	3(4%)	3(4%)	1(1%)	0	76
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	4.54	4.60	53(70%)	14(18%)	7(9%)	1(1%)	1(1%)	0	76
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	4.79	4.85	59(79%)	16(21%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1	75
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	4.82	4.87	63(83%)	12(16%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	76
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	4.83	4.88	63(83%)	13(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	76
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	4.64	4.77	55(72%)	16(21%)	4(5%)	1(1%)	0(0%)	0	76
16	学生は、体調管理に努めた。	4.78	4.85	64(84%)	9(12%)	1(1%)	2(3%)	0(0%)	0	76

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(実習科目)

日本赤十字看護大学

科目コード	1S0400	科目名	発達看護学Ⅰ(リプロダクティブ・ヘルスと看護)実習(レベルⅢ)	担当教員	井村 真澄 他	履修登録者数	143	提出者数	90
						未提出者数	53	提出率	63%

*集計について

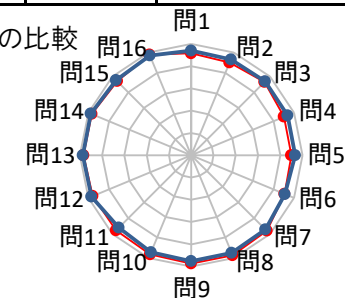
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、実習科目の平均です。

*選択肢について

5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

科目平均と全体平均との比較

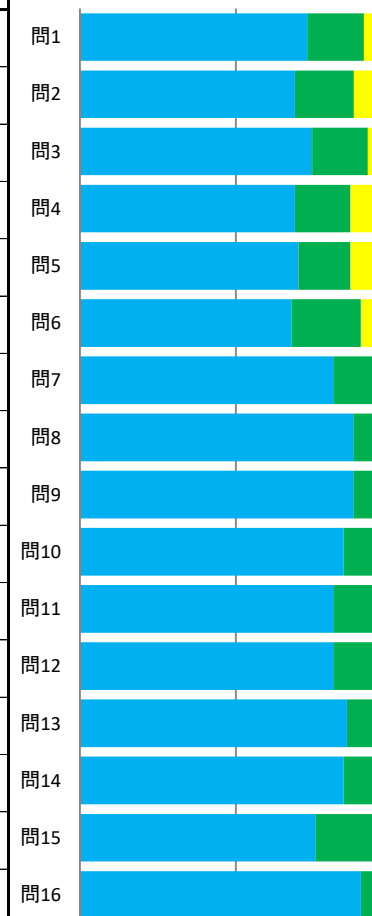
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.89
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.58	4.70	65(73%)	16(18%)	3(3%)	5(6%)	0(0%)	1	89
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	4.51	4.66	62(69%)	17(19%)	6(7%)	5(6%)	0(0%)	0	90
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.66	4.69	67(74%)	16(18%)	6(7%)	1(1%)	0(0%)	0	90
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。	4.51	4.68	62(69%)	16(18%)	9(10%)	2(2%)	1(1%)	0	90
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	4.50	4.67	63(70%)	15(17%)	7(8%)	4(4%)	1(1%)	0	90
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	4.54	4.56	61(68%)	20(22%)	6(7%)	3(3%)	0(0%)	0	90
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.80	4.72	73(81%)	16(18%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	90
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	4.87	4.75	79(88%)	10(11%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	90
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.87	4.76	79(88%)	10(11%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	90
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	4.83	4.72	76(84%)	13(14%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	90
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	4.78	4.60	73(81%)	14(16%)	3(3%)	0(0%)	0(0%)	0	90
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	4.79	4.85	73(81%)	15(17%)	2(2%)	0(0%)	0(0%)	0	90
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	4.84	4.87	77(86%)	12(13%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	90
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	4.83	4.88	76(84%)	13(14%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	90
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	4.70	4.77	68(76%)	18(20%)	3(3%)	1(1%)	0(0%)	0	90
16	学生は、体調管理に努めた。	4.89	4.85	81(90%)	8(9%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	90

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(実習科目)

日本赤十字看護大学

科目コード	1S0500	科目名	発達看護学Ⅱ(子どもと家族の看護)実習[レベルⅢ]	担当教員	江本 リナ 他	履修登録者数	143	提出者数	96
						未提出者数	47	提出率	67%

*集計について

平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、実習科目の平均です。

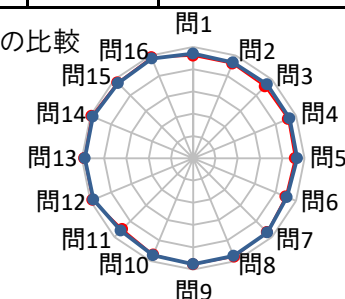
*選択肢について

5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

科目平均と全体平均との比較

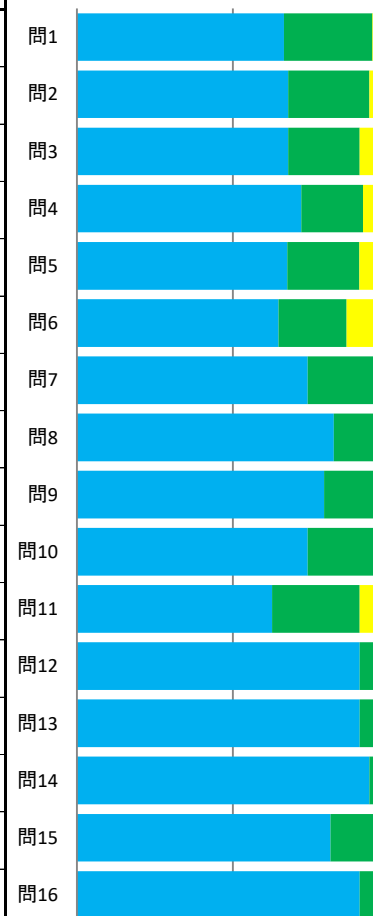
赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.90
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.60	4.70	63(66%)	27(28%)	4(4%)	1(1%)	0(0%)	1	95
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	4.60	4.66	65(68%)	25(26%)	5(5%)	1(1%)	0(0%)	0	96
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.55	4.69	65(68%)	22(23%)	6(6%)	3(3%)	0(0%)	0	96
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。	4.61	4.68	69(72%)	19(20%)	6(6%)	2(2%)	0(0%)	0	96
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	4.57	4.67	64(67%)	22(23%)	8(8%)	1(1%)	0(0%)	1	95
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	4.49	4.56	62(65%)	21(22%)	11(11%)	2(2%)	0(0%)	0	96
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.70	4.72	71(74%)	21(22%)	4(4%)	0(0%)	0(0%)	0	96
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	4.80	4.75	79(82%)	16(17%)	0(0%)	1(1%)	0(0%)	0	96
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.77	4.76	76(79%)	18(19%)	2(2%)	0(0%)	0(0%)	0	96
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	4.69	4.72	71(74%)	22(23%)	1(1%)	2(2%)	0(0%)	0	96
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	4.50	4.60	60(63%)	27(28%)	6(6%)	3(3%)	0(0%)	0	96
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	4.90	4.85	87(91%)	8(8%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	96
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	4.89	4.87	87(91%)	7(7%)	2(2%)	0(0%)	0(0%)	0	96
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	4.94	4.88	90(94%)	6(6%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	96
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	4.81	4.77	78(81%)	18(19%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	96
16	学生は、体調管理に努めた。	4.90	4.85	87(91%)	8(8%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	96

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(実習科目)

日本赤十字看護大学

科目コード	1S0600	科目名	発達看護学Ⅲ(老年期の看護)実習[レベルⅢ]	担当教員	坂口 千鶴 他	履修登録者数	143	提出者数	87
						未提出者数	56	提出率	61%

*集計について

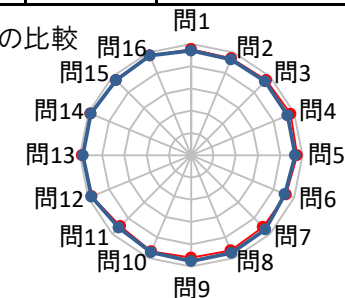
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、実習科目の平均です。

*選択肢について

5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

科目平均と全体平均との比較

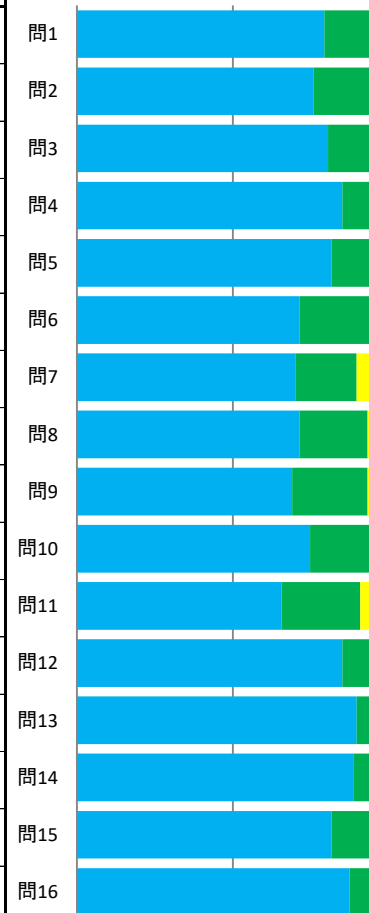
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.85
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.76	4.70	69(79%)	16(18%)	1(1%)	1(1%)	0(0%)	0	87
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	4.72	4.66	66(76%)	19(22%)	1(1%)	1(1%)	0(0%)	0	87
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.77	4.69	70(80%)	15(17%)	1(1%)	1(1%)	0(0%)	0	87
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。	4.83	4.68	74(85%)	12(14%)	0(0%)	1(1%)	0(0%)	0	87
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	4.76	4.67	71(82%)	12(14%)	3(3%)	1(1%)	0(0%)	0	87
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	4.62	4.56	62(71%)	20(23%)	3(3%)	1(1%)	1(1%)	0	87
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.56	4.72	61(70%)	17(20%)	6(7%)	3(3%)	0(0%)	0	87
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	4.63	4.75	62(71%)	19(22%)	5(6%)	1(1%)	0(0%)	0	87
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.60	4.76	60(69%)	21(24%)	4(5%)	2(2%)	0(0%)	0	87
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	4.67	4.72	65(75%)	17(20%)	3(3%)	2(2%)	0(0%)	0	87
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	4.51	4.60	57(66%)	22(25%)	4(5%)	3(3%)	1(1%)	0	87
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	4.84	4.85	74(85%)	12(14%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	87
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	4.90	4.87	78(90%)	9(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	87
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	4.89	4.88	77(89%)	10(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	87
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	4.77	4.77	71(82%)	13(15%)	2(2%)	1(1%)	0(0%)	0	87
16	学生は、体調管理に努めた。	4.85	4.85	76(87%)	9(10%)	2(2%)	0(0%)	0(0%)	0	87

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(実習科目)

日本赤十字看護大学

科目コード	1S0801	科目名	地域・在宅看護学実習[レベルⅣ]－1(精神保健)	担当教員	小宮 敬子 他	履修登録者数	36	提出者数	27
						未提出者数	9	提出率	75%

*集計について

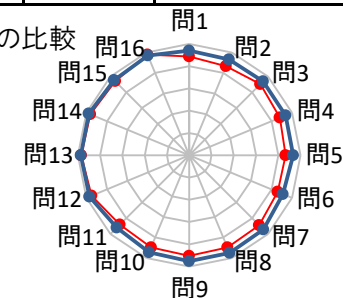
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、実習科目の平均です。

*選択肢について

5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

科目平均と全体平均との比較

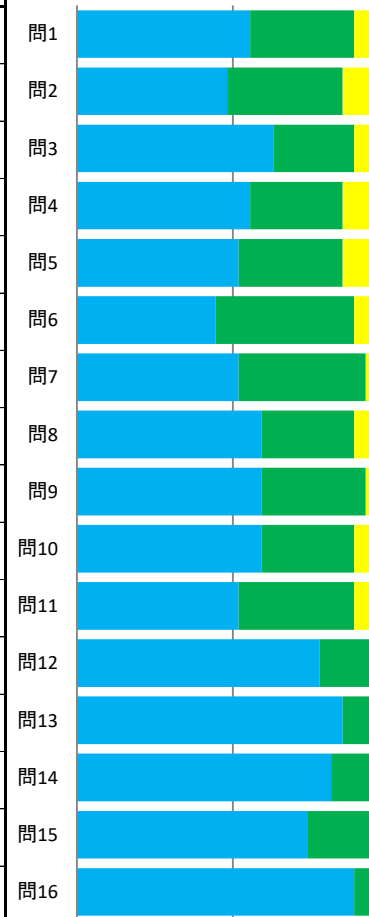
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.89
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.44	4.70	15(56%)	9(33%)	3(11%)	0(0%)	0(0%)	0	27
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	4.33	4.66	13(48%)	10(37%)	4(15%)	0(0%)	0(0%)	0	27
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.52	4.69	17(63%)	7(26%)	3(11%)	0(0%)	0(0%)	0	27
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。	4.41	4.68	15(56%)	8(30%)	4(15%)	0(0%)	0(0%)	0	27
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	4.33	4.67	14(52%)	9(33%)	3(11%)	1(4%)	0(0%)	0	27
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	4.30	4.56	12(44%)	12(44%)	2(7%)	1(4%)	0(0%)	0	27
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.44	4.72	14(52%)	11(41%)	2(7%)	0(0%)	0(0%)	0	27
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	4.48	4.75	16(59%)	8(30%)	3(11%)	0(0%)	0(0%)	0	27
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.52	4.76	16(59%)	9(33%)	2(7%)	0(0%)	0(0%)	0	27
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	4.48	4.72	16(59%)	8(30%)	3(11%)	0(0%)	0(0%)	0	27
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	4.41	4.60	14(52%)	10(37%)	3(11%)	0(0%)	0(0%)	0	27
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	4.74	4.85	21(78%)	5(19%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	27
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	4.85	4.87	23(85%)	4(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	27
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	4.81	4.88	22(81%)	5(19%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	27
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	4.70	4.77	20(74%)	6(22%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	27
16	学生は、体調管理に努めた。	4.89	4.85	24(89%)	3(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	27

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(実習科目)

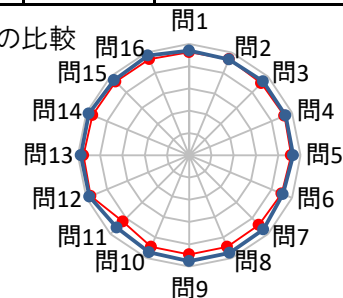
日本赤十字看護大学

科目コード	1S0802	科目名	地域・在宅看護学実習[レベルⅣ]ー1(母性)	担当教員	井村 真澄 他	履修登録者数	36	提出者数	24
						未提出者数	12	提出率	67%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、実習科目の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

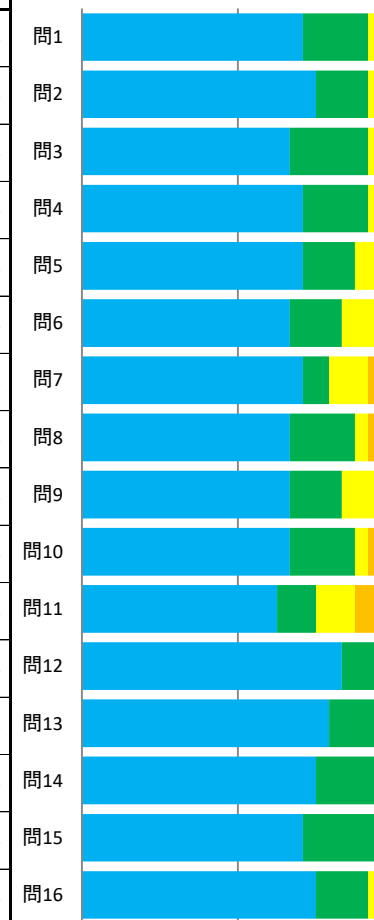
科目平均と全体平均との比較
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.67
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.63	4.70	17(71%)	5(21%)	2(8%)	0(0%)	0(0%)	0	24
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	4.67	4.66	18(75%)	4(17%)	2(8%)	0(0%)	0(0%)	0	24
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.58	4.69	16(67%)	6(25%)	2(8%)	0(0%)	0(0%)	0	24
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。	4.63	4.68	17(71%)	5(21%)	2(8%)	0(0%)	0(0%)	0	24
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	4.58	4.67	17(71%)	4(17%)	3(13%)	0(0%)	0(0%)	0	24
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	4.50	4.56	16(67%)	4(17%)	4(17%)	0(0%)	0(0%)	0	24
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.42	4.72	17(71%)	2(8%)	3(13%)	2(8%)	0(0%)	0	24
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	4.46	4.75	16(67%)	5(21%)	1(4%)	2(8%)	0(0%)	0	24
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.46	4.76	16(67%)	4(17%)	3(13%)	1(4%)	0(0%)	0	24
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	4.46	4.72	16(67%)	5(21%)	1(4%)	2(8%)	0(0%)	0	24
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	4.21	4.60	15(63%)	3(13%)	3(13%)	2(8%)	1(4%)	0	24
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	4.79	4.85	20(83%)	3(13%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	24
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	4.75	4.87	19(79%)	4(17%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	24
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	4.71	4.88	18(75%)	5(21%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	24
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	4.67	4.77	17(71%)	6(25%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	24
16	学生は、体調管理に努めた。	4.67	4.85	18(75%)	4(17%)	2(8%)	0(0%)	0(0%)	0	24

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(実習科目)

日本赤十字看護大学

科目コード	1S0803	科目名	地域・在宅看護学実習[レベルⅣ]ー1(小児)	担当教員	江本 リナ 他	履修登録者数	35	提出者数	26
						未提出者数	9	提出率	74%

*集計について

平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、実習科目の平均です。

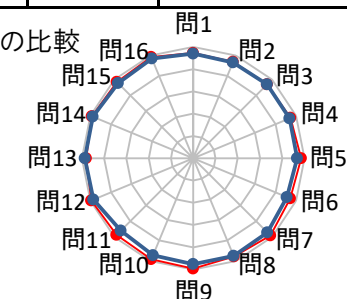
*選択肢について

5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

科目平均と全体平均との比較

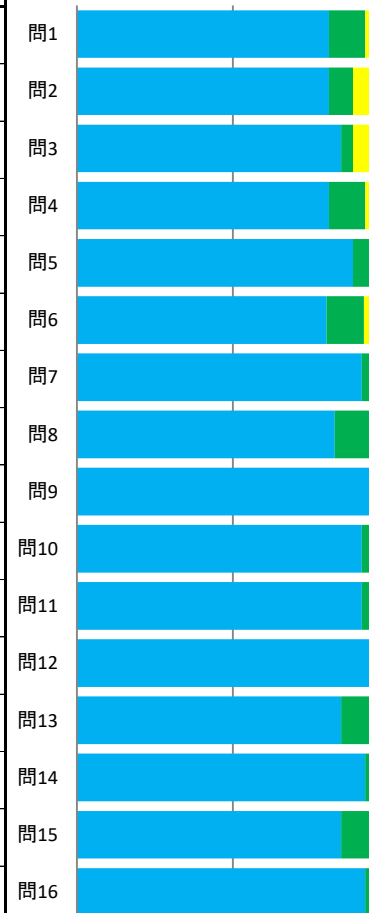
赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.92
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.73	4.70	21(81%)	3(12%)	2(8%)	0(0%)	0(0%)	0	26
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	4.69	4.66	21(81%)	2(8%)	3(12%)	0(0%)	0(0%)	0	26
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.69	4.69	22(85%)	1(4%)	2(8%)	1(4%)	0(0%)	0	26
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。	4.73	4.68	21(81%)	3(12%)	2(8%)	0(0%)	0(0%)	0	26
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	4.85	4.67	23(88%)	2(8%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	26
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	4.72	4.56	20(80%)	3(12%)	2(8%)	0(0%)	0(0%)	1	25
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.91	4.72	21(91%)	2(9%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	3	23
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	4.78	4.75	19(83%)	3(13%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	3	23
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.96	4.76	22(96%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	3	23
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	4.91	4.72	21(91%)	2(9%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	3	23
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	4.87	4.60	21(91%)	1(4%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	3	23
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	4.96	4.85	25(96%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	4.81	4.87	22(85%)	3(12%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	26
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	4.92	4.88	24(92%)	2(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	4.85	4.77	22(85%)	4(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26
16	学生は、体調管理に努めた。	4.92	4.85	24(92%)	2(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	26

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



【学部】2019年度後期 授業改善アンケート(実習科目)

日本赤十字看護大学

科目コード	1S0804	科目名	地域・在宅看護学実習[レベルⅣ]ー1(老年)	担当教員	坂口 千鶴 他	履修登録者数	35	提出者数	27
						未提出者数	8	提出率	77%

*集計について

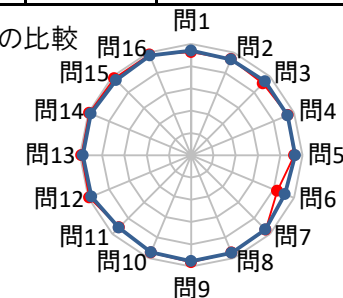
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、実習科目の平均です。

*選択肢について

5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそうは思わない

科目平均と全体平均との比較

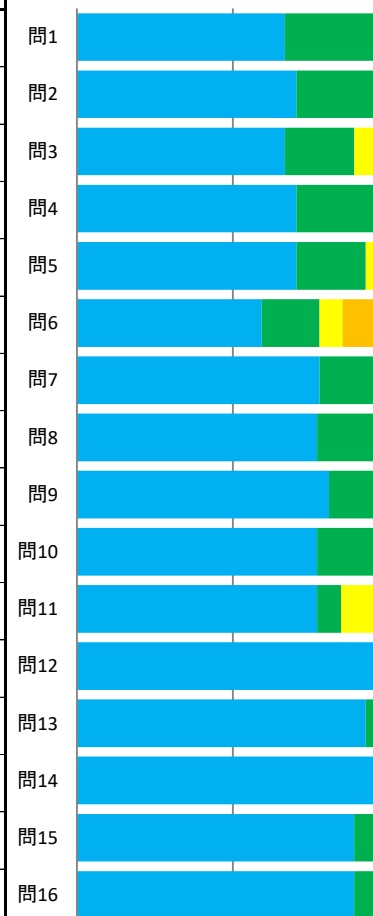
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.89
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効解答	有効解答
				5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそうは思わない		
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.63	4.70	18(67%)	8(30%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	27
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	4.67	4.66	19(70%)	7(26%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	27
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.56	4.69	18(67%)	6(22%)	3(11%)	0(0%)	0(0%)	0	27
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。	4.70	4.68	19(70%)	8(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	27
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	4.63	4.67	19(70%)	6(22%)	2(7%)	0(0%)	0(0%)	0	27
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	4.19	4.56	16(59%)	5(19%)	2(7%)	3(11%)	1(4%)	0	27
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.74	4.72	21(78%)	5(19%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	27
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	4.73	4.75	20(77%)	5(19%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	1	26
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.81	4.76	21(81%)	5(19%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1	26
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	4.73	4.72	20(77%)	5(19%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	1	26
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	4.58	4.60	20(77%)	2(8%)	3(12%)	1(4%)	0(0%)	1	26
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	4.96	4.85	25(96%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1	26
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	4.93	4.87	25(93%)	2(7%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	27
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	4.96	4.88	26(96%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	27
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	4.89	4.77	24(89%)	3(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	27
16	学生は、体調管理に努めた。	4.89	4.85	24(89%)	3(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	27

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそうは思わない



No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
C169	1S0100	看護援助論実習〔レベルⅠ〕		初めて患者さんを受け持つ実習で、皆さんが様々な体験をされ、深く学ばれたことがわかりました。教員と臨床指導者とが連携して皆さんに関わっている点も高く評価していただくことができました。引き続き、より実りある実習となるように取り組んでまいりたいと思います。
C194	1S0101	看護援助論実習〔レベルⅠ〕		
C002	1S0300	精神保健看護学実習〔レベルⅢ〕	小宮 敬子 他	過半数の学生の方々がアンケートに回答いただき、ありがとうございました。結果は、教員、実習施設の指導者とともに共有し、今後の実習状況の改善に役立てていきます。教員と実習施設の情報共有や調整、学生への声かけの言動など今後より一層の配慮をしながら、学生にとって有意義な学びができるように行っていきたいと考えております。実習最終日の面接については、実習施設で行うことが難しい状況でやむなく翌週月曜日となっています。今後、現状を変更することが可能かどうか検討をしていきたいと思っています。
C011	1S0400	発達看護学Ⅰ（リハビリ・ケア・ヘルスと看護）実習〔レベルⅢ〕	井村 真澄 他	概ね良い評価をありがとうございました。実習指導者（サポーター）さんや教員が相談しやすかった、適切な助言をもらったり、学びやすい環境が作られていたというコメントが多く、教員としても皆さんの学びのサポートができたと感じることができました。実習を担当してくださった指導者（サポーター）さんとも共有していきたいと思っています。しかしながら、反対に相談しにくかった、指導者さんと教員の認識の違いがあったなどのご意見もあり、その点については教員間や実習施設の方と情報共有をし、共通認識をもってサポートできる環境を整えていきたいと思っています。レベル?実習での学びや経験を、4年生の実習に活かしてほしいと思っています。
C031	1S0500	発達看護学Ⅱ（子どもと家族の看護）実習〔レベルⅢ〕	江本 リナ 他	たくさんのコメントをいただきありがとうございます。みなさんが主体的に学び、学習目標への到達に努力したことがとてもよく伝わってきました。実習時間は病棟等のフィールド状況によっても変動がありますが、延長する場合には理由を一同で理解して進められるように努めたいと思います。同時に、時間内で終了できるようにも配慮して進めていきたいと思っています。実習記録の書式や書き方への指導、配点等に関していただいたコメントも次年度の改善に活かしてまいります。本実習で得たみなさんの学びを4年次に活かしてください。
C039	1S0600	発達看護学Ⅲ（老年期の看護）実習〔レベルⅢ〕	坂口 千鶴 他	高い評価をいただき嬉しく思います。実習という緊張する環境の中で、皆さんの能力が少しでも発揮できるよう支援できたとすれば、今後も努力を続けたいと思います。ご指摘頂きましたこととして、?記録物へのコメントで不十分な点の指摘に留まらずできているところへの指摘も欲しいというご要望をいただきました。記述頂きました通り、学生のモチベーションを高める働きかけが行えるよう改善したいと思います。?学生との信頼関係が気づけていなかったように感じたところのご指摘がありました。この点につきましては、教員各自で内省したいと思います。来年度も学生が実習に取り組む前と後で、少しでも自信を持ち発達できているよう関わりたいと考えています。
C056	1S0801	地域・在宅看護学実習〔レベルⅣ〕－1（精神保健）	小宮 敬子 他	履修した学生の75%と、多人数の方々にアンケートに応じていただき、ありがとうございました。アンケート結果については、教員全員と実習施設の職員で共有させていただき、今後の実習に活かしていきたいと考えております。実習施設における、施設スタッフとのカンファレンスについては、実施が難しい状況も時にありますが、学生にとって貴重な学びの場であることを施設に伝え、可能なかぎり実施していただけるように調整をしていきたいと考えています。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
C061	1S0802	地域・在宅看護学実習〔レベルⅣ〕－1（母性）	井村 真澄 他	概ね良い評価をありがとうございました。地域で活躍する助産師や、外来、病院内で地域との連携を図る看護師等の役割について、様々な学びを得ることができたようで、とても嬉しく思いました。一方、実習先での連携等が上手くいかなかった方もおられたようですので、その点については実習施設の方とも情報共有をし、教員も連携をしっかりと取っていけるようにします。レベルⅡ-1実習での学びを4年生の実習に繋げ、さらに沢山の経験を積んでください。
C066	1S0803	地域・在宅看護学実習〔レベルⅣ〕－1（小児）	江本 リナ 他	コメントを下さりありがとうございます。みなさんの学びが主体的であったことが伝わってきました。特に、実習指導者さんやスタッフの方に主体的に質問等ができ、学びが深められていたと思います。フィールドの状況により皆さんの学びを支援することが難しい場面もあったことと思いますが、今後、実習する皆さんの学びがより深まるように、実習指導者さんをはじめフィールドのスタッフの皆さんとも連携をしていきたいと思っています。本実習で得たことを、今後の学修に活かしてください。
C071	1S0804	地域・在宅看護学実習〔レベルⅣ〕－1（老年）	坂口 千鶴 他	高齢者の通所施設における実習でした。介護職の人数が多く、看護職の活動内容がわかりにくい点があったようです。実習指導者は入居施設の仕事との兼ね合いもあったかと思いますが、学生がより指導を得られるよう改善したいと思います。また、必要最低限の利用者の情報提供については施設側と相談致します。通所リハビリテーションあるいは通所介護のみでの実習方法でしたが、両施設の活動を見学できる内容とするか施設側とも相談して検討したいと思います。ご意見ありがとうございました。